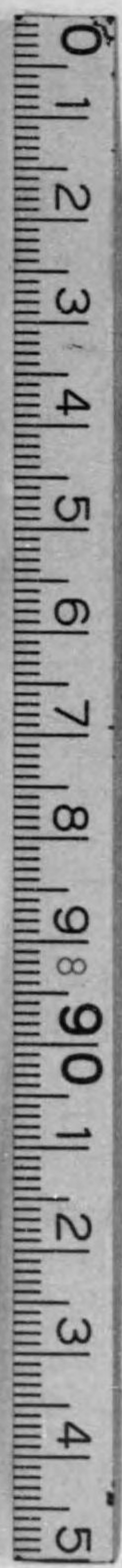


14-21
266



始



1
2

14.2
266

大正三年生絲檢查所調查報告

農商務省

生絲檢查所

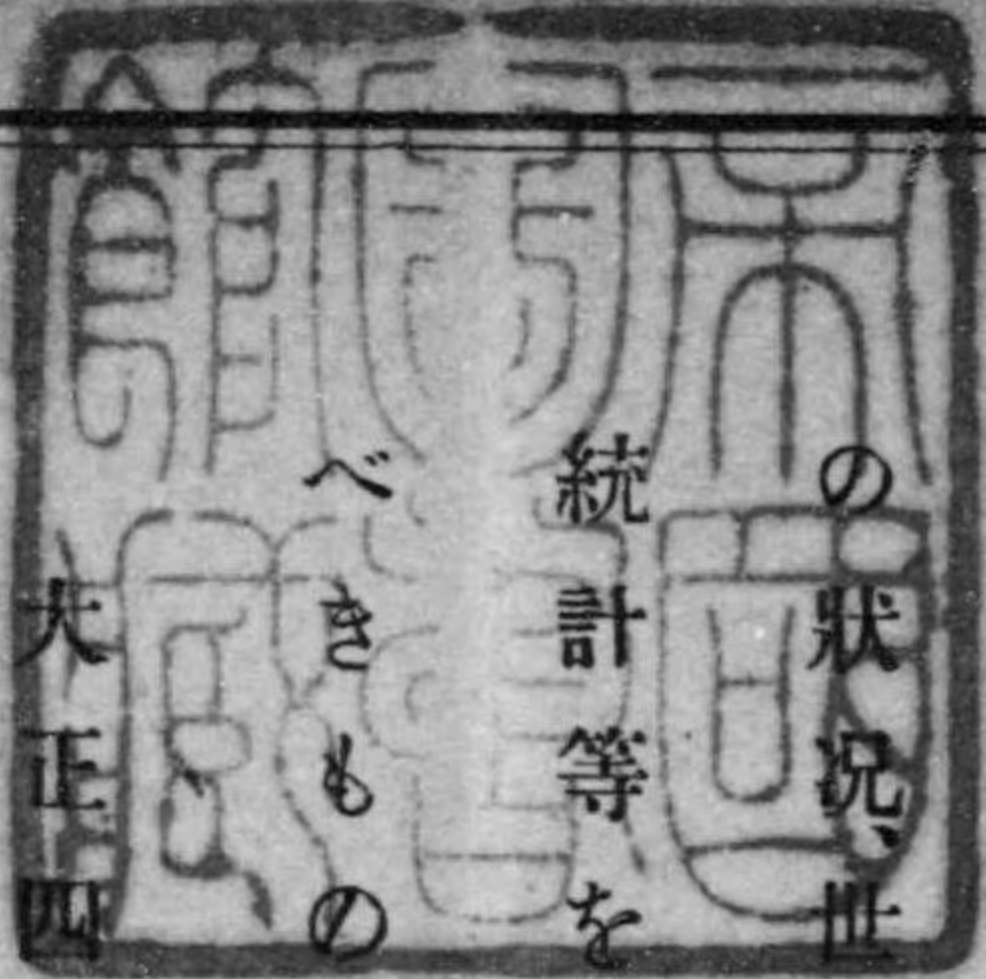
緒言

本書は昨年間本所に於て調査せる内外生絲貿易

の状況世界蠶絲検査所報告外蠶絲類に關する各

統計等を輯録したるものにして斯業上参考

べきものと認め印刷して廣く之を當業者に



大正四年七月



農商務省

生絲検査所



生絲検査所調査報告

目次

●生絲貿易の状況……………	一
生絲日々取引高及商況一覽……………	四
横濱市場生絲現物價格と取引所相場比較……………	二十八
外國人貿易商組合横濱生絲各半月相場前年比較……………	二十九
信州器械上一番と各種絲等級價格比較……………	三十二
生絲賣込個數明細調……………	三十三
横濱入荷生絲種別各月比較……………	三十六
横濱入荷生絲府縣別比較……………	三十七
生絲横濱入荷口數範圍地方別比較……………	四十二
生絲玉絲屑物横濱入荷高十ヶ年比較……………	四十三
生絲積戻地方別各月比較……………	四十四
横濱輸出商別各月生絲輸出高……………	四十七

內外生絲商別輸出十ヶ年比較.....五十二

生絲種別各月輸出高.....五十三

生絲仕向先別各月輸出高.....五十六

生絲及關係品總輸出高十ヶ年比較.....五十九

●海外生絲市況

(一)北亞米利加合衆國

米國紐育市場生絲相場前年比較.....六十

米國紐育市各種生絲最近三ヶ年輸入高比較.....六十四

北米合衆國生絲輸入高.....六十五

(二)歐羅巴

佛國里昂市場に於ける歐亞各國產生絲相場各月前年比較.....六十八

佛國里昂市場蠶絲平均相場三ヶ年比較.....七十一

佛國生絲輸入國別三ヶ年比較.....七十三

伊國美蘭市各月下旬生絲相場前年比較.....七十三

伊國生絲輸入及輸出高三ヶ年比較.....七十六

伊國繭輸入及輸出高三ヶ年比較.....七十六

伊國美蘭市生絲出入及月末在荷數.....七十七

伊國生絲相場三十ヶ年比較.....八十五

露國蠶絲類及繭輸出高比較.....八十七

露國蠶絲類輸入高比較.....八十七

英國生絲輸入高比較.....八十八

英國生絲輸出高比較.....八十八

(三)支那上海市場

上海生絲輸出商別輸出高比較.....九十一

上海生絲輸出高比較.....九十三

(四)支那廣東市場

廣東市場生絲相場各月前年比較.....九十六

廣東生絲各月輸出高仕向先及絲別比較.....九十九

廣東生絲輸出高仕向先及種別商業年度.....百二

自大正二年五月一日廣東生絲輸出商別輸出高.....百三

至同三年四月三十日.....百四

支那生絲輸出國別……………百五

(五) 世界に於ける生絲在荷數……………百七

(六) 世界に於ける蠶絲生産高……………百八

(七) 世界に於ける蠶絲生産高十ヶ年比較……………百十

(八) 横濱紐育及里昂市場に於ける日本生絲相場比較……………百十一

● 屑物市場

横濱市場屑物相場各月前年比較……………百十三

屑物横濱入荷高各月比較……………百十四

屑物横濱入荷高府縣別比較……………百十五

屑物賣却高各月比較……………百十八

屑物輸出高各月比較……………百十九

屑物輸出仕向先別各月比較……………百二十一

屑物輸出高輸出商別各月比較……………百二十三

北米合衆國屑物「ノイルス」及出殻繭輸入高……………百二十七

佛國屑物輸入輸出高最近三ヶ年^{曆年度}商業年度比較……………百二十七

伊國屑物輸入及輸出高最近三ヶ年比較……………百二十八

伊國收購高竝に繭熨斗絲各三十ヶ年相場……………百二十八

露國繭屑物輸入高最近三ヶ年比較……………百三十

英國屑物輸出高……………百三十

英國屑物輸入高……………百三十一

英國屑物再輸出高比較……………百三十一

廣東屑物輸出高仕向先別最近三ヶ年^{曆年度}商業年度比較……………百三十二

● 玉絲柞蠶絲紡績絹絲、ペニ……………百三十二

玉絲横濱入荷高府縣別比較……………百三十三

玉絲輸出高三ヶ年比較……………百三十三

柞蠶絲輸入高三ヶ年比較……………百三十四

柞蠶絲輸入高國別三ヶ年比較……………百三十四

真綿及絹紡績絲輸出高各月比較……………百三十四

紡績絹絲仕向先別輸出高三ヶ年比較……………百三十六

北米合衆國紡績絹絲輸入高……………百三十七

佛國紡績絹絲及屑物輸出入三ヶ年比較……………百三十七

佛國紡績絹絲及ベニール輸出入三ヶ年比較……………百三十八

伊國加工屑物紡績絹絲輸入及輸出高最近三ヶ年比較……………百三十八

英國紡績絹絲輸出高比較……………百三十九

英國紡績絹絲再輸出高比較……………百三十九

支那柞蠶絲輸出國別……………百三十九

露國紡績絹絲及ベニール輸入高三ヶ年比較……………百四十一

蠶絲加工品……………百四十一

本邦重要織物及絹製手巾輸出價額各月比較……………百四十一

自明治四十三年至大正三年本邦羽二重輸出價額仕向先別各年比較……………百四十四

自明治四十三年至大正三年本邦絹製手巾輸出價額仕向先別各年比較……………百四十五

北米合衆國課稅絹物類輸入國別三ヶ年比較……………百四十七

北米合衆國課稅絹物類輸入品別三ヶ年比較……………百四十八

英國絹織物輸入高最近三ヶ年比較……………百四十九

英國絹織物輸出高最近三ヶ年比較……………百四十九

英國絹織物再輸出高最近三ヶ年比較……………百五十

佛國絹織物輸入高最近三ヶ年比較……………百五十

佛國絹織物輸出高最近三ヶ年比較……………百五十一

佛國重要絹織物輸入國別最近三ヶ年比較……………百五十二

佛國重要絹織物仕向先別輸出最近三ヶ年比較……………百五十二

佛國サンテチエニス絹織物各種別生産最近四ヶ年比較……………百五十三

伊國撚絲染絲縫絲輸入及輸出高最近三ヶ年比較……………百五十四

伊國織物輸入高最近三ヶ年比較……………百五十五

伊國織物輸出高最近三ヶ年比較……………百五十六

英國撚絲輸出高最近三ヶ年比較……………百五十七

英國撚絲再輸出高最近三ヶ年比較……………百五十七

露國絹織物類輸出高最近三ヶ年比較……………百五十七

露國絹織物輸入高最近三ヶ年比較……………百五十八

支那繭綢輸出國別……………百五十九

●海外蠶絲檢查所報告摘要

北米合衆國各州に於ける絹織物工場數	百六十一
海外各蠶絲檢查所正量検査一覽	百六十三
世界各國蠶絲檢查所に於ける正量検査高比較	百六十四
日佛伊三ヶ國三大蠶絲檢查所に於ける検査數比較	百六十五
日本及佛國蠶絲檢查所検査生絲含水量比較	百六十六
佛國里昂蠶絲檢查所に於ける歐亞各國產生絲練減量比較	百六十九
佛國サンテチエンヌ蠶絲檢查所に於ける歐亞各國產生絲練減量比較	百七十
伊國美蘭蠶絲檢查所に於ける各國生絲練減量比較	百七十一
米國紐育蠶絲檢查所に於ける各國生絲練減量比較	百七十三

●人造絹絲

人造絹絲輸入高累年比較	百七十四
横濱港に於ける人造絹絲輸入高	百七十四
神戸港に於ける人造絹絲輸入高	百七十五
伊國人造絹絲輸入高最近五ヶ年比較	百七十六

生絲檢查所調査報告目次終

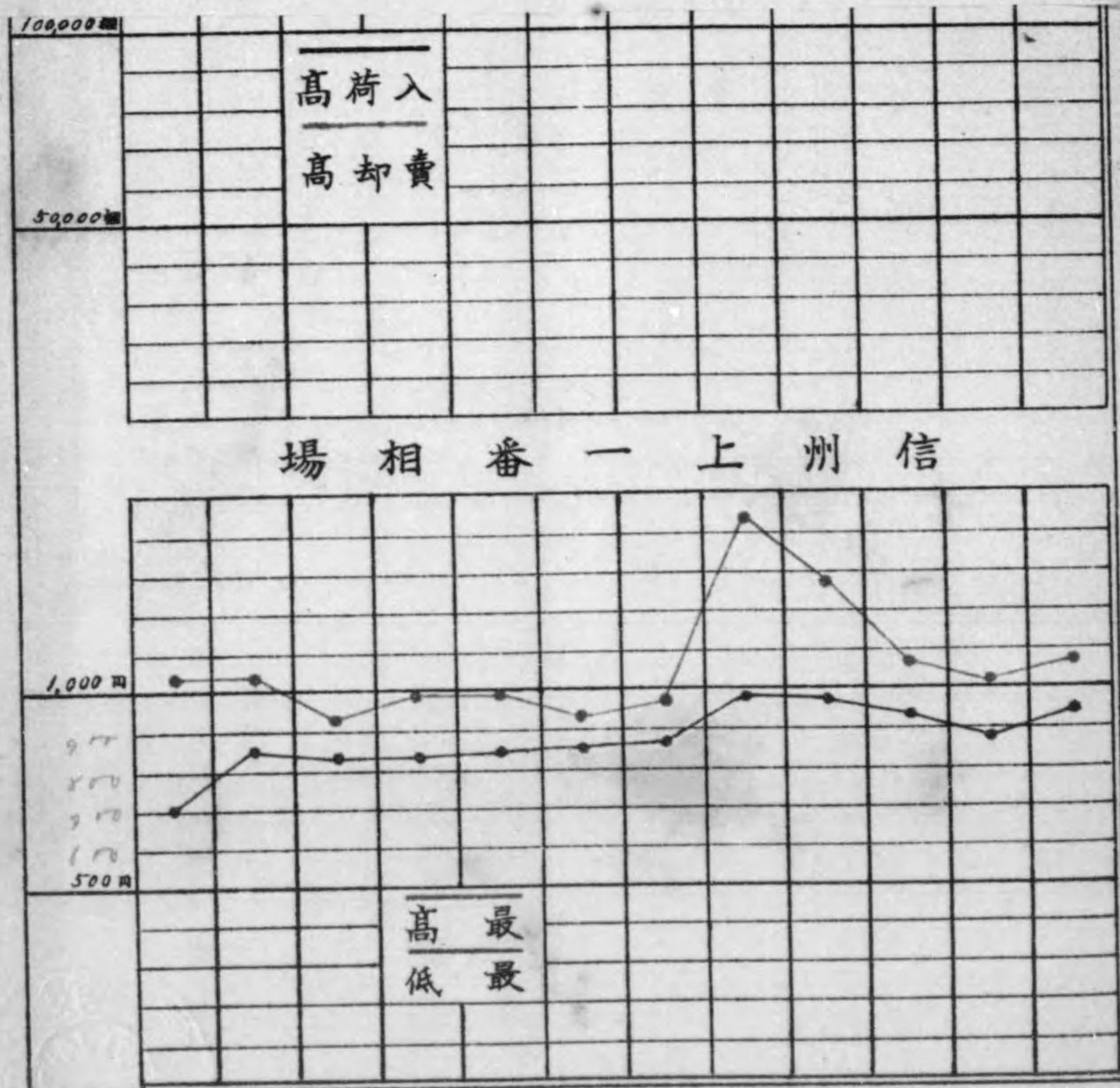
●附 録

伊國人造絹絲輸出高最近五ヶ年比較	百七十六
佛國人造絹絲輸出高前年比較	百七十七
露國人造絹絲輸入高三ヶ年比較	百七十七
歐米各著名蠶絲檢查所各月正量検査高	百七十九
歐洲戰亂の伊國輸出入に及ぼせる影響	百八十
伊國製絲業現況	百八十三
(一) 一千九百十四年十月一日現在製絲工場數	百八十三
(二) 二千九百十四年十月繰業中の工場及釜數	百八十三
(三) 三千九百十四年十月支拂ひたる工賃總額	百八十四
(四) 四千九百十四年十月調査に依る總繰業程度比例	百八十五
(五) 五千九百十四年十月に於ける繰業日數	百八十五
(六) 六千九百十四年十月繰業に従事せる職工平均數	百八十六

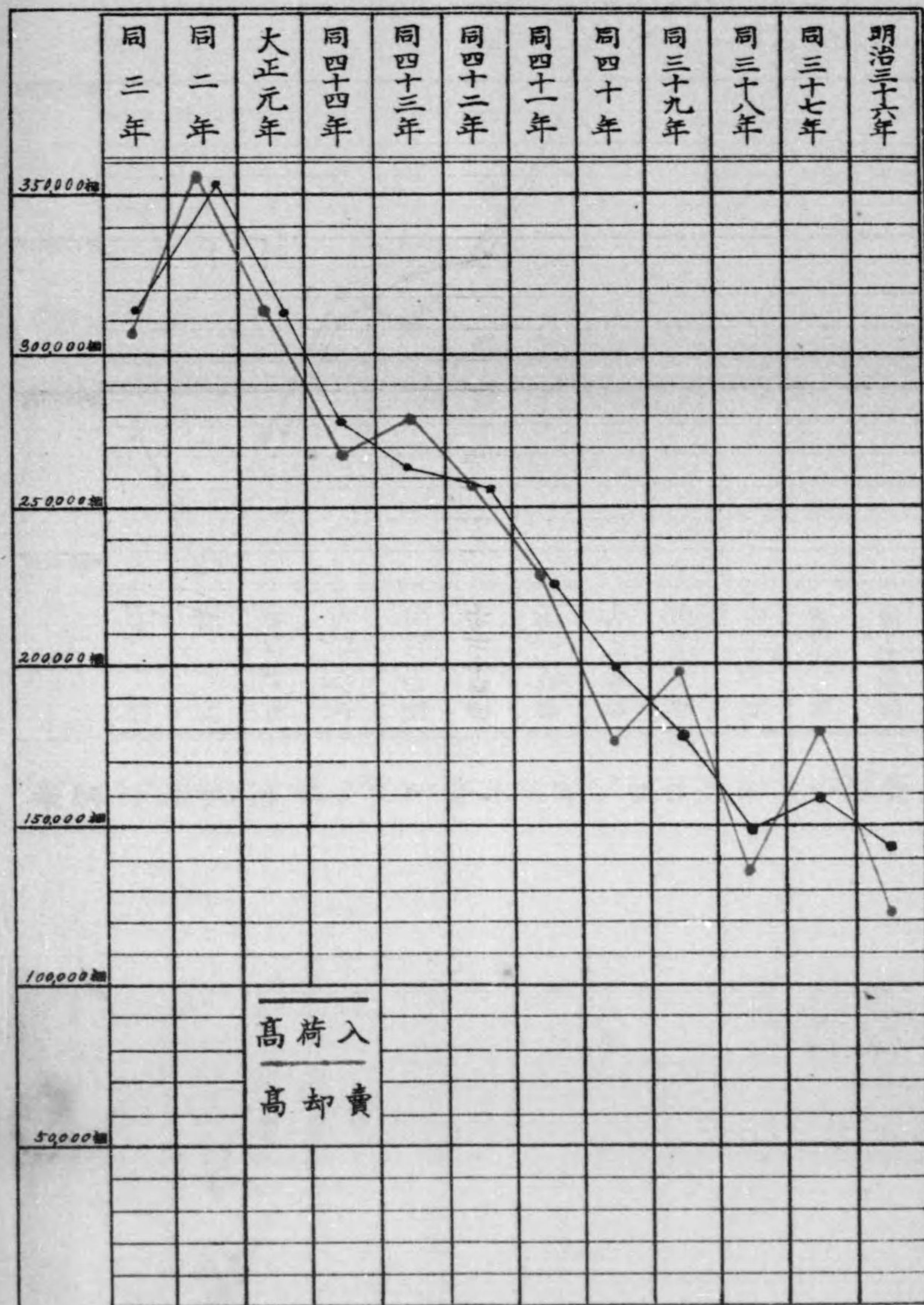
單位換算摘要

○封度(英、米)	我百二十九分五厘八毛餘	○布度(露)	我四貫百六分三分三厘二毛強
○擔(支那)	我十六貫百二十七分四厘弱	○瓦(佛)	我二分六厘六毛餘
○斤(支那)	我百六十一分二分七厘八毛弱	○志(英)(十二斤)	我四十八錢八厘一毛
○基(佛)	我二百六十六分六厘六毛餘	○フアシング	我一錢〇厘二毛
○磅(英)	我九圓七十六錢三厘	○參(佛)	我三厘八毛
○片(英)(四フアシング)	我四錢〇厘七毛	○參(伊)	我三厘八毛
○法(佛)(百參)	我三十八錢七厘	○仙(米)	我二錢
○利(伊)(百參)	我三十八錢七厘	○同上	我一錢〇厘二毛
○ベセタ(西班牙)	我三十八錢七厘		
○弗(米)(百仙)	我一圓〇錢六厘		
○上海兩(支那)	我一圓三十九錢三厘		
○墨西哥弗(百仙)	我一圓二錢二厘		
○麻克(獨逸)(百布)	我四十七錢八厘		
○留(露西亞)(百哥)	我一圓三錢二厘		
○クローン(瑞典)	我五十三錢八厘		

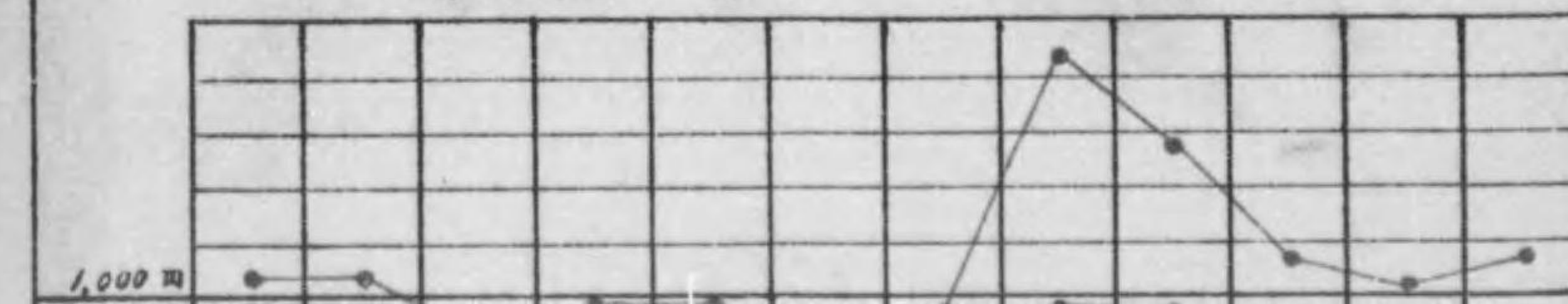
信州上一番相場



最近二十年間生絲入荷及賣却高下標準相場比較表

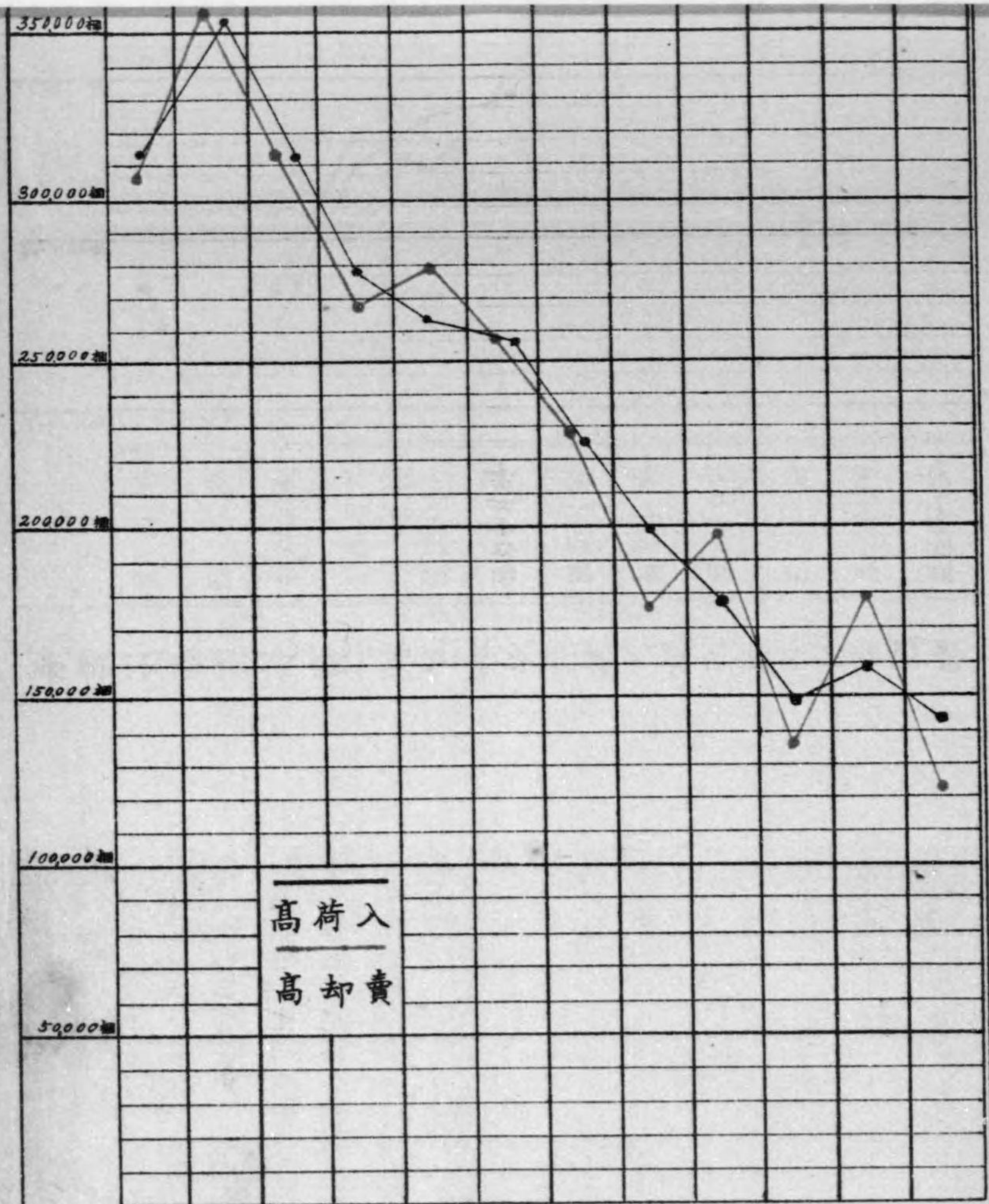


信州上一番相場

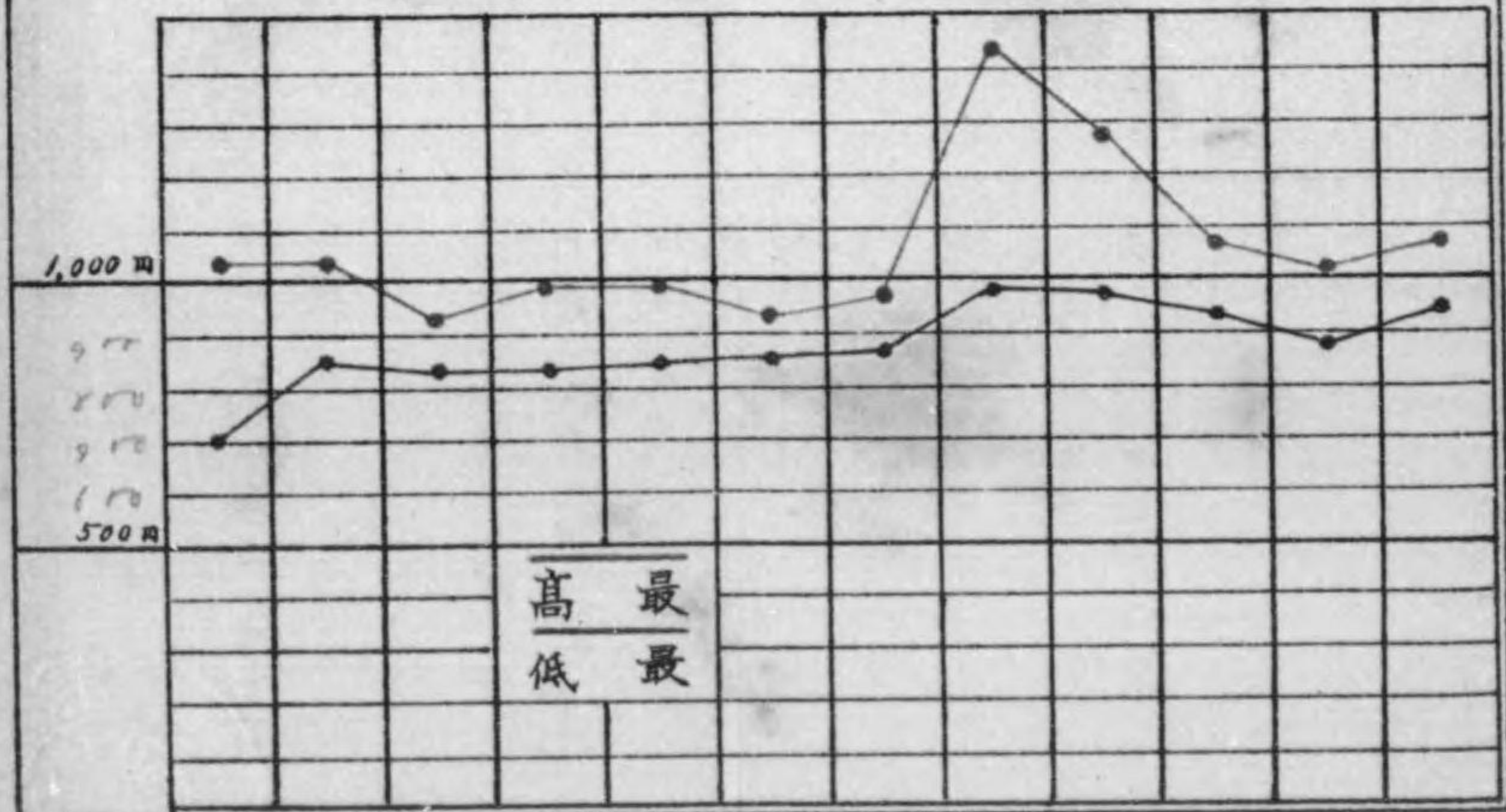


單位換算摘要

○封度 (英、米)	我百二十九分五厘八毛餘	○布度 (露)	我
○擔 (支那)	我十六貫百二十七分四厘弱		
○斤 (支那)	我百六十一分二分七厘八毛弱		
○基 (佛)	我二百六十六分六厘六毛餘	○瓦 (佛)	我
○磅 (英)	我九圓七十六錢三厘	○志 (英、十二斤)	我
○片 (英、四フアシング)	我四錢〇厘七毛	○フアシング	我
○法 (佛、百參)	我三十八錢七厘	○參 (佛)	我
○利 (伊、百參)	我三十八錢七厘	○參 (伊)	我
○ベセタ (西班牙)	我三十八錢七厘		
○弗 (米、百仙)	我二圓〇錢六厘	○仙 (米)	我
○上海兩 (支那)	我一圓三十九錢三厘	○同上	我
○墨西哥弗 (百仙)	我一圓二錢二厘		
○麻克 (獨逸、百布)	我四十七錢八厘		
○留 (露西亞、百哥)	我一圓三錢二厘		
○クローン (瑞典、百威)	我五十三錢八厘		



信州上番相場



最高最低

單位換算摘要

- 封度(英米) 我百二十九分五厘八毛餘
- 擔(支那) 我十六貫百二十七分四厘弱
- 斤(支那) 我百六十一分二分七厘八毛弱
- 基(佛) 我二百六十六分六厘六毛餘
- 磅(英) 我九圓七十六錢三厘
- 片(英)(四フアシング) 我四錢〇厘七毛
- 法(佛)(百參) 我三十八錢七厘
- 利(伊)(百參) 我三十八錢七厘
- ベセタ(西班牙) 我三十八錢七厘
- 弗(米)(百仙) 我二圓〇錢六厘
- 上海兩(支那) 我一圓三十九錢三厘
- 墨西哥弗(百仙) 我一圓二錢二厘
- 麻克(獨逸)(百布) 我四十七錢八厘
- 留(露西亞)(百哥) 我一圓三錢二厘
- クローン(瑞典) 我五十三錢八厘
- 布度(露) 我四貫百六分二分三厘二毛強
- 瓦(佛) 我二分六厘六毛餘
- 志(英)(十二斤) 我四十八錢八厘一毛
- フアシング 我一錢〇厘二毛
- 參(佛) 我三厘八毛
- 參(伊) 我三厘八毛
- 仙(米) 我二錢
- 同上 我一錢〇厘二毛

●生絲検査所調査報告

●生絲貿易の状況

年頭の初商ひは出来高多數を算したる割合に氣配頗る不振なりしも日を経て絲況漸次引締り二月中旬には千〇拾圓に騰り定期市場には買思惑起りて三月上旬は定期絲百四圓參拾錢實物千〇拾五圓に進みたり、是れ素より春挽絲も出荷少く在荷拂底の折柄米國筋の需要旺盛なる結果なりしも、月末より四月に涉りて多少米墨問題を氣構へたるにや一時下押の風情なりしが中旬過となり健實なる取引を見相場も上旬に比し參拾五圓高の千拾五圓に盛返すに至れり、五月に至り米國の農作物も豊作を傳へ定期市場は素より現物好氣配と爲り信州上一番物は遂に千參拾五圓と云ふ四十年以來初めて見るの高値を顯はしたり、斯くて六月新絲の初手合は千五圓を以て生れ先約定も相應に行はれたり、七月に入り相場少しく下押したるも九百九拾圓を維持し前途の希望を繋ぎ居たりしが月末に至り塊塞の開戦となり續いて露獨英佛の列強をして之れが渦中に惹き入れ世界的戦亂を勃發せしめ財界は混亂の極に達し稀有の大恐慌を演出せり、生絲界は忽ち暗雲に鎖され定期市場は八月四日に至り急轉直下七拾八圓五拾錢と云ふ不穩の大暴落を告げたるを以て直ちに立會休止を爲し以て競々たる人心の鎮靜を企圖したり五里霧中に彷徨したる現物市場も暫らく手合皆無となりたり、殊に海上保險率の暴騰より延いて航海

の危険を生じ外國貿易の前途は不安の念に驅られ外商側は突如として先約定の破約を申出て之に對する内商側の抗議となり市場渾沌として歸着する所を知らざるの有様なりしが、漸く十日に至り七百八拾圓を以て取引せられ短日月の間實に貳百拾圓の暴落を見たり、然れども幸に米國の中立は我生絲需要の大半を占むるを以て相場の下落を俟つて買ひ顯はるゝ向もあり、一方内地需要の好氣配に連れ市場は聊か活氣を帯び八百六拾圓まで引返したるも而も一時的の現象にして米國自らも亦戰亂の影響を受け加ふるに棉花の暴落より延いて一般の事業界に波及し經濟上の悪影響は實に豫想の外にして機業家亦た其機臺の運轉數を減少せざるを得ざるの悲運に會ひ生絲の需要は著しく減退するに至れり、事爰に至りては再び市場は迷宮に入り二十三日の日獨開戦より翌日は實に五拾圓安の八百拾圓を顯はし爾來日に悲境に向へり、當業者は前途の成行如何を憂ひ九月二日には横濱に於て全國製絲家大會を開催し繰業短縮の問題を凝議するに至れり、越えて十月中旬には白國安土府の陥落に人氣は一層悲觀に傾き同月十九日に至りては實に七百圓と云ふ稀有の珍安値を現出し戦前の相場に比し貳百九拾圓の暴落となり本年中の最高價より實に參百參拾五圓の値開を見たるは開港以來未曾有の大變調と謂ふべし、定期市場も亦大打撃を受け月末六拾七圓臺に陥りたり、此状態を以て経過せば絲價は那邊にまで落ち行くべきや停止する所を知らず轉た寒心に堪へざるものあり、此間當業者は堪へず應急策に腐心し遂に二十九日を以て市場の大勢に鑑み生絲の生産を調節し價格を維持するの目的を以て横濱蠶絲貿易商

組合は決議の上左記六ヶ條の規約を爲すに至れり

第一條 現時の絲價を維持する爲め信州太上一番格七百圓以下にては盟て之を賣却せざる事

但し上一番以外の品も賣却する場合には總て上一番七百圓格を標準となす事

第二條 前條の目的を達する爲め本年十一月十日以後は全國製絲家に向て絶對に休業を希望する事

但し先約定に對しては此限りにあらず

第三條 我等同志は前條十一月十日以後は爲替附の荷物は荷受せざる事

但し先約定品は此限りにあらず

第四條 横濱定期市場へ現物の賣繋ぎをなさざる事

第五條 同業者は互に德義を重んじ他店の取引先に向つては取引を爲さざる事

第六條 市場現今の在荷其大半を減少せし場合は協議の上前各條の盟約を解除する事を得

斯くて此規約の實行せられ在荷の堆積も五萬捆を超過すること多からず、然れども絲價は毫も發展を見ず甚しきは賣止價格の七百圓をくゞりて六百八拾圓に秘密賣買されたる向もありと傳へられ形勢頗る危顔に陥れるを以て十一月七八兩日に至り全國製絲業者は東京に於て大會を催し政府に救済を求むるの議決を爲し政府も亦之れが救済に就ての立案を爲せる等種々の原因より遂に十二月十日以來數回に涉りて五拾圓方を引返し年末の在荷四萬捆を以て越年するに至りたるは兎も角破綻百出せんとした

る斯業界の危機を彌縫し一時の小康を保ちたるものと謂ふべし
左に本年横濱市場に於ける生絲集散高を掲げ以て参考に資す

前年繰越高
本年入荷高

計

賣込高
地方賣高

參拾壹萬參千五百拾參個半
參拾四萬五千貳百七拾九個半
貳拾八萬六千貳百拾貳個
壹萬八千五百六拾四個半
參拾萬四千七百七拾六個半

殘翌年へ繰越高

四萬五百參個

尙其詳細は本年中の商況日誌により次に之を示さん

大正三年自一月生絲日々取引商況一覽 (二重線は日曜及祭日)

一月

日次	項目	手合	納發	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
一日		六、九三九	一					相場は安含にて信州物は遂に商談折合はす細筋及場邊物に貳千餘個の取組ありたるも大勢不振の商況を免れず
二日								

日次	項目	手合	納發	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
三日								商談氣乗薄にて相場も亦た五圓安まなれり
四日								
五日								信州もの必要口へ前直を以て少しく取組ありたるも氣配は毫も引立たず
六日								
七日								引續き必要口へ五圓にて取引あり
八日								
九日								信州もの又々五圓高となり細筋ものは拾圓近くも高直に進みたり
十日								
十一日								入電待ち風情なるも相場は引締り品に依り五圓乃至拾圓高を示せり
十二日								
十三日								相場又々五圓高に進み細筋ものは拾圓高を告げたり
十四日								
十五日								米國向へ商談纏まり各種とも五圓高に進みたり
十六日								
十七日								相場又々五圓高となり氣配優勢となれり
十八日								
十九日								新規入電符の姿にて抄々しく商談なし
二十日								

引續き商談起らず

依然靜穩にて入電符の模様なり

引續き新規手合なし

小口の補充談のみ新規手合更になし

日	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州大上 一番價格	商況
三十一日	一八、五〇四	六、九二二	五、三三〇	一六、四九二	四五	九八〇	相場品に依り五圓乃至拾圓高を告げたり
三十日	七五	一四四	一〇五	二三三	!	九七五	必要口へ五圓高にて商談折合ひたり
二十九日	一六六	五五三	一七六	三三三	!	九六五	當用口の補充商は五圓高を告げたれども氣配は稍々落付の氣味なり
二十八日	三三五	二四〇	二三八	五〇七	!	九六五	上州座繰に前値より五圓高の手合行はれたる外に細筋ものに弗々の商談ありし
二十七日	四三三	二二六	三三三	二六九	九	九六五	買戻少々落付模様なり
二十六日	一、四四四	二六三	一九五	一九二	!	九六五	新規手合皆無の有様なり
二十四日	八八三	九三	二二一	一一二	!	九六五	補充の商ひ少許ありしのみにて概して靜穩の商狀なりし
二十三日	一三七	三二〇	三三〇	二九九	!	!	相場概して變りなく弗々取組み行はれたり
二十一日	二八	二三四	二七三	三三六	!	!	先約は望入あり五圓高見當の約束を見た
計	一八、五〇四	六、九二二	五、三三〇	一六、四九二	四五	!	米國向買入願はれ概して拾圓高を以て折合ひたり

日	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州大上 一番價格	商況
四日	三七三	五一〇	一八八	三七八	!	九八五	當用口の補充商は五圓高を告げたれども氣配は稍々落付の氣味なり
五日	三九六	三六三	二九五	五四七	!	!	上州座繰に前値より五圓高の手合行はれたる外に細筋ものに弗々の商談ありし
六日	二二九	四二五	三〇七	一八一	!	!	買戻少々落付模様なり
七日	!	三三三	一六	七二七	三六	!	新規手合皆無の有様なり
九日	一〇九	三〇八	一四一	二四二	!	九八五	補充の商ひ少許ありしのみにて概して靜穩の商狀なりし
十日	一九六	一五九	二二七	四一七	!	!	相場概して變りなく弗々取組み行はれたり
十二日	一九四	二九六	一一八	五四二	!	九九〇	先約は望入あり五圓高見當の約束を見た
十三日	九四	二七二	三三四	九三三	!	!	米國向買入願はれ概して拾圓高を以て折合ひたり
十四日	三三三	二四一	一一三	二七四	!	一〇〇五	必要口の取組行はれ相場も五圓乃至拾圓高に進めり
十六日	一七二	一三九	二五一	二八四	!	一〇一〇	相場又々五圓高を示し概々買入願はれたれども適品潤滑の爲め氣配割合に引立たず
十七日	三八	四四五	二〇四	三六九	!	!	相場は保合ひ市面落付模様あり
十八日	三七	六〇二	一九八	一五四	!	!	定期安の爲め氣配不振に陥れり
十九日	七三	六五	二六三	八二	!	!	依然新規の商聲なく出来直も安合みなり
二十日	!	三〇九	二四四	二二二	!	!	新規手合皆無の姿なり
二十一日	!	三三	七九	八二	!	!	休業同様靜穩の成行なり

日次項目	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
二十三日	五九	五三	一三四				相場も幾分安否にて買聲少なし
二十四日	三三	九四	二〇四				補充口少許の商ひ出来せしのみ
二十五日	一四七	四三	三四一	一一			歐洲向は弗々出来せしが相場は概して保合ひたるも品に依り安否のものあり
二十六日	五五	九三	二四一	八三			出来直は概して變りなきも底意は手堅き模様なり
二十七日		七一	一八一	六八			現物適品なき爲め掛々しき商談なく靜に保合へり
二十八日		三四	二二五	五一			新規手合皆無なり
計	四、三〇	五、八六五	四、七三三	六、四五五	三六		
二日	八二	七八	二二六				春挽入荷待の姿にて商談薄ながら弗々手合あり
三日	五四	六五	二六八				補充口の取組少しく行はれしのみ
四日	一五四	二〇三	二七〇	一八			品薄の爲め商談淋しけれども相場は品により五圓高を告げたり
五日	八七	一七四	二九〇	三九			米國向に買氣續き相場は五圓を進め信州春挽絲は干拾圓を以て初手合を告げたり
六日	一九〇	一六二	三八〇				細筋物其他當用口へ弗々手合出来したるも定期高にて商談稍々不圓滑の姿に至れり
七日	二九	一六	二二二				氣配變りなく弗々の取引あり

日次項目	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
九日	二二九	九〇	二七二	八二		一、〇二五	信州器械の商談も必要に迫られ取引ありたり相場は五圓高を告げたり
十日	一八九	二四五	二二七	三六			當用口の取組弗々行はれたり
十一日	二二〇	九八	四〇七	一一三			染みたる商談なく相場五圓安となれり
十二日	四六	二六八	二七六	一一三			細筋は相場變らず弗々取引ありたるも他品は商談起らず
十三日	二八一	一五五	三三一	三八		一、〇一〇	前直より五圓安にて商談行はれたり
十四日	一八六	一五〇	一八一	一一二		一、〇一〇	染みたる商談なく補充口の商ひ少しありたるのみ
十五日		一三三	四二二	七三			各館落付模様にて新規商談皆無なり
十六日		一九七	五三〇	一一〇			定期安か氣持へ氣配不味なり
十七日	六四	一五二	三三〇	一四七			續いて氣配不味にて相場も下押の風情なり
十八日	五四	一五二	三三〇				信州器械遂に二十圓安に落ちたり
十九日	七六一	九一	三二八			九九五	値段變りなく弗々當用口の商ひ出来せり
二十日	四八六	一八八	五〇七	二二五		九九五	弗々前値にて取組あるも底意不味の模様あり
二十一日	四五八	一〇四	四六七	一八		九九五	歐洲向兩三箱へ信州器械拾圓安にて取組ありて氣配益々不振に陥れり
二十二日	五三二	一一八	五一八	三八七		九九五	前直にて取引ありたるも氣配面白からず
二十三日	三二四	四九	四七三	二一〇			信州器械等相當賣行氣配は別に變りなし
二十四日	六五〇	三〇八	六三八	二五三		九九五	
二十五日							
二十六日							

日次項目	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
二十七日	七三一	二二六	四七〇	二七七		九九〇	信州器械五圓高を以て弗々賣行きたり
二十八日	三六八	一一一	一六〇	三八一		九九五	又々五圓高を見たり
三十日	四六	二二〇	七五六	二二八			細筋物に少許の商談を見たる位にて他は静穩の成行なり
三十一日	一八	二二七	五五七	四六八			細筋に多少の折合を見たるも氣配至て不振なり
計	六、〇九	三、九三三	九、五二二	三、二八六			
一日	一一〇	二二六	四四七	七三			依然として商況不振なり
二日	四五	一一三	五〇五	二〇七			商況閑散なり
四日	一一六	一一三	三五五	六四二			細筋補充談行はれしのみ
六日	八二六	一五二	五八五	四五二		八九五	信州器械前直より拾圓安を折合ひたり
七日	一七八	三〇四	三六六	四三一			細筋及場違物には多少さも手合行はれたるも信州ものは取引なし
八日	九〇七	二五〇	六〇〇	四七七		九九五	細筋物は品により五圓高を告げたり
九日	六四七	二八五	七八〇	二二七		九九五	續て補充談行はれ信器は前直に保合ひたり
十日	三九七	四七七	四〇七	二五二		九九〇	細筋五圓高を以て商ひ出来せり

十三日	七八	三五四	五四一	六五九		九九〇	イースター、モンデーにて大抵休業の姿なり
十四日	四二九	二二七	五一八	一七三		九九〇	弗々補充口へ商談あり
十五日	三四九	三一八	四四七	二〇六		九九〇	前直を以て補充口へ弗々商ひありたり
十六日	九三〇	三〇三	五一四	五七〇		九九〇	歐洲向兩三館買氣を續け多數の商ひ出来したり
十七日	六〇四	三三五	六八一	四〇五		九九五	相場五圓高となり氣配手堅し
十八日	九二二	一一七	四八〇	二九三		一、〇〇五	品薄の爲め相場拾圓高となり歐米共に買氣顯はれたり
二十日	七六〇	五二〇	五九四	四二五		一、〇一五	場違物及細筋等概して拾圓高見當の取引行はれ更に夕景に至り信州器械も亦た拾圓高に進めり
二十一日	三〇	三二六	五九三	七三六			定期安旁々各館見送りに傾き商談全く途絶へたり
二十二日		三七五	四五三	五六六			米墨問題を氣構へ各館さも見送りの姿なり
二十三日		三五〇	七六七	四九六			新規手合皆無の有様なり
二十四日	一八	一八〇	二九二	一四四			安直に折合ひたるもの多少の取引出来せるも兎角氣乘薄なり
二十五日	九二七	六六	二八五	三三二		一、〇〇五	信州もの其他概して拾圓安の振合を以て賣行けり
二十七日	二三五	一八四	三三二	一三六			弗々商談行はれたるも氣配相場さも變りなし
二十八日	五四	二三〇	四〇五	三三三		一、〇〇五	殆んど商聲なく僅に一二の補充談行はれしのみ
二十九日	六四七	一六四	四八九	四一四		一、〇〇五	信器其他前直を以て必要口へ賣行ありたり

日次項目	五月		約定口	結果	引戻	信州大上 一番價格	商況
	手合	發納表り					
三十日	七七五	二〇二	五八八	二三五		一、〇〇五	弗々商談行はれたるが氣配相場とも概して變りなし
計	九、九八四	六、一五五	一一、九六九	八、八六六			
一日	五八七	一六八	四六八	三八七		一、〇二五	米國向は續て買望み相場は信器拾圓高を告げ場違物は品に依り一段優勢の向も見へたり
二日	四二八	三〇四	三八九	一五七		一、〇二五	米國向依然買望み信州器機更に拾圓高を告げ氣配引立てり
三日	五八四	二二二	五八六	三九一		一、〇三五	歐洲向は依然見送りたるも米國向は續て買望み信州器機拾圓高に進めり
四日	九〇	五二五	二九一	六九七			米國向は一切に沈静となり只歐洲向にて細筋を多少取入れたるのみ
五日	九八	二四〇	三三〇	五六七			各館形勢を眺め居りて染みたる商談行はれず
六日	四六	四九一	五二一	四六八			染みたる商談なく氣配は依然沈静なり
七日	九二	一五四	三五三	二二二			前報同様
八日	五八	六三	三九八	九九			細筋物小口の商談ありたるのみ
九日	二五六	二二四	四〇七	一六〇			新商談なく市場落付模様なり
十日	六三三	一一六	三五九	二二七		一、〇二五	信州上一遂に貳拾圓安にて賣應じ氣配面白からず
十一日	二二三	九七	一三三	五九八		一、〇二五	補充商のみにて拵々しからず

日次項目	六月		約定口	結果	引戻	信州大上 一番價格	商況
	手合	發納表り					
十四日	五〇三	二〇六	五三九	二九七	四六	一、〇二五	値段區々にて大體不振の商狀なり
十五日	一一三	一五三	二二六	四七四	一八	一、〇二五	相場は保合ひたるも氣配は續て静なり
十六日	一三七	七四	七九	一六九			定期市場の下落と共に人氣は不振に趣きたり
十七日	一八八	二二七	四二八	二二五		一、〇〇五	相場遂に十圓安となり氣配は何分にも引立たず
十八日	一三八	二二二	四二二	一八〇			相場何れも五圓乃至拾圓方の低落にて依然不振の商狀なり
十九日	一四一	二四八	五四一	一八五			相場は區々にて氣配緩いて面白からず
二十日	一四〇	一九六	三〇三	一一七		九九〇	弗々濱付商内出来したるも場面引立たず
二十一日	九八	二四〇	三六二	一九〇			相場は區々にして殆んど標準なく大勢安値に傾きたり
二十二日	六三	三〇〇	一八四	八八			補充口少しく出来せるのみ
二十三日	二九一	三九七	一八九	一八		九九〇	概して小甘く保合の姿なり
二十四日	二五一	四七三	四九五	二二五		九八〇	品薄等々氣配幾分強含みの成行を呈せり
二十五日	二二八	四七四	三三三	二二八		九八五	弗々補充商談行はれたり
二十六日	二二八	二二八	二八〇	一五七			品薄の爲め幾分強含みの向も見へたれども大體に於て變りなき成行ありき
計	五、三七五	五、九五八	八、五一〇	六、五二八	一三八		

日次	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
一 日	三三	三三九	二〇六	一三三	—	九九〇	引續き手堅き成行を持し必要口に少許の取引ありたり
二 日	二六	一五二	四〇七	七七	—	—	品薄の爲め小堅き向も見へたり
三 日	二〇	二〇〇	二〇六	一二九	—	—	氣配相場とも概して保合にして新絲の魁として本庄山十千拾圓を以て初手合を告げたり
四 日	—	三〇九	六九	一五九	—	—	碌々手合行はるゝに至らず小堅く保合へり
五 日	—	一〇八	三四三	七五	—	—	米向へ商談弗々行はれ相場は手堅き成行を呈したるが歐洲向は更に買聲を發せず静況なり
六 日	三〇	二九	八三	—	—	—	相場は五圓高見當の成行を示し氣配面白からず
八 日	五三	一五二	五三	—	—	—	米國向にて期近の先約品を買望み拾圓高見當の成行を呈したり
九 日	—	八九	一九	八五	一八	—	抄々しき先約談を試むる向なく氣配頓に鈍狀を呈せり
十 日	四八	三三	一〇一	—	—	—	買入依然見送り碌々商談なく五七圓安の成行を顯はしたり
十一 日	九九	一八二	一五三	五五	—	—	引續き氣乘薄にて碌々商談なく不味の商狀なり
十二 日	—	二五	二二	七六	—	—	海外注電抄々しからざる爲め各買入も落付居りて染みたる商談なし
十三 日	七二	六八	一〇六	二七	—	—	買入氣迷の模様なり氣配引立たず
十五 日	四八	一一三	一一六	七二	—	—	米國向を主とし先約定行はれ信州器械拾圓安にて折合ひたり
十六 日	二七	一〇六	九六	—	—	—	續て弗々出來し人氣小甘き模様なり

日次	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
十七 日	八一	七九	一四五	—	—	—	氣配益々不引立にして相場は五七圓乃至拾圓安を告げたり
十八 日	九九	三八	二七七	三六	—	—	弗々商談行はれたるが相場は前直に保合ひたり
十九 日	九九	六七	一九五	—	—	—	相場概して五圓高を告げ氣配少しく引直したり
二十 日	三六	一一〇	三八三	三六	—	—	相場變りなく稍々落付きたる模様なり
二十二 日	九〇	七七	二二三	七二	三六	一〇〇五	諏訪器械の初手合として千五圓替を以て出來を告げたり
二十三 日	二〇七	二〇五	三七六	四九	—	一〇〇五	兩三館當用口に相場保合にて商ひ出來せり
二十四 日	一五六	一四三	四七六	五五	—	一〇〇五	相場變りなく保合ひたり
二十五 日	三八九	一三六	三五七	二七	一八	一〇一〇	相場五圓高となり買望みの向も見へたり
二十六 日	二二八	一三〇	七〇二	一〇〇	—	一〇一〇	依然として賣行あり相場同値なり
二十七 日	一一七	七二	四四八	三七	—	一〇一〇	補充口の商ひ弗々出來せしのみ
二十九 日	三二六	三二一	九〇八	九〇	—	一〇一二	信州もの取組出來せしも氣配は別に變りなし
三十 日	一四四	九七	六六三	二〇〇	—	一〇一〇	信州器械相場同事を以て弗々賣行ありたれど他品は染みて商談行はれざりし
計	二五九七	三、二八一	七、三三五	一、五七九	七二	—	—

日	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
一 日	一〇八	一四五	四六〇	一〇八	一八	一〇一〇	弗々手合の内に靜かに保合ひたり
二 日	—	二四二	五七二	二三五	—	—	氣配不味にて碌々商談なし
三 日	一三五	一一〇	一〇九七	二三五	—	一〇〇〇	弗々當用口に向け賣行ありたり
四 日	二七	一五三	三四一	一七	—	—	機會待の風情にて商談なし
六 日	八六四	九三	四六二	一八	—	九九〇	信州上一番終に前直より拾圓安を賣應じたるも氣配續て不引立なり
七 日	三四二	七七	六三三	二二五	—	九九〇	弗々補充口の商ひあり
八 日	一七一	二二	八三四	二三五	—	九九〇	氣配面白からず底意弱含みの成行なり
九 日	六三	二五五	六八八	三八八	—	九九〇	相場概して五七圓方安直にて弗々出來せり
十 日	九三二	一七	三九六	一七〇	—	九九〇	兩三箱にて買先に現はれたる爲め氣配を持直し弗々手合出來せり
十一 日	二三四	一〇九	五五一	七三	—	九九〇	弗々補充談行はれて手堅く保合ひたり
十三 日	三六三	一九二	九四〇	三八〇	—	九九五	信州物五圓高を以て少しく折合を見たり
十四 日	一四四	二二二	一一三五	四九七	—	九九五	氣配は稍々引立たざるや相場は保合なり
十五 日	二三八	二四七	五五五	二八九	—	九九五	氣乘薄にて薄商なり
十六 日	四七七	一四四	九〇九	三八八	—	九九五	相場保合にて弗々取組み出來せるが其他の品は幾分安含みなり
十七 日	二四六	二五三	九八九	二八四	—	九九五	補充口商ひ弗々出來せるのみ氣配面白からず

日	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
十八 日	一八	三〇六	七三七	二六三	—	—	各箱見送りて碌々商談なし
二十 日	五五九	二二六	八〇四	四一四	—	九九〇	信州上一番五圓安にて商ひありたる外は撻々しき商談を見ず
二十一 日	四二二	二二二	九八二	一八〇	—	九九〇	相場に變りなきも人氣頗る不活潑なり
二十二 日	二九四	二三五	九六六	三二二	—	九九〇	當用口の商ひのみ市面依然として不振なり
二十三 日	五〇一	五四	四九六	四五九	—	九九〇	信州物前直に保合ひて出來し氣配變りなし
二十四 日	一〇八	一五五	八四三	二二七	—	—	引續き當用口の商ひのみ
二十五 日	三六	一三一	三五四	三九四	—	—	染みたる買入なく底意弱含みなり
二十七 日	一〇五一	八八	七五九	一九〇	—	九七〇	外交問題を氣構へ定期絲の暴落を告げしより商談意の如くならず貳拾圓安にて手合出來せり
二十八 日	五六四	一八四	七六一	二六三	—	九七〇	補充商出來し相場は維持せるも氣配撻々しからず
二十九 日	五九四	一一三	一〇六六	九〇	—	九七〇	續て取組ありたれども底意撻々しからず
三十一 日	一九八	一八〇	一、三九三	二六六	—	九五〇	埃塞國交不穩の爲め人氣益々撻々しからざる所へ直輸筋は必要口へ貳拾圓安を以て取入れたり
計	八、六七九	四、四九七	一九、七二八	六、六九二	一八	—	東歐問題の爲め人心の動搖甚しく形勢頗る險惡なり

日	三	四	五	六	七	八	十	十一	十二	十三	十四	十五	十七	十八	十九
手合			一八五				一〇九一	四九五	五六七	二二六	一一七	一七三	三八九	六三七	二三四
發納	一七二	一六三	一二七	八四	九二	一一一	一八九	一一五	一〇八		一九八	六七	一九一	三七五	二二五
約定口	七二八	七九七	三九〇	四七五	五九二	四八〇	六六〇	七五七	六二六	六一六	六九一	四二五	六一五	五八六	六四九
結果	二五二	二七〇	一八一	三三五	二七	一八	一八	三六二	五四	五四	三二五	九〇	四三三	三三四	五三二
引戻													三六		
信州上 一番價格	八六〇						七八〇	七八〇	七八〇	七八〇		八〇〇	八二五	八三五	八六〇
商況	相場は別に變りなれども染みたる商談なし 商談抄々からず相場も壹貳拾圓安の成行なり 新規手合皆無の有様なり 當用口へ商ひ出来せしも相場は前直より五拾圓方 の暴落を告げたり 染みたる商談なく相場依然保合なり 定期安旁市場全く不振を告げたり 信州もの又々前直より貳拾五圓安を我慢して賣應 じたり 信州もの又々拾圓方の低落となれり 直段變りなく補充口一兩口の商ひありたり														

日	二十	二十一	二十二	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	計
手合	三〇八				四九七	一一八	五七一	三七九	三六	六〇六〇
發納	一六七	一八二	五四	一六六	一八四	一〇〇	四一七	一九五	一七九	三、九九四
約定口	五八一	六二六	三〇〇	六一九	五五七	六六一	一、〇二九	七五三	六七九	一五、二五三
結果	三〇七	六九	六三〇	四一五	二五三	一九六	二六二	四四二	三三八	六、二八七
引戻										六三
信州上 一番價格	七八〇			八一〇	八一〇		七八五	七七五		
商況	相場は別に變りなれども染みたる商談なし 商談抄々からず相場も壹貳拾圓安の成行なり 新規手合皆無の有様なり 當用口へ商ひ出来せしも相場は前直より五拾圓方 の暴落を告げたり 染みたる商談なく相場依然保合なり 定期安旁市場全く不振を告げたり 信州もの又々前直より貳拾五圓安を我慢して賣應 じたり 信州もの又々拾圓方の低落となれり 直段變りなく補充口一兩口の商ひありたり									

日	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
四日	五四	三二七	六一一	二二七			多少の取組行はれたるも底意は掛々しからず
五日		一〇一	五四三	二八〇			買入安唱にて掛々しき商談なし
七日	五九八	一七四	四五五	一九二	一〇八	七七〇	信州上一番前値より拾五圓安に賣應じたり
八日	二二六	七一	六六三	五九八			染みたる買入なく掛々しからざる成行なり
九日		一一一	四八〇	九〇			掛々しき商談なく相場も下押の傾きにて面白からざる成行なり
十日	三五八	八九	二九五	二二九		七七〇	値段變りなく當用口へ出来せり
十一日	三八七	二二三	六六六	二四三			上州座繰其他の取組行はれ相場先づ保合の成行なり
十二日	九	一七四	四〇二	二八一	一八		新規商談なく頗る閑散なり
十四日	八一七	一一九	三九三	二四二	五四	七六〇	當用口へ商談行はれたるが相場概して拾圓安を告げ面白からざる成行なり
十五日	四九二	二六一	三八二	一七七		七六〇	信州上一番及座繰の商ひ出来せし外には染みたる商談なし
十六日	一三七	一三三	三三三	二三八		七六〇	補充口の商ひ僅かに兩三口出来せしのみにて續て不振の成行なり
十七日	一八四	二八〇	四二七	二七九			座繰前直にして取引ありたるのみ氣配は別に變りなし
十八日	一五三	二〇〇	六三四	二二三		七六〇	當用口へ弗々商ひ出来せるのみ
十九日	六一七	一〇八	五三四	三六三	三八	七七〇	必要口へ信州も其他拾圓高にて取引ありたり
二十一日	一三三	一五七	四八七	五五〇			必要補充口へ相場前直にて少許の取引ありたり

日	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
二十一日		二九八	六九三	三五〇			掛々しき商談なく新規手合皆無の姿なり
二十二日	六四〇	二五六	六四八	三二五		七六〇	相場拾圓安にて多少の賣行を見た
二十五日	六九四	二〇一	五六六	二五七	一八	七六〇	補充弗々行はれ氣配相場共保合へり
二十六日	一四	一八八	七二二	三五八			定期絲は小締を告げたれども現物は更に商談起らず
二十八日	六四六	二二六	六三一	一六八		七六〇	弗々補充商談口へ賣行を見たるも氣配弱含みなり
二十九日	三六	五四	四五八	三三三			場違物に多少の取引行はれたるのみ
三十日	二八八	二二四	七六四	三三七		七六〇	氣配益々沈静なり
計	七八三四	四一九七	一三二四六	六六九一	二七三		
一日	五九〇	一八〇	七三三	二八七		七六〇	信州も其他場違物に向け續々取引行はれたり
二日	二七	四四〇	六〇八	二七〇		七六〇	相場變りなれども染みたる商談なし
三日		一四六	三一九	一七八			未發表の口少許取組ありたるのみ掛々しき取引なし
五日	二二八	一四三	五〇六	一八九	一八	七六〇	他に染みたる商談なく氣配面白からず
六日	九七六	二二六	五九五	二七一	三六	七五〇	相場拾圓安となり不引立の成行なり

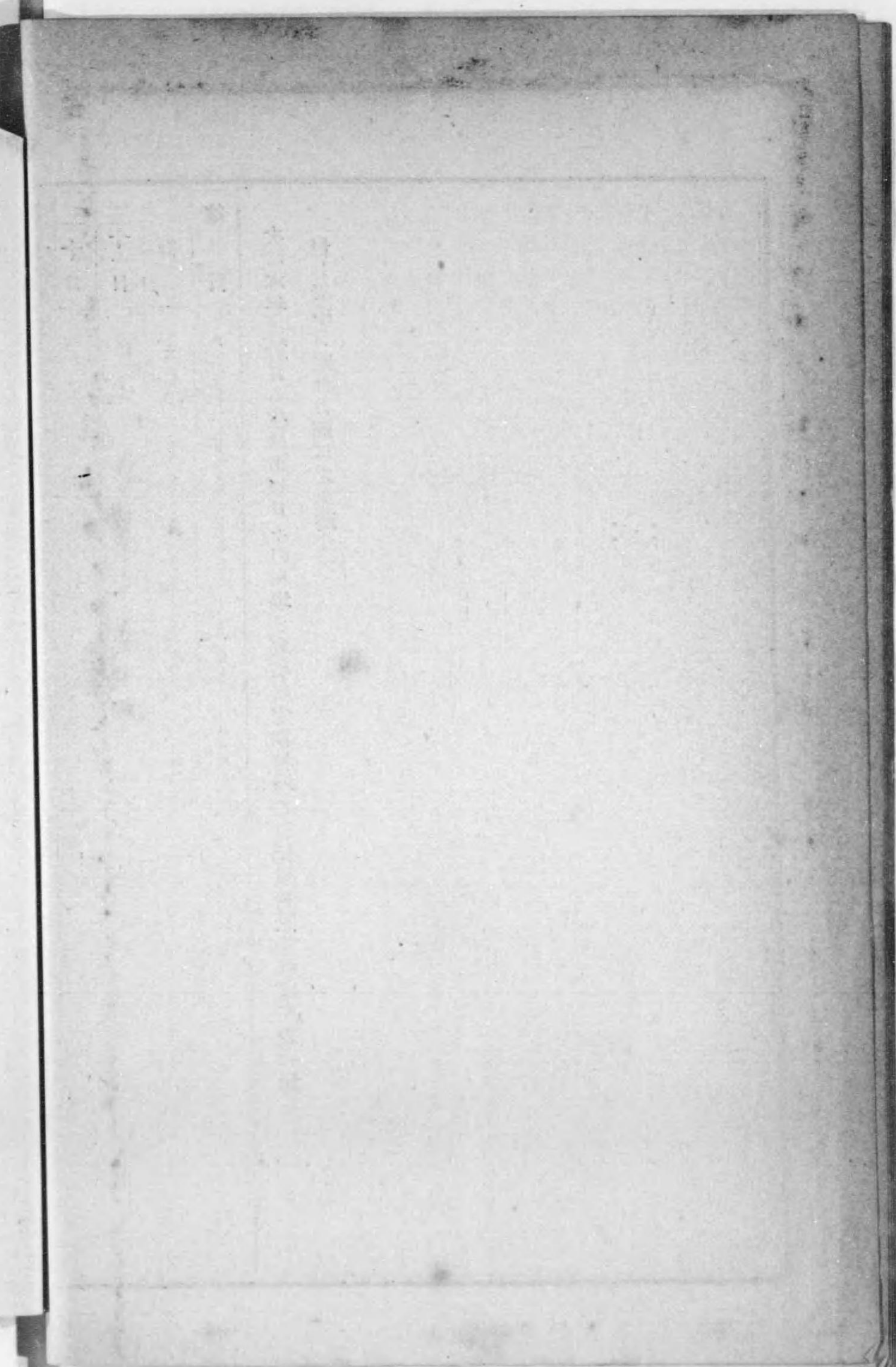
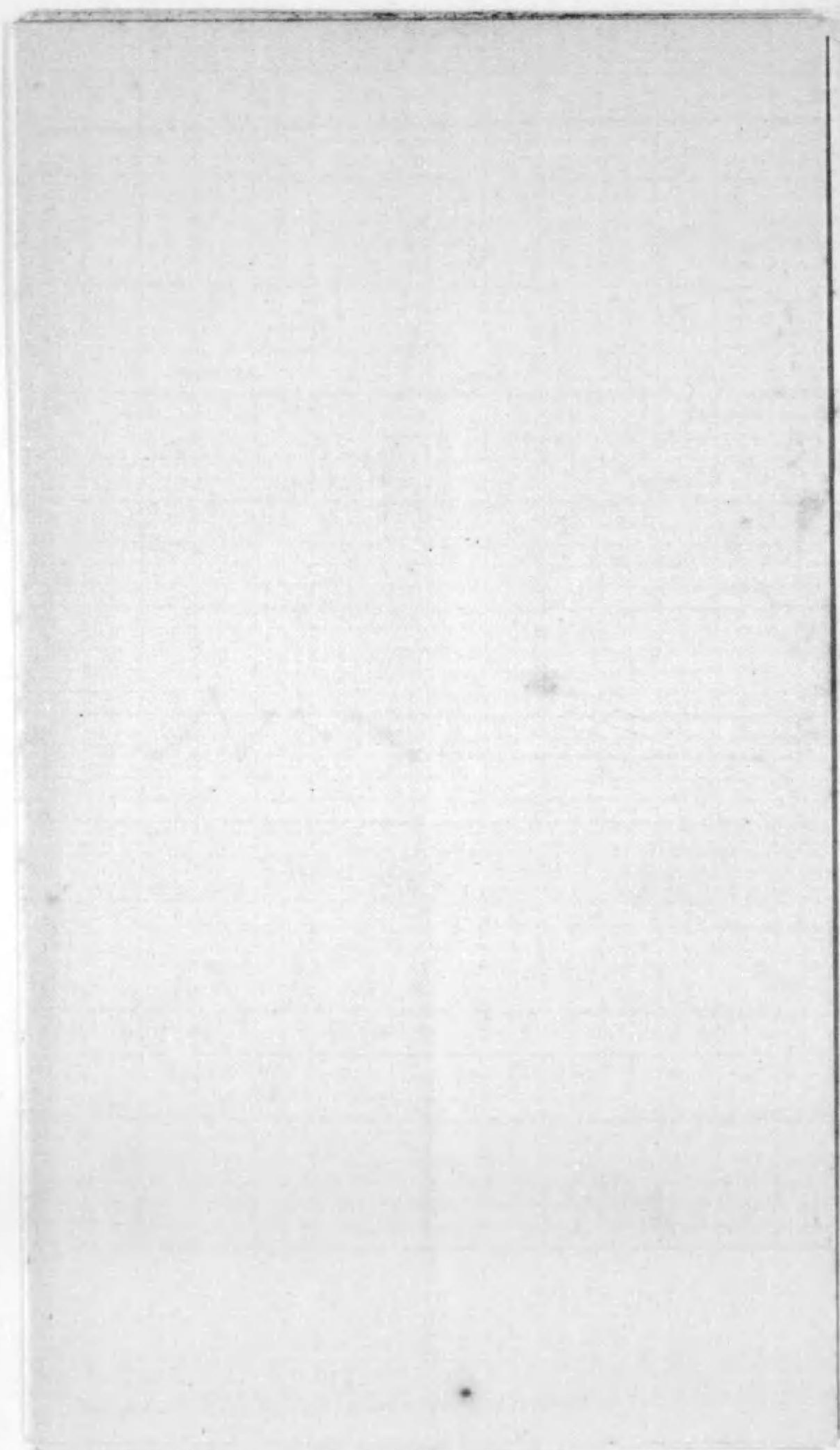
日	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
七 日	四二一	一八〇	五九〇	二五五	—	七五〇	場違物に弗々補充談行はれたるのみ
八 日	四四三	一四七	五二二	一五四	一九	—	細筋及上州座繰等に商ひありたるも氣配頭重し
九 日	二〇三	一三三	六八〇	二七六	—	—	氣配日に増し不味に陥れり
十 日	一一一	二四七	一六三	四七五	一八〇	—	引續き氣配面白からず
十一 日	五二七	一〇四	六三三	一五六	—	七四〇	信州物又拾圓安を賣應じ出來味甚だ面白からず
十二 日	三六	一七〇	七三三	三六八	一八	—	定期市場の崩落にて人氣不長に陥り始んと買入なき有様となれり
十三 日	二五〇	二二七	七二二	三六四	—	—	場違物前直より貳參拾圓安の低落にて日に増し不人氣に陥れり
十四 日	二〇三	二六七	四七三	二〇〇	五四	—	上州物商ひありたる外染みたる商談なく通手合あり
十五日	一八九	一四三	五五九	一九三	—	—	氣乘薄にて一向拂々しき取組なし
十六 日	二〇七	一〇九	五三〇	三〇九	—	—	信州もの遂に四拾圓安に陥り日に増し不人氣の成行なり
十七 日	九一	二九三	七五二	二三五	—	—	少許の補充談行はれたるのみ市場沈靜なり
十八 日	—	—	—	—	—	—	依然不振の状況なり
十九 日	—	—	—	—	—	—	染みたる商談なく形勢更に落付模様なり
二十 日	—	—	—	—	—	—	相場變りなく商談薄なり
二十一日	—	—	—	—	—	—	日に増し沈靜に赴けり
二十二 日	—	—	—	—	—	—	—
二十三日	—	—	—	—	—	—	—
二十四 日	—	—	—	—	—	—	—

日	手合	發納	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
計	六、〇四六	四、四五三	一四、七五九	五、八〇八	四六九	—	—
二十六 日	三六	二二二	八二六	九〇	一八	—	細筋もの一兩口の商ひ出來せし外染みたる買入なし
二十七 日	—	五九	六五五	一八	五四	—	更に買聲顯はれず氣乘薄の成行なり
二十八 日	二七	一五六	六二二	一二八	—	—	依然沈靜なる市面か繰返すのみ
二十九 日	七三	八〇	四九〇	七三	三六	—	信州もの少數ながら前直の七百圓にて折合ひたり
三十 日	四七七	二二七	六六三	五六	一八	—	前日相場にて信州物弗々商談折合ひたり
二 日	六三八	二二七	四七七	九〇	—	七〇〇	信州もの及び場違品弗々商談あり
三 日	二〇三	二四八	六〇三	七二	—	—	僅に小口補充談行はれしのみ
四 日	五二二	一四三	六三〇	一八五	—	七〇〇	續て多少ながら商談あり
五 日	九〇	二二二	七〇四	二七七	八二	七〇〇	補充口の商ひ數口出來せしのみ
六 日	一〇六	一六二	六二四	一三五	—	—	僅に當用口へ弗々取組ありたるのみ
七 日	—	九〇	四六二	一八四	一八	—	新規手合皆無の姿なり
九 日	—	一五四	四六九	一九二	四二	—	依然沈靜にて更に商談なし

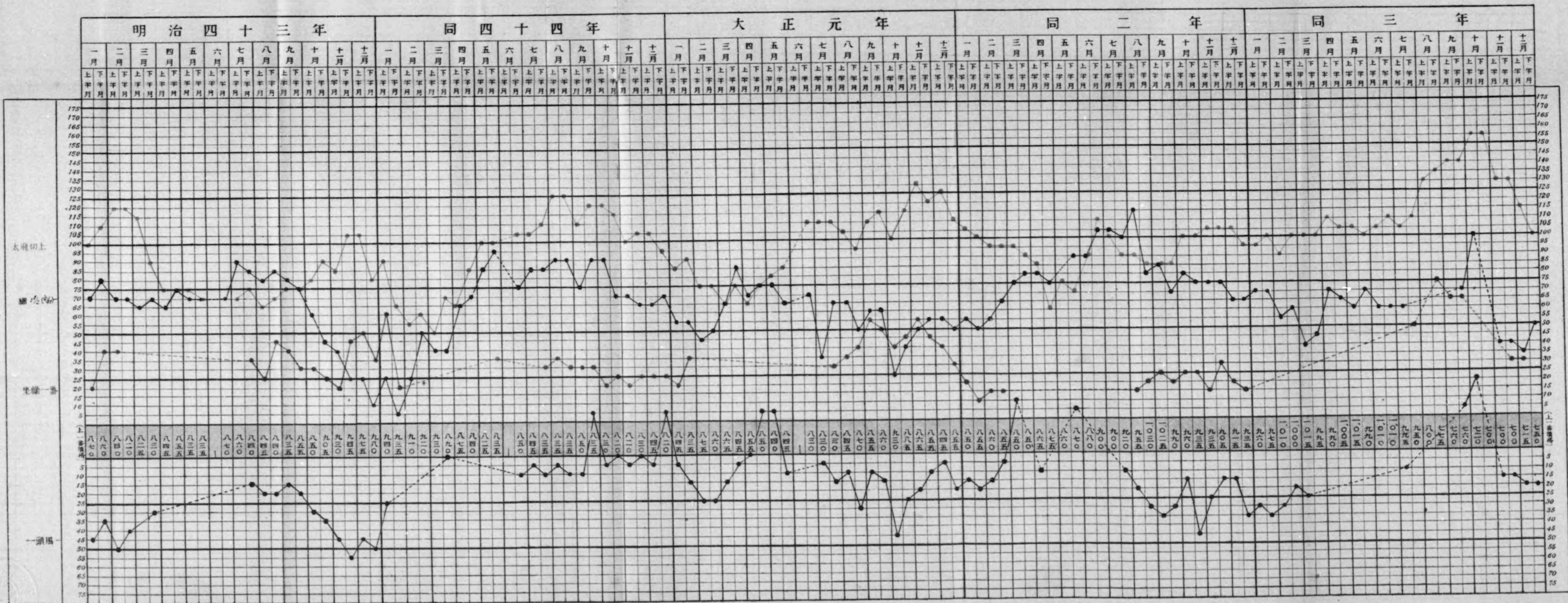
日	手合	納表	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
十日	四六	一〇七	三九二	二四七	一八	—	氣配一層不真にて商談起らず
十一日	—	一〇六	四三〇	一六三	一八	—	更に新規商談起らず
十二日	—	一九五	五〇六	二一七	—	—	當用口へ少しの取組みありたる外商聲願る沈靜なり
十三日	—	一九〇	六三三	一八	三	—	細筋物に小口取組ありたるのみ兎角抄々しからざる成行なり
十四日	一九八	八五	一一一	一八	—	—	歐洲向の手合行はれ相場は保合なり
十五日	—	—	—	—	—	—	米國向は氣乗薄なれども引續き歐洲向の商談ありたり
十六日	八一	一六一	五四二	一〇〇	一八	—	相場保合にて當用口へ弗々賣行ありたり
十七日	一一二	四三〇	六八一	五五	—	—	目星しき商談なく手合薄に終りたり
十八日	一八	一三六	五〇四	一六	—	—	場違物に少しく前直の商談行はれたり
十九日	二五三	一一一	六〇四	一四八	—	—	相變らず不勢なり
二十日	七二	三六一	六六一	七三	—	一八	相場保合にて弗々場違物に商談行はれたり
二十一日	九	二九一	五八五	三七	二七	—	相場先づ保合にて薄商内に終れり
二十二日	六八	二九四	三三七	一八	—	—	弗々手合出來せしのみ氣配別に變りなし
二十三日	—	—	—	—	—	—	休業同様の有様にて市場寂寥なり
二十四日	—	—	—	—	—	—	細筋一兩口に取引ありたる外續て沈靜なり
二十五日	—	一八三	六五三	五四	七二	—	
二十六日	一八	三四七	四六二	八六	—	—	
二十七日	五四	一六〇	二八五	三六	一八	—	

十二月

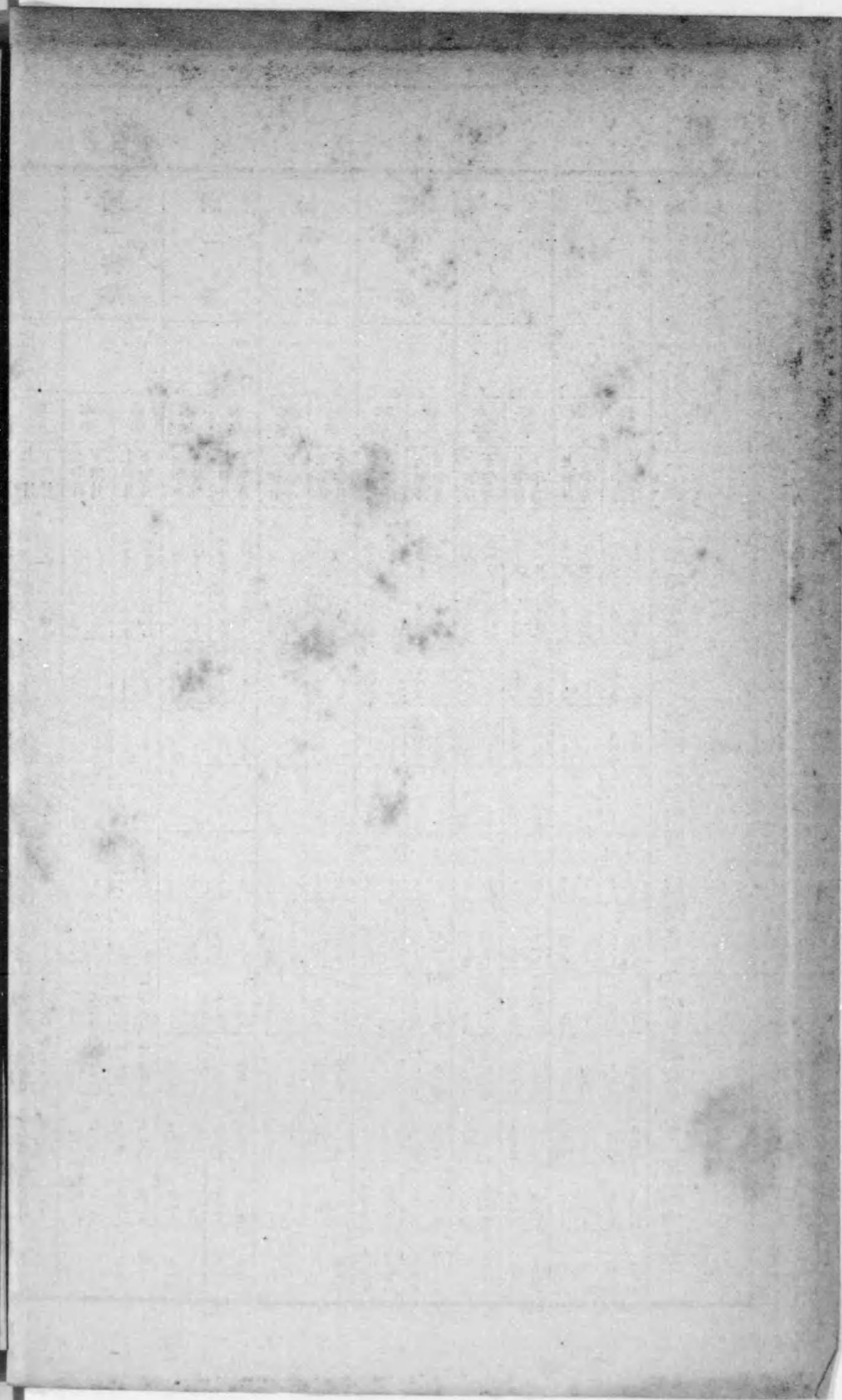
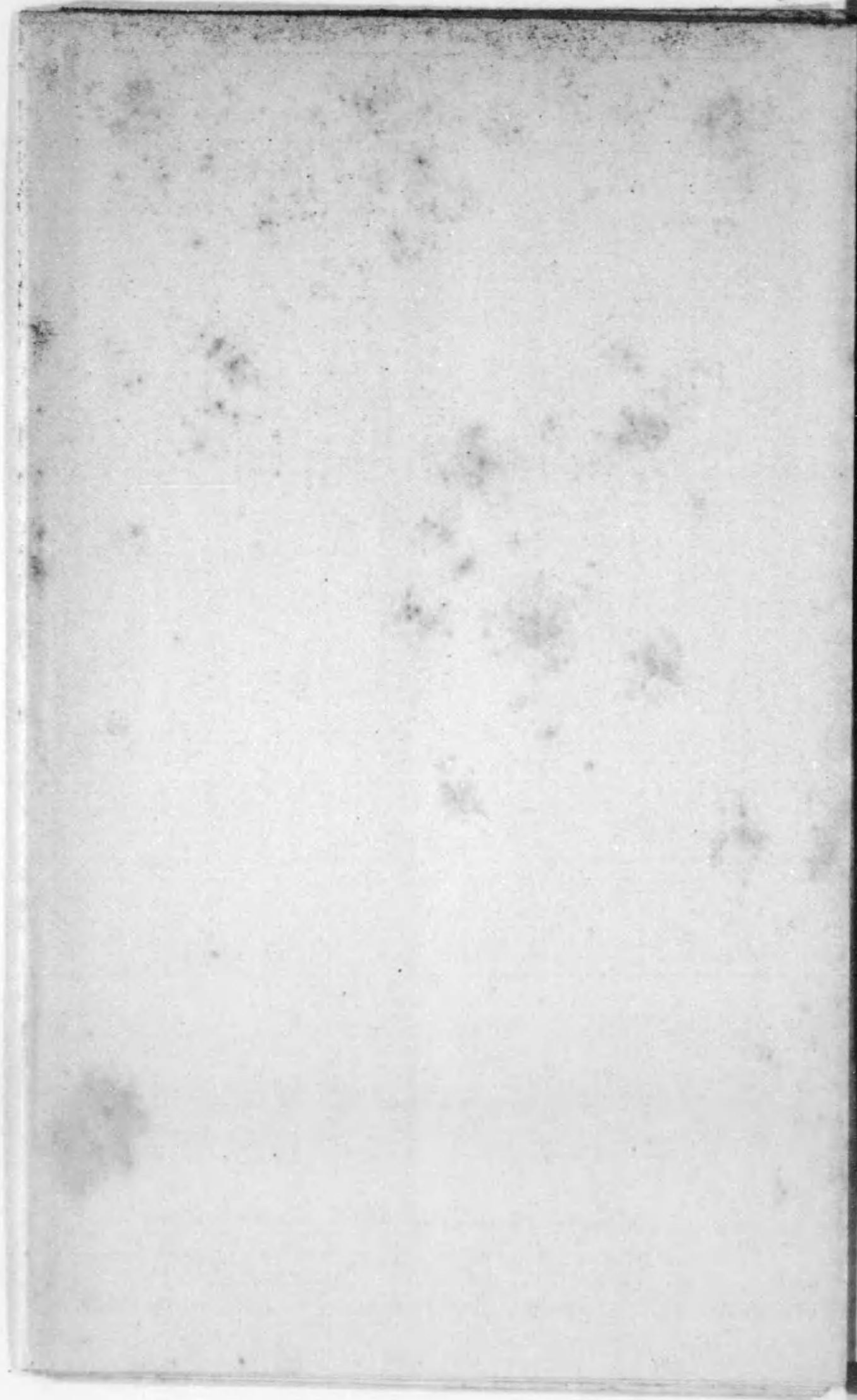
日	手合	納表	約定口	結果	引戻	信州太上一番價格	商況
二十八日	—	一五三	八五八	五〇	一八	—	未發表の取組少しく出來せるのみ氣配は續て不況なり
二十九日	八二	二八五	五三六	五四	九	—	場違物に少許の手合ありしのみ
三十日	二、五五九	四、八六三	一、二、七六三	二、六三五	三八七	—	
計							
一日	三三八	一七七	六一一	九	—	七〇〇	上州座繰其他弗々商ひありたるが氣配は別に變りなし
二日	一九七	六二	四二八	一六	一八	七〇〇	小口必要商談行はれ相場は七百圓に保合へり
三日	九四	一六四	五五六	三六	八	—	弗々取組行はれ氣配別に變りなし
四日	二六八	二二四	八九三	五二	—	七〇〇	信州もの前直にて商談行はれ氣配變らず
五日	一七四	一四八	三三三	五三	—	—	補充談行はれ相場保合なり
六日	四八七	三八八	三八八	一七四	—	七〇〇	信州物及び武州物買氣の向あり相場前直にて少許の取引行はれたり
七日	三三八	二二九	五九五	九四	—	七〇〇	定期市場は小繰りを告げたるも現物の相場は變りなし
八日	四五三	三三九	六六八	二五	—	七〇〇	信州もの其他に買商談あり
九日	三七二	四七四	三三七	三〇七	—	七〇五	兩三箱買氣を續け相場は五圓高を告げたり
十日	三二四	三二四	四八二	二二九	—	七二五	引續て必要商談行はれ相場更に拾圓高を示せり



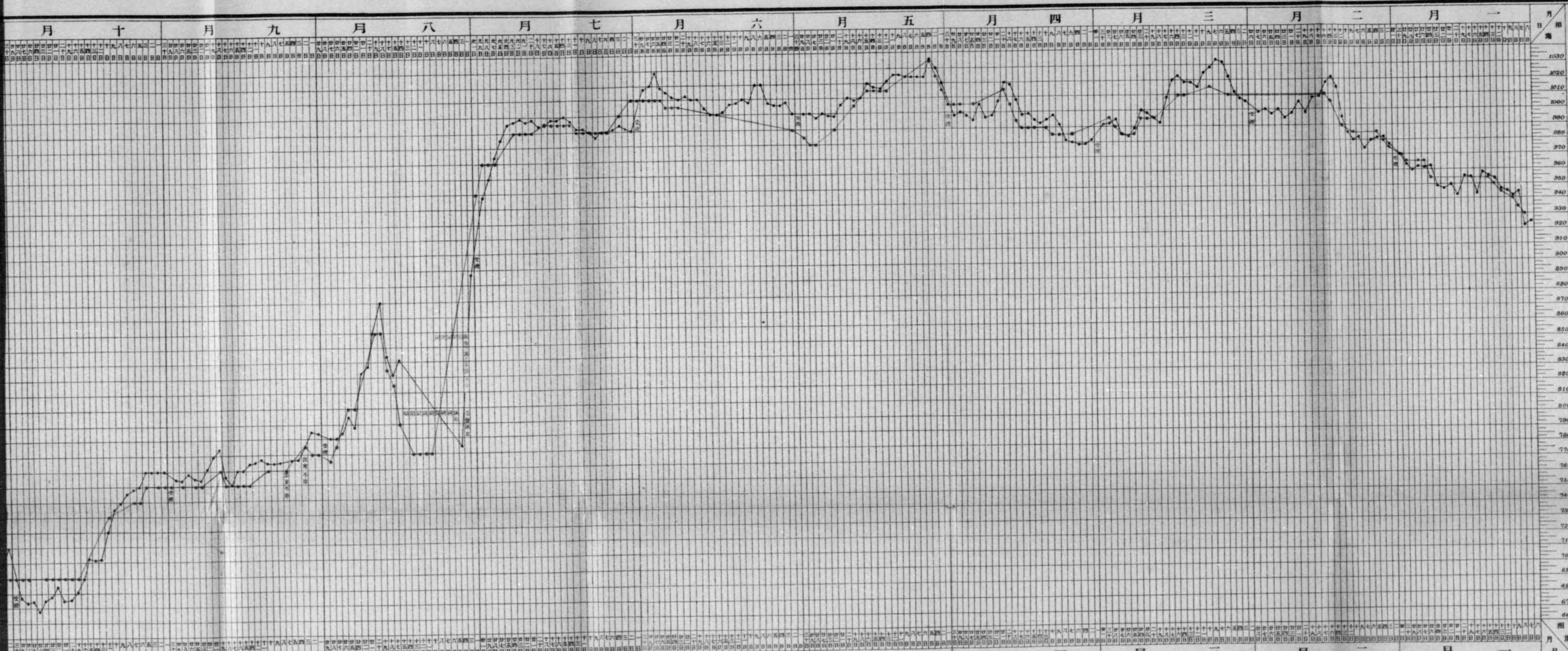
自明治四十三年至大正三年 横濱生絲市場二於ケル上一番ト各種生絲ノ値開キ對照表



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15



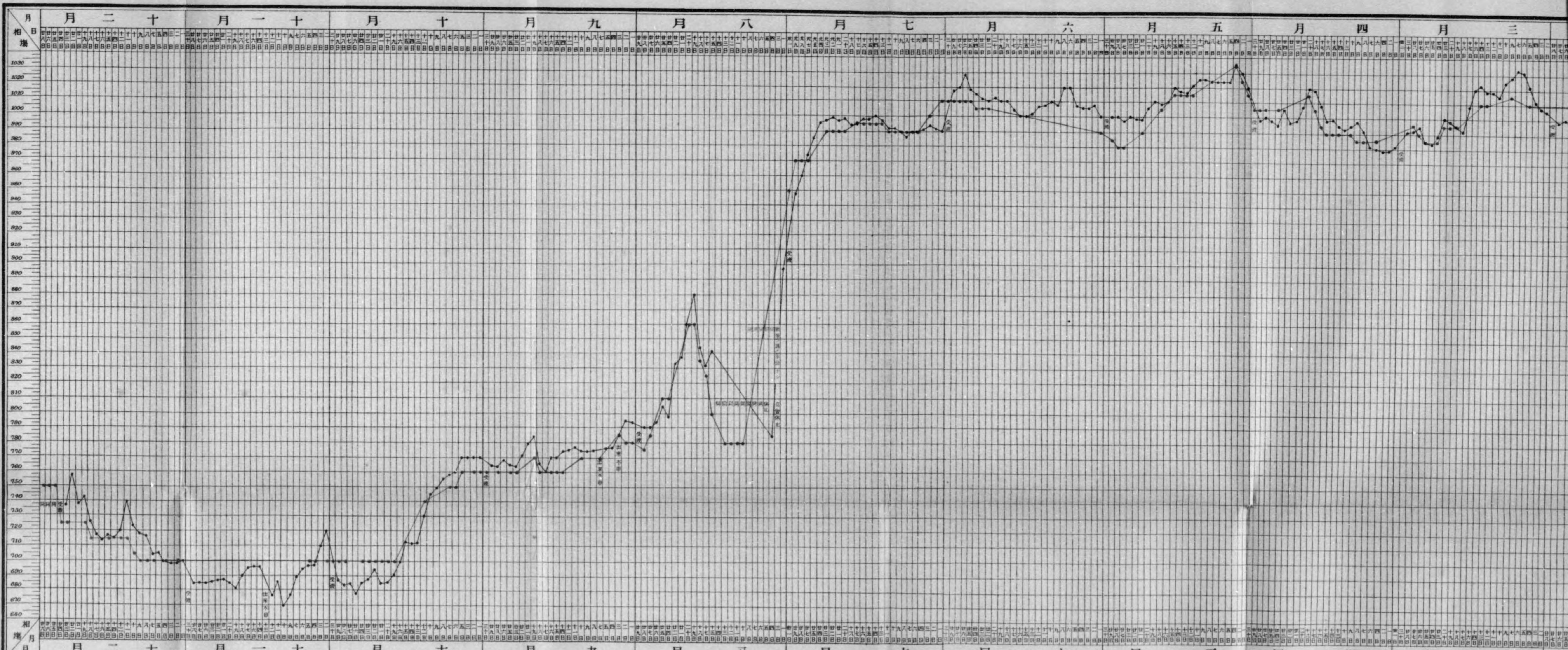
大正三年 橫濱市場生絲現物價格卜取引相場比較表



紐育里昂市場電

現物價格

月一	月二	月三	月四	月五	月六	月七	月八	月九	月十
<p>1月1日 生絲 1030</p> <p>1月2日 生絲 1020</p> <p>1月3日 生絲 1010</p> <p>1月4日 生絲 1000</p> <p>1月5日 生絲 990</p> <p>1月6日 生絲 980</p> <p>1月7日 生絲 970</p> <p>1月8日 生絲 960</p> <p>1月9日 生絲 950</p> <p>1月10日 生絲 940</p>	<p>1月11日 生絲 930</p> <p>1月12日 生絲 920</p> <p>1月13日 生絲 910</p> <p>1月14日 生絲 900</p> <p>1月15日 生絲 890</p> <p>1月16日 生絲 880</p> <p>1月17日 生絲 870</p> <p>1月18日 生絲 860</p> <p>1月19日 生絲 850</p> <p>1月20日 生絲 840</p>	<p>1月21日 生絲 830</p> <p>1月22日 生絲 820</p> <p>1月23日 生絲 810</p> <p>1月24日 生絲 800</p> <p>1月25日 生絲 790</p> <p>1月26日 生絲 780</p> <p>1月27日 生絲 770</p> <p>1月28日 生絲 760</p> <p>1月29日 生絲 750</p> <p>1月30日 生絲 740</p>	<p>1月31日 生絲 730</p> <p>2月1日 生絲 720</p> <p>2月2日 生絲 710</p> <p>2月3日 生絲 700</p> <p>2月4日 生絲 690</p> <p>2月5日 生絲 680</p> <p>2月6日 生絲 670</p> <p>2月7日 生絲 660</p> <p>2月8日 生絲 650</p> <p>2月9日 生絲 640</p>	<p>2月10日 生絲 630</p> <p>2月11日 生絲 620</p> <p>2月12日 生絲 610</p> <p>2月13日 生絲 600</p> <p>2月14日 生絲 590</p> <p>2月15日 生絲 580</p> <p>2月16日 生絲 570</p> <p>2月17日 生絲 560</p> <p>2月18日 生絲 550</p> <p>2月19日 生絲 540</p>	<p>2月20日 生絲 530</p> <p>2月21日 生絲 520</p> <p>2月22日 生絲 510</p> <p>2月23日 生絲 500</p> <p>2月24日 生絲 490</p> <p>2月25日 生絲 480</p> <p>2月26日 生絲 470</p> <p>2月27日 生絲 460</p> <p>2月28日 生絲 450</p> <p>2月29日 生絲 440</p>	<p>2月30日 生絲 430</p> <p>3月1日 生絲 420</p> <p>3月2日 生絲 410</p> <p>3月3日 生絲 400</p> <p>3月4日 生絲 390</p> <p>3月5日 生絲 380</p> <p>3月6日 生絲 370</p> <p>3月7日 生絲 360</p> <p>3月8日 生絲 350</p> <p>3月9日 生絲 340</p>	<p>3月10日 生絲 330</p> <p>3月11日 生絲 320</p> <p>3月12日 生絲 310</p> <p>3月13日 生絲 300</p> <p>3月14日 生絲 290</p> <p>3月15日 生絲 280</p> <p>3月16日 生絲 270</p> <p>3月17日 生絲 260</p> <p>3月18日 生絲 250</p> <p>3月19日 生絲 240</p>	<p>3月20日 生絲 230</p> <p>3月21日 生絲 220</p> <p>3月22日 生絲 210</p> <p>3月23日 生絲 200</p> <p>3月24日 生絲 190</p> <p>3月25日 生絲 180</p> <p>3月26日 生絲 170</p> <p>3月27日 生絲 160</p> <p>3月28日 生絲 150</p> <p>3月29日 生絲 140</p>	<p>3月30日 生絲 130</p> <p>3月31日 生絲 120</p> <p>4月1日 生絲 110</p> <p>4月2日 生絲 100</p> <p>4月3日 生絲 90</p> <p>4月4日 生絲 80</p> <p>4月5日 生絲 70</p> <p>4月6日 生絲 60</p> <p>4月7日 生絲 50</p> <p>4月8日 生絲 40</p> <p>4月9日 生絲 30</p>



相場	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
相場	三月一日 三月二日 三月三日 三月四日 三月五日 三月六日 三月七日 三月八日 三月九日 三月十日 三月十一日 三月十二日 三月十三日 三月十四日 三月十五日 三月十六日 三月十七日 三月十八日 三月十九日 三月二十日 三月二十一日 三月二十二日 三月二十三日 三月二十四日 三月二十五日 三月二十六日 三月二十七日 三月二十八日 三月二十九日 三月三十日	四月一日 四月二日 四月三日 四月四日 四月五日 四月六日 四月七日 四月八日 四月九日 四月十日 四月十一日 四月十二日 四月十三日 四月十四日 四月十五日 四月十六日 四月十七日 四月十八日 四月十九日 四月二十日 四月二十一日 四月二十二日 四月二十三日 四月二十四日 四月二十五日 四月二十六日 四月二十七日 四月二十八日 四月二十九日 四月三十日	五月一日 五月二日 五月三日 五月四日 五月五日 五月六日 五月七日 五月八日 五月九日 五月十日 五月十一日 五月十二日 五月十三日 五月十四日 五月十五日 五月十六日 五月十七日 五月十八日 五月十九日 五月二十日 五月二十一日 五月二十二日 五月二十三日 五月二十四日 五月二十五日 五月二十六日 五月二十七日 五月二十八日 五月二十九日 五月三十日	六月一日 六月二日 六月三日 六月四日 六月五日 六月六日 六月七日 六月八日 六月九日 六月十日 六月十一日 六月十二日 六月十三日 六月十四日 六月十五日 六月十六日 六月十七日 六月十八日 六月十九日 六月二十日 六月二十一日 六月二十二日 六月二十三日 六月二十四日 六月二十五日 六月二十六日 六月二十七日 六月二十八日 六月二十九日 六月三十日	七月一日 七月二日 七月三日 七月四日 七月五日 七月六日 七月七日 七月八日 七月九日 七月十日 七月十一日 七月十二日 七月十三日 七月十四日 七月十五日 七月十六日 七月十七日 七月十八日 七月十九日 七月二十日 七月二十一日 七月二十二日 七月二十三日 七月二十四日 七月二十五日 七月二十六日 七月二十七日 七月二十八日 七月二十九日 七月三十日	八月一日 八月二日 八月三日 八月四日 八月五日 八月六日 八月七日 八月八日 八月九日 八月十日 八月十一日 八月十二日 八月十三日 八月十四日 八月十五日 八月十六日 八月十七日 八月十八日 八月十九日 八月二十日 八月二十一日 八月二十二日 八月二十三日 八月二十四日 八月二十五日 八月二十六日 八月二十七日 八月二十八日 八月二十九日 八月三十日	九月一日 九月二日 九月三日 九月四日 九月五日 九月六日 九月七日 九月八日 九月九日 九月十日 九月十一日 九月十二日 九月十三日 九月十四日 九月十五日 九月十六日 九月十七日 九月十八日 九月十九日 九月二十日 九月二十一日 九月二十二日 九月二十三日 九月二十四日 九月二十五日 九月二十六日 九月二十七日 九月二十八日 九月二十九日 九月三十日	十月一日 十月二日 十月三日 十月四日 十月五日 十月六日 十月七日 十月八日 十月九日 十月十日 十月十一日 十月十二日 十月十三日 十月十四日 十月十五日 十月十六日 十月十七日 十月十八日 十月十九日 十月二十日 十月二十一日 十月二十二日 十月二十三日 十月二十四日 十月二十五日 十月二十六日 十月二十七日 十月二十八日 十月二十九日 十月三十日	十一月一日 十一月二日 十一月三日 十一月四日 十一月五日 十一月六日 十一月七日 十一月八日 十一月九日 十一月十日 十一月十一日 十一月十二日 十一月十三日 十一月十四日 十一月十五日 十一月十六日 十一月十七日 十一月十八日 十一月十九日 十一月二十日 十一月二十一日 十一月二十二日 十一月二十三日 十一月二十四日 十一月二十五日 十一月二十六日 十一月二十七日 十一月二十八日 十一月二十九日 十一月三十日	十二月一日 十二月二日 十二月三日 十二月四日 十二月五日 十二月六日 十二月七日 十二月八日 十二月九日 十二月十日 十二月十一日 十二月十二日 十二月十三日 十二月十四日 十二月十五日 十二月十六日 十二月十七日 十二月十八日 十二月十九日 十二月二十日 十二月二十一日 十二月二十二日 十二月二十三日 十二月二十四日 十二月二十五日 十二月二十六日 十二月二十七日 十二月二十八日 十二月二十九日 十二月三十日

大正三年 横濱市場生絲現物價格ト取引所相場比較表

相場

現物價格 取引所相場

組育里昂市場電報

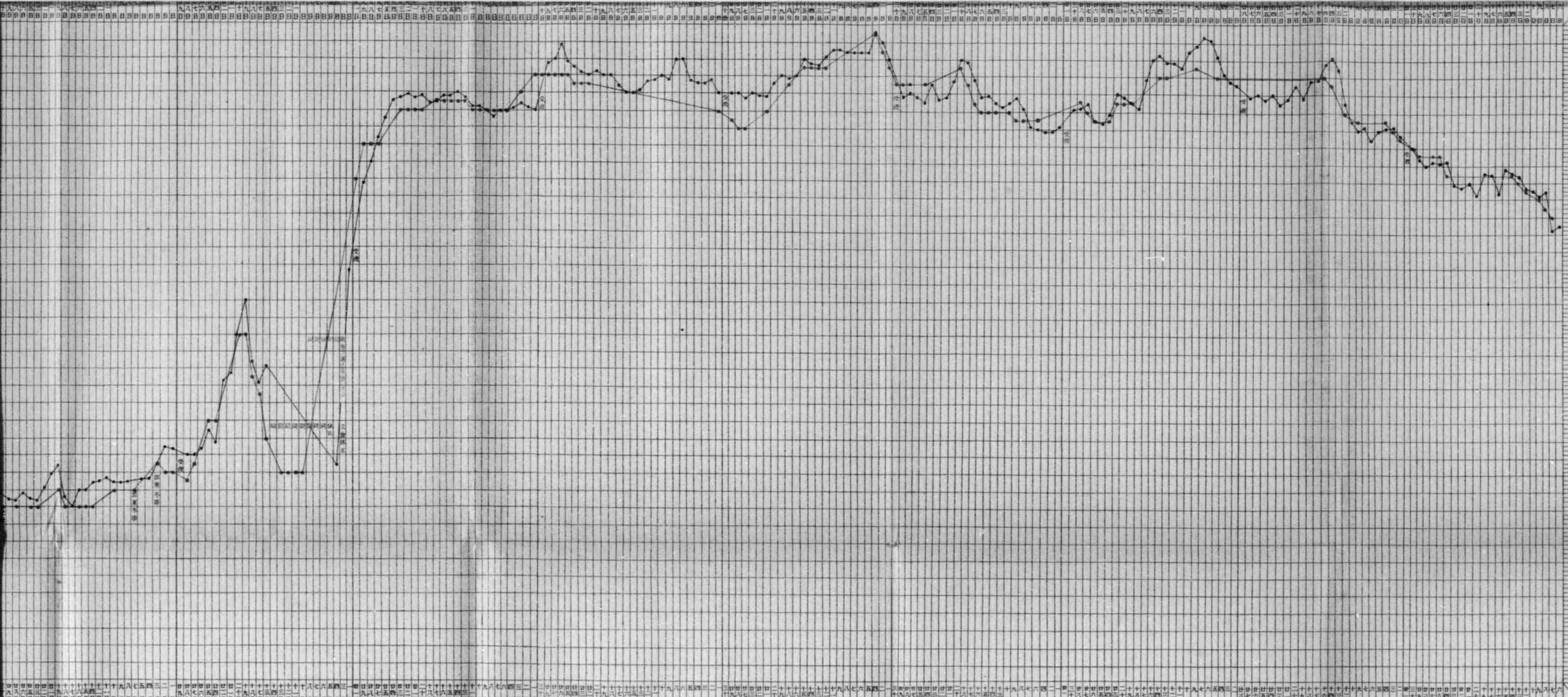


Table with multiple columns representing different months (月一 to 月九) and rows of detailed market data. Each column contains a list of items and their corresponding prices or market status. The text is dense and written in vertical columns.

本年間常横濱市場に於ける生絲取引個數を其生産國別として調査せしに例年の如く長野縣の生産に係るもの最も多く其個數拾壹萬貳百八拾四個にして全國總數の四割〇分九厘を占め之に次ぐものは群馬縣の貳萬參千六百拾九個半とし埼玉愛知山梨等順次之に次ぐ今左に其詳細を表示せん

生産地	生絲賣込個數				斤量引戻
	手合	納り	發表	約定口	
長野	五、〇六〇	一八、四八〇	四六、三五一	四五、四五三	六、〇六五、六二〇、〇〇
群馬	一〇、六六七	五、八五六	六、八八二	一〇、八八一	一、二九九、〇七二、五〇
埼玉	五、三五二	五、八五三	一一、〇三三	四、九五四	一、二五五、六二二、五〇
愛知	二、五一五	三、九〇八	一三、三三三	二、一六八	一、〇六七、四六七、五〇
山梨	二、六四〇	四、五三八	八、四八六	二、二三一	八三九、〇八〇、〇〇
岐阜	一、〇二六	二、〇三〇	五、九九九	八五一	四八八、四五五、〇〇
福島	一、二五七	一、一三三	五、〇七七	一、一〇六	四〇一、八五七、五〇
山形	一、八七七	八一九	四、五五六	一、八二二	三二一、一三五、〇〇
茨城	一、二六〇	一、七六六	二、二六七	一、一二七	二八九、三二七、五〇

本年間全國各生産地より當横濱港に集注せる生絲は參拾壹萬參千五百拾參個半にして昨年の參拾五萬千七百九個に比すれば參萬八千五百五拾五個半の減少なりとす、而して之を各月に別ちて其多寡を比較するに七月最も多く九月之に次ぐ、而して最も少きは二月なりとす、尙器械座繰等の種類別とし各月入荷の詳細を示せば左表の如し

大正三年生絲横濱入荷高各月比較

月次別	器械	座繰	繰折	返濱付及雜絲	合計
一月	一三、七五九、〇	一、二七二、五	四八四、〇	一八、〇	一五、五三三、五
二月	八、四三二、五	五七八、五	一五七、〇	—	九、一六八、〇
三月	二五、九三七、五	—	—	—	二六、〇八四、五
四月	二六、六三一、五	—	—	—	二六、六五五、五
五月	一七、二〇八、〇	—	—	—	一七、二二二、五
六月	一五、三四三、五	—	—	—	一七、九四〇、五
七月	四〇、八五四、〇	—	—	—	四一、九七四、〇
八月	三三、二九四、五	—	—	—	三四、二六九、五

月次別	器械	座繰	繰折	返濱付及雜絲	合計
九月	三八、三五九、五	—	—	—	三九、八六七、五
十月	三四、八五八、〇	—	—	—	三五、七九三、〇
十一月	三〇、一三三、〇	—	—	—	三三、一八八、五
十二月	一四、五二二、五	—	—	—	一五、四五六、五
計	三〇〇、九一九、五	九、二一六、〇	二、九六三、〇	五五、〇	三二二、一五三、五
大正二年計	三三三、四九三、五	一一、四九八、五	六、四七五、〇	二四、二〇	三五一、七〇九、〇
自大正三年五月	三三七、三八、〇	一一、九二五、五	五、八八四、〇	七八、〇	三五五、二〇五、五
自大正三年六月	二〇八、九五〇、〇	七、二八八、五	二、二二四、〇	三七、〇	二二八、四八九、五

大正三年生絲横濱入荷高府縣別比較

更に各府縣別として調査すれば次の如し

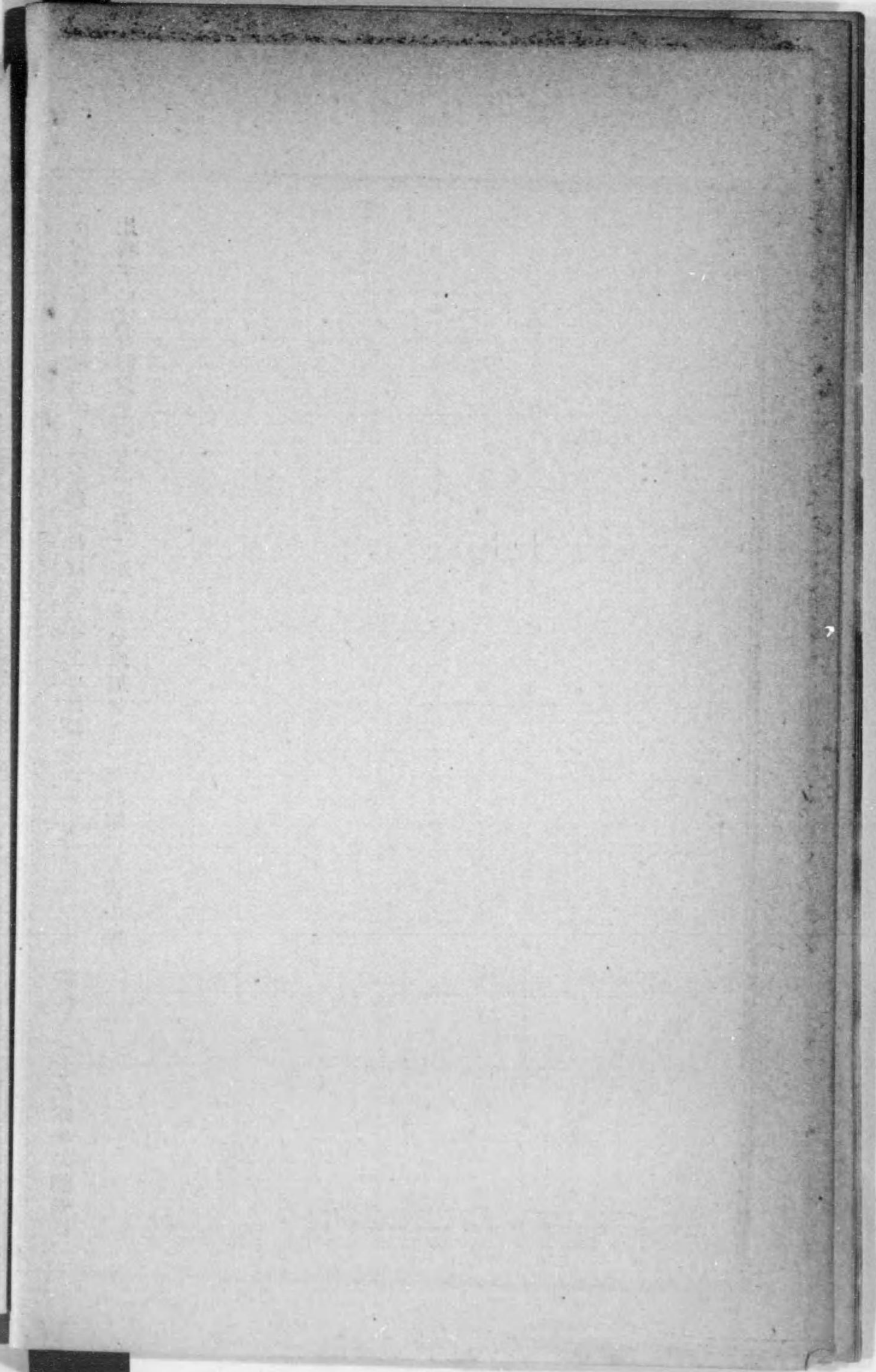
府縣名種別	器械	座繰	繰折	返濱付及雜絲	合計
北海道	二、五	—	—	—	二、五
東京	四、八〇四、〇	—	—	—	四、八〇四、〇
京都	四、六八八、五	—	—	—	四、六八八、五

大正二年總計	德島	愛媛	高知	福岡	大分	熊本	宮崎	鹿兒島	臺灣	總計
三三三、四九三、五	二、〇〇六、五	三、九四五、五	一、三〇七、〇	三五一、〇	一、〇三六、〇	一、九八二、五	五九八、〇	九六一、〇	一九〇	三〇〇、九一九、五
一二、四九八、五										九二二、六、〇
六、四七五、〇										二、九六三、〇
二四二、〇										五五、〇
三五一、七〇九、〇	二、〇〇六、五	三、九四五、五	一、三〇七、〇	三五一、〇	一、〇三六、〇	一、九八二、五	五九八、〇	九六一、〇	一九〇	三三三、一五三、五

次に全國製絲工場より當横濱港に向つて出荷せる生絲に就き其荷數の多少を調査せしに僅に五個以内の出荷に止るもの六十九ヶ所にして總數の七分四厘七毛、又五十個以内として算すれば二百八十八ヶ所即ち三割一分一厘七毛なり、更に百個以内として計上すれば四百十二ヶ所即ち四割四分五厘九毛なり

り、又其百個以上のものを舉ぐれば五百十二ヶ所即ち五割五分四厘一毛に當れり、之を昨年の調査に比較すれば百個以上のもの三分二厘一毛を増加せり、其詳細は左表の如し

Handwritten musical notation on a manuscript page. The page features approximately 20 horizontal staves. Each staff contains rhythmic notation consisting of vertical stems and horizontal lines, characteristic of early printed music notation. The notation is arranged in a regular, repeating pattern across the staves. At the bottom of the page, there is a line of text in a non-Latin script, possibly Chinese or Japanese, which appears to be a title or a reference number.



同	同	同	同
四十一年	四十年	三十九年	三十八年
一八八、六七三、五	一六六、八三三、五	一四五、六四七、〇	一一九、四二七、五
三六、四七二、〇	三三、九三〇、五	三三、二二五、〇	二九、四五〇、五
一一、六八〇	一一、〇一、五	四〇、四、〇	五三、一、〇
一〇、九七四、一〇	七、七五六、五	八四、八〇六、〇	八四、九三三、〇
三三、六〇五、四、五	二七、四七二、二〇	二六、三、九八二、〇	二二、四、四〇三、〇
五六、一、四	六〇、七三三	五五、一、七	五〇、九五
一〇、八五	一一、三三五	一一、二五五	一一、二五六
〇、三五	〇、四四	〇、一、五	〇、三三
三二、六、六	二六、四、八	三二、一、三	三六、二、六

本年中横濱より地方に宛て積戻したる生絲即ち地遣絲は壹萬八千五百七拾五個にして之を昨年の壹萬六千貳百五拾個半に比較すれば貳千參百貳拾四個半の増加なり、而して其地方別を擧ぐれば福井縣最も多く其六千貳百拾個即ち總數の參割參分四厘參毛に當れり、次に群馬縣の貳千九百七拾個半にして京都府石川縣等以下順次之に次げり、又月別に就て之を見るに十二月最も多く九月之に次ぎ七月最も少し其詳細左の如し

大正三年生絲積戻地方別各月比較

縣名	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計
京都	二四四	三〇一	一七二	一八二	二七八	一七五	九七	三九〇	一一四	二八〇	一六五	三六七	二、七六六
群馬	二八三	三二八	一五九	二四〇	一九八	二二三	二〇六	三四一	二七八	一四六	一九三	三六四	二、九七〇
福井	三三六	五四〇	四五四	七九	三七四	五五六	二七九	二〇九	七九三	六九四	八二一	一〇七四	六、二二〇

石川	山形	福島	東京	新潟	神奈川	大阪	山梨	栃木	愛知	富山	埼玉	長野	三重	岐阜
七九	八三	六九	二二	二六	四七	一八	五五	二二	二八	四	五	一	一	七
一七二	九九	九三	三四	三九	三〇	二四	三七	四	五〇	四	六	一三	一	一
一一八	二八	八五	三三	一〇	三九	三三	三二	二〇	四五	二〇	二〇	一〇	一	一
九五	六八	七二	一〇六	一三	二九	二八	二九	六九	六	六	二	五	五	三
二〇四	九三	一三五	九八	七	二〇	三七	二七	四三	二五	八	四	四	四	四
七八	七〇	八六	三七	八	一三	四四	三九	四七	九	九	一	一	一	一
五	一五	四三	一	八	六二	三〇	一七	三二	三	一	七	五	五	一
八五	七	八	一九六	四一	一九	三九	三〇	二七	九五	九	六	二	二	二
三五六	一〇五	一八	四五	一六一	五一	三六	三六	三三	一一	九	六	四〇	四〇	一
一一六	九一	三三	二六	二七	四四	四四	三〇	一〇	三八	一九	一四	一	六	六
八三	二九	一三	一一	三八	六	四一	二八	八	一六	二二	六	三	三	一
二九	六九	三七	八三	七七	八八	三四	三六	五七	四一	二六	二二	一	一	一
一、五二〇	七五七	六九二	六九二	五四五	四四九	四〇八	三九五	三七〇	三六四	一一七	八九	七〇	五三	三七

百六十四番館 P. Douville & Co.		百八十三番館 L. Motet & Barmont.		九十二番館 Pila & Co.		英一番館 Jardine, Matheson & Co.		七十六番館 Comptoirs Sotes.	
米國	歐洲	米國	歐洲	米國	歐洲	米國	歐洲	米國	歐洲
五三五	二	一八〇	三〇三	二〇六	八一	二二七	二八七	九五	二四四
四九三	四九三	一〇二	八〇	三三八	七八	四五	四一六	九〇	一〇
二〇四	二〇四	三五	五六	二〇	五〇	一一五	七〇	二一〇	六〇
一九九	一九九	二二	二二七	二二〇	九七	一一〇	二二七	二二〇	四八
三二六	三二六	四九	二四四	三七九	九八	七五	四七七	二〇四	四〇
一一〇	一一〇	一〇一	八九	一九〇	一九〇	三〇	四七	一〇七	一〇七
二八六	二八六	二一五	一八九	七九	二一五	九〇	一九四	一〇五	一〇五
三四五	三四五	五五	三〇四	六〇	六〇	三〇	六〇	三〇	三〇
一六〇	一六〇	二二二	二二二	三〇	三〇	一〇五	三〇	五〇	五〇
九五	九五	五〇	八〇	一四五	一四五	二八六	一四一	三〇	三〇
三五	三五	三〇	一〇	九〇	二五	二六〇	九〇	一〇	一〇
一九五	一九五	二〇	三三	二〇〇	二五	二七	二〇〇	二二五	二二五
二九七三	二	九九〇	二,二四九	一,〇〇一	五九八	一〇,六一	一,〇〇〇	一,二七六	一,二七六

百六十八番館乙 W. Pestalozzi.		乙九十番館 E. Zellweger & Co.		乙九十番館 R. Fister & Co.		二十七番館 Samuel Samuel & Co., Lt' d.		金子合名會社	
米國	歐洲	米國	歐洲	米國	歐洲	米國	歐洲	米國	歐洲
六二	六二	六四	六四	六六	六六	三三三	三三三	三〇	三〇
二〇	二〇	四四	四四	一〇五	八五	一〇	一〇	三〇	三〇
三五九	三五九	一六〇	一六〇	三〇	一六八	一四〇	一四〇	三〇	三〇
七七	七七	三六五	三六五	二二四	二二四	一四〇	一四〇	三〇	三〇
三〇	三〇	三五	三五	六九	六九	一四〇	一四〇	三〇	三〇
一三五	一三五	九八	九八	七八	七八	一四〇	一四〇	三〇	三〇
一〇	一〇	六五	六五	二〇	二〇	三九	三九	五五	五五
九〇	九〇	一六〇	一六〇	一〇	一〇	四〇	四〇	四〇	四〇
二二八	二二八	一〇〇	一〇〇	一〇	一〇	四〇	四〇	四〇	四〇
二六五	二六五	一三三	一三三	七二	六四二	四三七	四三七	二二五	二二五
一,二七六	一,二七六	一,一三三	一,一三三	七〇	六四二	四三七	四三七	二二五	二二五

年次	米		歐洲		計	
	輸出高	輸出高	輸出高	輸出高	輸出高	輸出高
大正三年	九二,四七〇	四九,〇〇〇	九,九七五	一八,六三八	一〇二,四四〇	一七〇,〇〇〇
同 二年	八八,九八八	四四,七二二	八,三三三	一六,五八一	九五,七〇〇	一七〇,〇〇〇
同 元年	七九,一八三	三九,〇〇〇	七,七〇一	一五,七〇一	八六,八八四	一七〇,〇〇〇
明治四十四年	五八,一五六	三三,〇〇〇	五,二五七	一三,〇〇〇	六六,一五七	一四〇,〇〇〇
同 四十二年	六二,一七三	三〇,〇〇〇	五,二五七	一三,〇〇〇	六九,四二二	一四〇,〇〇〇
同 四十一年	五二,一四九	二八,〇〇〇	四,一四〇	一〇,〇〇〇	五九,一八九	一三〇,〇〇〇
同 四十年	六二,一七三	二七,七二二	四,一四〇	一〇,〇〇〇	六九,四二二	一三〇,〇〇〇
同 三十九年	四四,二六八	二二,八八三	三,七五九	八,二四一	五〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
同 三十八年	二五,二二四	一八,二二六	二,六三三	六,三三七	三三,八六一	七〇,〇〇〇

尙輸出業中内外商を區別して之を去る三十八年以來各年に對照すれば左表の如し

最近十ヶ年内外生絲商別輸出生絲比較

年次	米		歐洲		計	
	輸出高	輸出高	輸出高	輸出高	輸出高	輸出高
大正三年	九二,四七〇	四九,〇〇〇	九,九七五	一八,六三八	一〇二,四四〇	一七〇,〇〇〇
同 二年	八八,九八八	四四,七二二	八,三三三	一六,五八一	九五,七〇〇	一七〇,〇〇〇
同 元年	七九,一八三	三九,〇〇〇	七,七〇一	一五,七〇一	八六,八八四	一七〇,〇〇〇
明治四十四年	五八,一五六	三三,〇〇〇	五,二五七	一三,〇〇〇	六六,一五七	一四〇,〇〇〇
同 四十二年	六二,一七三	三〇,〇〇〇	五,二五七	一三,〇〇〇	六九,四二二	一四〇,〇〇〇
同 四十一年	五二,一四九	二八,〇〇〇	四,一四〇	一〇,〇〇〇	五九,一八九	一三〇,〇〇〇
同 四十年	六二,一七三	二七,七二二	四,一四〇	一〇,〇〇〇	六九,四二二	一三〇,〇〇〇
同 三十九年	四四,二六八	二二,八八三	三,七五九	八,二四一	五〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
同 三十八年	二五,二二四	一八,二二六	二,六三三	六,三三七	三三,八六一	七〇,〇〇〇

尙右輸出生絲を各絲種別に分ち調査すれば次表の如し

大正三年生絲各月輸出高 (其一)

月次	器械生絲細		器械生絲太		座繰生絲	
	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額
一月	二二,三三三	二,一九八〇〇七	一,三〇六,二三七	二,一六五四,四八一	九,九六	七,九八八
二月	九四,一三三	九,三六〇,三五	一,二六九,三四二	二,二八〇,六三九		
三月	四二,七三八	四,四四八,〇八九	一,〇五二,四〇七	一,〇六九,〇六四		
四月	一一九,八六〇	一,二四四,〇九五	一,六八四,八二四	一,七一六,三三三		
五月	六三,九三三	六,七〇,九八〇	一,三二八,二六九	一,三三二,一九四二		
六月	三三,七八〇	三,四二二,二六六	八八〇,九六六	九,一四六,八〇〇		
七月	一〇二,六四七	一,〇六六,七三三	一,六二〇,一五八	一,六七三,六七五		
八月	一一,二四九	一一三,〇四一	一,六六八,四二二	一,六二四,五七四三		
九月	一七,四二五	一,五三,七四二	一,四〇九,五六六	一,二六七,二,一四四		
十月	一一,八七四	九八,二五九	一,四六五,一九〇	一,二三四,六,四二六		
十一月	七,七二六	五六,三七八	一,〇六五,九四六	八,五一六,一八四		
十二月	一一,五六七	九六,四五〇	一,四八六,八四二	一,一五一,六三七七		
計	七四〇,一五五	七,四二〇,七九四	一六,二二九,一六八	一五三,三九〇,八五八	九九六	七,九八八

大正三年生絲各月輸出高 (其二)

月次	玉		其		他		計	
	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額
前年	二,〇一五,〇七四	一九〇,五二,〇二四	一七,九六七,三〇九	一六八,二六六,九九三			一九,七〇五	一七九,三九二
自大正二年六月至同三年五月	二,〇一九,九五九	一九,七八五,〇二七	一八,〇五八,二五六	一七六,二八五,八七九			七,五二四	七〇,九二四
自大正三年六月至同十二月	一九六,二六八	一,九二六,八六八	九,五九八,〇八九	八七,二七三,四九				
一月	三,八一	一四,八〇〇	四一,三九四	四〇四,二六三			一,五七四,六六四	一五,二七一,五五一
二月	三,五九七	一四,一〇〇					一,三六八,〇六八	一三,二三八,七六二
三月	一一,四九一	四七,三三三					一一,〇六,六三六	一一,一八二,一八六
四月	一五,二四七	六二,〇八四	一〇	八〇			一八,一九九,四一	一八,四二二,六四二
五月	一〇,四一八	四五,一六〇					一,三九二,六二一	一四,一三八,〇八二
六月	一六,六二四	七二,八三三	二二〇	一,一八四			九三〇,四九〇	九,五六三,〇八三
七月	二一,五四四	九五,一九一					一,七四四,三四九	一七,九四六,六九八
八月	九,八八九	四四,三九〇	二,四三四	二四,二六六			一,六九一,九九三	一六,四二七,四四〇
九月	二一,九九五	七九,〇〇三					一,四四八,九八六	一一,九〇四,八八九

月次	英吉利		佛蘭西		伊太利		瑞		西露		西亞	
	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額
十月		八、〇二七		三三、四〇八							一、四八五、〇九一	二二、四七八、〇九三
十一月		二、七一四		一〇、九五七							一、〇七六、三八六	八、五八三、五一九
十二月		九、一一九		二八、六三九							一、五〇九、五二八	一、一六四、四六六
計												
前年												
自大正二年五月		一〇九、一四八		四四〇、九八三							九七七、五〇〇	二〇、二八六、六一六
自大正三年五月		一〇九、一四八		四四〇、九八三							九六七、二八〇	二〇、二九九、〇〇九
自大正三年六月		八九、九二二		三六四、五二二							九八八、八二三	一九七、五四七、四七一
至同十二年六月												

又生絲輸出仕向地別として調査すれば左の如し

大正三年生絲仕向先別輸出高 (其二)

月次	英吉利		佛蘭西		伊太利		瑞		西露		西亞	
	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額
一月	一、〇五〇	四、二二五	八、五五一	八四五、二〇五	一一、五五五	二、九九九、二〇五					一、六三三、三九	一五、二七四、〇
二月												
三月			一〇六、八八六	九、九八、六六一	六六、五一二	六七八、六〇八					九、〇四六	九一、六六六
四月			二四八、九九二	二四、六八、七七三	一五六、五三六	一五、八五、二六六					三三三、五二七	三三、四七、七七

月次	米		加奈陀		其他		計	
	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額
五月							二五、五六七	二五、六一一
六月							六〇、一〇〇	六、一一〇
七月							二五、三三四	二五、四三六
八月							三、九九四	四、二八七
九月								
十月							三五、六六五	三三、三三九
十一月							一〇、九八二	九三、七二〇
十二月							一〇、四六三	七、二八五
計								
前年								
自大正二年六月		七〇、五九三		六、七四、九二六			一一、二二八	一、四五八、九三七
自大正三年六月		七三、七九一		七〇、五、二七三			四七、〇、五八五	四、四一五、二四七
自大正三年五月		七三、七九一		七〇、五、二七三			四七、〇、五八五	四、四一五、二四七
自大正三年六月		一〇三、七三四		七八、八、四二一			六〇、三、四八	五六、一、〇九六

大正三年生絲仕向先別輸出高 (其二)

年次	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	計	前年	自大正二年六月至同三年五月
生	1,182,036	1,152,642	915,186	1,368,232	1,090,983	700,121	1,356,291	1,643,458	1,333,994	1,312,656	913,759	1,309,296	1,268,644	1,334,066	1,255,622
絹	1,151,473	1,102,476	937,306	1,395,330	1,107,915	730,315	1,409,718	1,598,907	1,185,876	1,119,841	733,578	1,015,362	1,349,952	1,334,066	1,398,233
物	12,783			5,010		3,995								56,558	69,834
屑	97,913			49,699		40,083								55,809	66,691
ベニ	2,438		869	7,654	1,090	16,744	21,437	9,889	17,259	8,027	1,711	21,117	107,241	20,771	47,768
紡績絹	11,097	3,181	40,187	30,477	59,433	74,117	96,696	44,390	67,494	33,408	8,010	6,556	47,504	137,771	269,767
絹	1,574,664	1,368,068	1,066,636	1,819,941	1,392,621	930,490	1,744,349	1,691,993	1,448,986	1,485,091	1,076,386	1,509,528	1,714,753	1,818,916	2,029,009
計	1,577,151	1,371,719	1,071,822	1,827,651	1,403,711	934,485	1,765,767	1,703,982	1,457,005	1,493,107	1,084,401	1,515,904	1,722,255	1,835,692	2,038,777
自大正三年六月至同十二月	8,559,575	7,785,450	3,995	40,083	77,184	330,671	9,886,823	8,954,181							

生絲及關係品總輸出高十ヶ年比較

年次	生	絹	物	屑	ベニ	紡績絹	計
大正三年	1,151,473	1,102,476	12,783	97,913	2,438	11,097	1,574,664
同 二年	1,182,036	1,152,642		97,913	2,438	11,097	1,577,151
同 元年	1,503,311	1,368,232		107,241	8,010	6,556	1,993,350
明治四十四年	1,288,750	1,249,063		77,783	4,999	11,607	1,733,147
同 四十二年	1,300,832	1,249,063		81,734	8,027	9,889	1,741,485
同 四十一年	1,086,090	1,066,636		69,834	3,181	40,187	1,605,375
同 四十年	1,168,346	1,107,915		62,330	4,999	9,919	1,693,599
同 三十九年	1,104,993	1,066,636		58,151	1,090	14,446	1,547,366
同 三十八年	719,928	730,315		61,331	13,458	56,276	1,141,308

備考 玉絲は生絲欄内に含む、又絹物は各種絹織物、絹製肌衣、絹製布帛、絹製肩掛、絹製寝衣の如き絹絲を以て製したる一切の品を含む、但し絹製屏風立等の如き美術工藝品は除く

●海外生絲市況

(一) 北米合衆國

新春の市場は昨秋絲價暴騰の事實に顧み慎重の態度を持し居るも機屋は一般に原料不足を感じつゝある爲め生絲の需要は前途益々多大なるを豫想し底意鞏固なるに連れ漸く活躍の兆を呈したり、果然二月に入り相場漸々上昇し商談一層頻繁となり幅廣物及リボンの賣行活潑となれり、然れども月末に近づき市場は閉散となれり、三月に入り生絲の消費は可なり盛なりと雖も機屋は注文を待つて大契約を爲さんとし兎角手控勝にて先物約定不振なり、四月始めに於ける織物商況は取引薄にて不況を呈せり生絲の先物も商談なし是れ秋季用として需要せらるべき品柄の性質不確定なるが爲め目前の必要にのみ購入に止めたる所以にして期近物の需要は依然旺盛を極め然絲業者は絶えず生絲を購入したり、五月となり絲價驚くべき珍高値を顯出し爲めに需要者は成行を傍觀するのみ加ふるに上等品は品不足の爲め管に呼値に止まりて實際の取引なし、六月に入り横濱市場の相場高値に連れ賣人強含みなるを以て需要者は當座の必要を充たす程度に於てのみ購入を爲したるのみにて大口の取引に乏しく七月に入り益々在荷薄となり各機業家は原料頗る手薄なりしも絲價高値に維持せらるゝ爲め之れが仕入を躊躇したり、月末埃塞兩國の戦端を開くに及び横濱市場の下落に連れ先き物約七仙半安値を唱へたり然れども現物は在荷手薄と差迫れる需要多き爲め左までの下落を見ず寧ろ横濱市場の下落は單に一時

的にして時局次第により直ちに恢復すべしと觀測せられたり、八月初めとなり歐洲の列強間の國交破裂したるより主なる株式取引所は閉鎖せられ倫敦との金融關係の不圓滑は延いて爲替の昂騰を來し之れが爲めに銀行家は生絲の輸入に對する信用上に警戒を加へ同時に航路の危険及戦時保険率の暴騰等は相續いて市場を混亂せしめ經濟界は未曾有の大恐慌を來せり絹物業者は外國絹物の輸入杜絶及原料並に主として獨逸品の輸入に待つ染料不足の爲め米國絹物製造の中絶を氣構へ其持荷の充足を謀らんと腐心せり攪亂に攪亂せられ一時は全く相場立たざりし生絲市場も中旬に至り取引ありしかご事變の爲め入荷延着に加ふるに戦時保険の高率と信用狀獲得困難なるより輸入業者は頗る困却せり、殊に事變前高値の爲め購入を手控へたる結果有荷手薄なるより市場は差當り直渡物を買進み往々法外の高値を拂ふ者ありて相場頗る亂調子に馳せたり、月末より九月に渡りて一般金融逼迫の現狀に制せられ今後の安値を氣構へ買人は一層手控の姿にてパターンソンの如き機業は殆んど平常の六割位の生産に過ぎざる有様となり相場日を追ふて下押し取引益々不活潑なり、十月に至り世界金融に於て共通の逼迫は愈々米國を壓し歐洲より受くる常例的の融通杜絶し銀行家並に絹物問屋をして製品に對する貸出を謝絶せしむるのみならず多大の損失を見るにあらずんば賣退く能はざる持荷の處分を迫らしむるに至れり爲めに市場の景氣銷沈し生絲に對する貸出の減額は遂に相場を未曾有の安値に陥らしめたり、十一月に入りて益々絲況不振に陥り紐育税關の調査に就て見るに絹物輸入は前年四月に比し八拾萬弗を減

年次	大正三年		大正二年		大正元年	
	俵数	斤量	俵数	斤量	俵数	斤量
歐洲生絲	八、八二八	一、九四二、一六〇	八、五三三、八五四	一〇、九二五	二、三九八、一〇〇	九、五〇九、〇三五
日本生絲	一四三、五六五	一九、四二四、四七二	一三三、二五五	一八、四五七、五九二	一二四、四〇八	一六、七九三、九二六
支那廣東	一五、五三九	一、六六八、四〇八	一七、八七三	一、九三三、五〇三	一三、九八八	一、五二六、六四二
支那上海	一五、〇二四	二、〇二八、二四三	一九、二二五	二、五八五、〇二八	一九、六〇九	二、六七〇、五三七
支那及玉絲	四、四五二	五、九七五、二二八	一三、一八二	一、七八七、七九八	七、九二二	一、〇九一、七六五
本生絲	一八七、四〇八	二五、六六〇、八一六	一九六、四六〇、二七二	二五、二〇〇、九二九	一七八、一七一	二四、七七八、〇九六
合計	一八七、四〇八	二五、六六〇、八一六	一九六、四六〇、二七二	二五、二〇〇、九二九	一七八、一七一	二四、七七八、〇九六

北米合衆國紐育市各種生絲最近三ヶ年輸入高比較

年次	大正三年		大正二年		大正元年	
	俵数	斤量	俵数	斤量	俵数	斤量
歐洲生絲	八、八二八	一、九四二、一六〇	八、五三三、八五四	一〇、九二五	二、三九八、一〇〇	九、五〇九、〇三五
日本生絲	一四三、五六五	一九、四二四、四七二	一三三、二五五	一八、四五七、五九二	一二四、四〇八	一六、七九三、九二六
支那廣東	一五、五三九	一、六六八、四〇八	一七、八七三	一、九三三、五〇三	一三、九八八	一、五二六、六四二
支那上海	一五、〇二四	二、〇二八、二四三	一九、二二五	二、五八五、〇二八	一九、六〇九	二、六七〇、五三七
支那及玉絲	四、四五二	五、九七五、二二八	一三、一八二	一、七八七、七九八	七、九二二	一、〇九一、七六五
本生絲	一八七、四〇八	二五、六六〇、八一六	一九六、四六〇、二七二	二五、二〇〇、九二九	一七八、一七一	二四、七七八、〇九六
合計	一八七、四〇八	二五、六六〇、八一六	一九六、四六〇、二七二	二五、二〇〇、九二九	一七八、一七一	二四、七七八、〇九六

北米合衆國生絲輸入高(柞蠶玉絲)

年次	俵数	斤量	價	額
大正三年	一九二、四五六	二五、六六〇、八一六	二五、六六〇、八一六	九三、六四五、五八四
同二年	二〇三、六四〇	二七、一五二、〇二〇	二七、一五二、〇二〇	九二、九四七、五三八
同元年	一八五、八三五	二四、七七八、〇九六	二四、七七八、〇九六	八〇、二一四、七六一

備考 俵数の數字前表と一致せざるは八十斤俵も混入せるが爲なり
 (二) 歐 羅 巴

新年の生絲市場は頗る好況を以て始まり横濱市場は歐洲に於ける日本生絲相場の高潮に氣勢を得て樂觀し其他の亞細亞絲も引て騰貴し歐洲に於ける收購減は或種の生絲の缺乏を來し従つて乾繭相場も高

値に馳せ佛國製絲場三分の一は休業するの已むを得ざるに至れり
從來の絹物流行に「リボン」及「タフタ」の流行を附け加ふるあり米國に於ける消費額は亦一般の増加を告ぐるに至れり。然るに三月頃より一部に不安を生じ來り比較的高値なりし歐洲絲は用途を制限し異常の高値なりし廣東絲は賣越に壓迫せられ挫折を見るに至りたりと雖も其他の絲は能く現狀を維持し別けて日本絲の如き稀に見る大荷物の輸出が何等の故障なく吸収せられ六月に於ける絲價は前年の同月に比し尙一割方の高値を示せり

新繭收穫量は非常の多量を報じ上海及近東諸國に於ける多少の減收は日本及歐洲の増收に依つて填補せられたり、併しながら新絲元價は歐洲に於ては市價以下に算定する事を得ず、古絲の減少は新絲の入荷に依つて補充せられたりしが製絲業者は原料の缺乏及將來の用途に關する目算立たず手控へたるを以て約定買に於て多大の持荷を生じたり

七月の終りに於て突然奧塞間の國交破裂し終に全歐洲に涉れる大戰爭を惹起するに至れり、商業は直ちに杜絶し運輸機關は全部軍用の爲め壟斷する所となり、海運業は船舶の徵發及航海の危險となり、壯丁の召集は幾多の事業を停止せしめ、全世界の大取引所は閉鎖し決算及支拂期日は延長し、手形及商品に對する支拂及割引方法等は省略せられ、銀行に於ける隨意引出しは停止せられ、信用機關の停止郵便及電信の延着、爲替取組の不可能となり「コーク」「クローン」及「ルーブル」等は著しき影響を受

け漸次一割乃至一割五分の下落を來し支那爲替相場も亦等しく下落したり、非交戰國も此未曾有の大變亂の爲め非常なる影響を受けたるを以て全世界の繁盛なる取引は一時殆んど結滞し政府及銀行の種々なる施設に依りて商業に幾分の命脈を與ふる爲めには數ヶ月を要したり

此間に際し蠶絲の其影響を受くる事著しく二割乃至二割五分方の下落を生じ製絲業者及輸入業者の蒙りたる損害僅少にあらざると同時に生産及消費額に著しき減少を來したること當然の出來事なり

生産の減少は多數の歐洲製絲場の休業に基因するものなるも現存の釜數と收繭量とを考量して臨時繰業するを有利なりとせり、土耳其の動亂渦中に入りたるを以て「近東諸國の蠶絲特に「ブルース」蠶絲の入荷を制限し是等の大部分は大亂の終りを待つより外如何とも活動の餘地なく極東に於ても多數の製絲場の休業せるあり其損害少なからず、又歐洲向運輸は一時停止する等の爲めに當季に於ける輸出量は前年に比して著しく減少し廣東は三割八分上海は六割一分横濱は二割三分減を示せり、

歐洲の消費減少は未だ算定する事を得ざるも十一月初旬に於ける検査所の成績によれば本年十一月迄の數量は昨年同日子間に比し約三割の減少を表はしたり、而して八月より十一月迄の検査數を摘算せば約七割減に當れり、製造する織物は黒リボン、天鵝絨、縮緬及「モスリン」のみにして製造所は戰爭前に受けたる注文品を一部分づゝ徐々に引渡すに過ぎず主なる小賣店に於ても喪服及費用節減等の爲めに著しく制限せられたり

出	月 一 十										荷					
	入		在末月				出		入			前年計				
	共同倉庫	豫在市想倉高庫	前年計	豫在市想倉高庫	共同倉庫	計	豫在市想倉高庫	共同倉庫	計	豫在市想倉高庫						
共同倉庫	七九六二三四〇	七六九一〇七〇	二七三三七七四〇	二七二一四四七七〇	二二二二九九七〇	二二二九九七〇	二二二九九七〇	二二二九九七〇	二二二九九七〇	二二二九九七〇	九二四四一五〇	四一七〇五〇	三五七五九二〇	一八一七六〇	三二二二二七〇	七八六〇一〇

伊國生絲相場三十ヶ年比較

年次	月 二															
	在末月		在末月				出		入		前年計					
	共同倉庫	豫在市想倉高庫	前年計	豫在市想倉高庫	共同倉庫	計	豫在市想倉高庫	共同倉庫	計	豫在市想倉高庫						
大正二年	五四〇〇	四三〇〇	二二八、五五、六〇	四、七、七、一〇	三三、七、九、三〇	三三、七、九、三〇	三三、七、九、三〇	三三、七、九、三〇	三三、七、九、三〇	三三、七、九、三〇	二二、一、四、五、四〇	三三、四、八〇	六、三、七、九、三〇	一、三〇、五、〇〇	二、三、七、三、六、六〇	一、七、四、六、六〇

同二十六年	同二十七年	同二十八年	同二十九年	同三十年	同三十一年	同三十二年	同三十三年	同三十四年	同三十五年	同三十六年	同三十七年	同三十八年	同三十九年	同四十年
七六〇〇	四八〇〇	四八〇〇	四四〇〇	四三〇〇	四六〇〇	六〇〇〇	六一〇〇	四五〇〇	四六〇〇	五二〇〇	四七〇〇	四八〇〇	五九〇〇	六七〇〇
四七〇〇	三九〇〇	四〇〇〇	三八〇〇	三八〇〇	四〇〇〇	四八〇〇	四三〇〇	四〇〇〇	四三〇〇	四六〇〇	三七〇〇	四一〇〇	四四〇〇	五〇〇〇
九〇〇〇	五六〇〇	五七〇〇	五四〇〇	四八〇〇	五一〇〇	六六〇〇	六八〇〇	五二〇〇	五三〇〇	五九〇〇	五三〇〇	五三〇〇	六九〇〇	七九〇〇
五五〇〇	四六〇〇	四六〇〇	四五〇〇	四四〇〇	四五〇〇	五一五〇	四九〇〇	四六五〇	五一〇〇	五四〇〇	四三〇〇	四八〇〇	五一〇〇	六四〇〇
七五〇〇	四九〇〇	五三〇〇	四七〇〇	四三〇〇	四八〇〇	六一五〇	六三〇〇	四七〇〇	四八〇〇	五二〇〇	四九〇〇	四九〇〇	六二〇〇	七二〇〇
四九〇〇	四二〇〇	四三〇〇	四〇〇〇	四〇〇〇	四三〇〇	四八〇〇	四六〇〇	四二五〇	四六〇〇	四八〇〇	四〇〇〇	四五〇〇	四七〇〇	五九〇〇

露國蠶絲原料品輸出高最近三ヶ年比較

同二十五年	同二十四年	同二十三年	同二十二年	同二十一年	同二十年	同十九年	同十八年	同十七年
五九〇〇	四六〇〇	五六五〇	五七〇〇	四八〇〇	五七〇〇	五七〇〇	五一〇〇	五一〇〇
四一〇〇	四〇〇〇	四五〇〇	四四〇〇	四一〇〇	四六〇〇	四七〇〇	四一〇〇	四八〇〇
六七五〇	五四〇〇	六四〇〇	六四〇〇	五七〇〇	六五〇〇	六五〇〇	六二〇〇	六一〇〇
四六五〇	四五五〇	五五〇〇	五三〇〇	五一〇〇	五七〇〇	五五〇〇	五〇〇〇	五九〇〇
六〇〇〇	五〇〇〇	六〇〇〇	五六〇〇	五〇〇〇	六〇〇〇	六〇〇〇	五七〇〇	五八〇〇
四四〇〇	四三〇〇	五二〇〇	四八〇〇	四九〇〇	五三〇〇	五二〇〇	四七〇〇	五六〇〇

露國蠶絲輸入高三ヶ年比較

千九百十四年	千九百十三年	千九百十二年
二二三、四〇〇	二二六、八〇〇	二一八、五〇〇
六二、〇〇〇	八九、〇〇〇	八九、〇〇〇

燃	絲	五〇〇	七〇〇	三〇〇
同	上 (漂白染色したるもの)	八〇〇	一三〇〇	一、七〇〇

英國生絲輸入高比較

年次	斤	量	價	額
大正三年		一、〇二八、七一〇 <small>封座</small>		六六五、七五四 <small>磅</small>
同二年		九六九、六三二		六一九、四二七
同元年		一、一九九、四四八		六八九、三五三
大正三年		二、一七四、八 <small>封座</small>		一六九、七五 <small>磅</small>
同二年		四四、一六七		二六、〇五〇
同元年		一三〇、八二二		七二、六二八

(三) 支那上海市場

上海に於ける製絲業者の總數は約五拾五工場にして其釜數は壹萬參千内外なりとす、而して其約八割

は工場及資金を有せざる製絲業者なるを以て其經營者の如きは年々變化し所在地氏名共に一定せず、本年の如き世界的戰亂に際し經濟事情の變態の甚しきに於ては之れが打撃を受くること亦一層深甚なるものあり

新春の相場は改良座線青龍及飛馬格六百七拾五兩黑獅子格六百拾五兩柞蠶絲(八粒付)貳百九拾五兩にして銀塊相場は變動なかりき、三月終に至る迄三ヶ月間に於ける需要地の消費量を見るに歐洲各検査所に於ける検査數は昨年の四千百七拾參俵に對し五千參百貳拾五俵即ち千百五拾貳俵の増加を示せり、四月始めとなり七里絲及び柞蠶絲の變化なかりしに拘はらず器械最優等品九百兩并太筋八百貳拾五兩と引縮れり、五月中旬に至り改良座線黑獅子格五百四拾五兩を以て殆んど在荷全部は片付き新絲は同格品五百八拾八兩の高値に始まりたるも柞蠶絲は貳百六拾五兩と下押ししたり、然れども蒸氣器械は最上九百參拾兩及并等太デニール品八百五拾兩と上進せり、上海市場の年度は五月三十一日を以て終了せるが同年度の歐米輸出額は左の如し

自大正二年六月—至同三年五月

自大正元年六月—至同二年五月

米國向	二七、五五〇 <small>張</small>	三一、〇五〇 <small>張</small>
佛國向	六二、六二五	八一、三五〇
計	九〇、一七五	一一二、四〇〇

即ち昨年度より貳萬貳千貳百貳拾五俵の減少なり、七月末に至り歐洲戰亂の突發は生絲の輸出を減退せしめ當地製絲業者を非常なる困難に陥らしめたり、元來上海器械製絲の七割五分は歐洲向を主とし二割五分を米國に仕向くるものなるを以て今回の戰亂の影響を受くること痛切なり、されば製絲家救濟策として八月中當地外國銀行より銀貳百萬兩の融通を得其後米國銀行より銀四百萬兩借款の議ありしも擔保品に就き協定不調にて遂に當地官憲の斡旋により北京政府より無利息にて六拾萬兩の救濟資金を仰ぐこととなり舊曆十、十一、十二月の三期に分ち一釜に付一ヶ月拾兩八匁四分の割當金を爲すこととなり、之れが返濟方法としては生絲を外國に輸出する場合は一擔に付海關兩參拾兩宛を仕拂はしむることしたり、然るに信用不確實なる製絲家は右救濟資金を得んが爲め一時作業を開始して後暫らくして中止するもの等ありたり

本年江蘇浙江兩省に於ける繭の産額は頗る不良なりしを以て繭の市價比較的高くして製絲は不引合の狀態なり、即ち絲價は一擔七百貳參拾兩見當なるに繭價六百九拾兩に當り之に工賃八拾兩を加算するときは製品は七百七拾兩となり不引合たるを免れず、故に製絲業者中原料の買置若くは先物約定を爲せるもの、外は休業するの却つて利益なるも製絲家の多くは工賃燃料代工場借入賃等の未拂少からず債權者よりの強制により損失を甘んじて出來得る丈製絲を繼續せざるべからざる窮境にあり、本年の製絲家の損失は一釜に付實に貳百兩に達し二百釜の工場主は四萬兩の損失に上れり此窮狀を以て今

舊年末に於て如何に負債を處理するやは大に苦痛とする所なるべく且一般經濟界より注目せられたり今左に本年間當市場より輸出したる蠶絲數量表を掲げ以て参考に供す

上海生絲輸出商別輸出高比較

商館名	大正三年六月三十一日		大正二年五月三十一日	
	歐洲	亞細亞及亞米利加	歐洲	亞細亞及亞米利加
Afishar & Co.	—	—	—	—
A. Arnaud-Coste & R. V. Dent	二五五	一五	—	—
Arnhold, Karberg & Co.	四〇九	—	九六八	—
Azadian Zaques	一五八	五八四	—	—
Bacla, Michel & Co.	—	四三三	—	—
Boyer, Mazet & Co.	一三三三	—	一三三三	—
R. Pfister & Co.	四八三	—	四八三	—
Villa Stearns Co.	—	—	八九五	—
Burkill & Sons, A. R.	—	—	—	—
合計	七四〇	一、三七七	三、五七九	九
歐洲	—	—	—	—
亞細亞及亞米利加	—	—	—	—
合計	—	—	—	—

Carlowitz & Co.	1,381	—	1,703	3,044	4,852	—	—	4,975	9,827
China Silk & Agency Co., Ltd.	2,438	—	—	2,438	2,705	—	—	—	2,705
H. Diederichsen & Co.	1,66	—	—	1,66	2,157	—	—	—	2,157
Dyce & Co.	879	55	3,311	4,255	5,45	72	—	1,559	2,176
Gaillard J.	1,192	35	10	1,237	2,753	—	—	—	2,753
Gérin Kykebus & Co.	—	—	—	—	440	—	—	—	440
Heffer, F. C. & Co.	1,57	251	922	1,370	1,257	1,480	—	1,319	4,056
Jardine Matheson & Co.	2,553	—	551,8	8,071	4,031	—	—	3,315	7,346
Little, William & Co.	1,61	—	—	1,61	208	52	—	—	260
China & Japan Trading Co.	—	—	614	614	—	—	—	1,071	1,071
Madier, H.	2,234	—	—	2,238	2,740	—	—	—	2,740
Marthoud Freres	1,525	—	—	1,475	—	—	—	—	—
Mitsui Bussan Kaisha, Ltd.	1,508	199	2,015	3,711	457	82	—	4,215	4,754
Nabholz & Co.	479	—	1,015	1,504	988	—	—	215	1,303
Patel A. C. & Co.	—	1,252	—	1,252	—	1,953	—	—	1,953

Paturel, C.	1,113	—	5	1,117	2,186	—	—	515	2,701
Probst, Hanbury & Co.	2,256	—	715	3,214	2,541	146	—	1,130	3,817
Puthod, A.	2,206	—	—	2,206	2,392	—	—	—	2,392
Reiss & Co.	1,531	866	465	2,863	2,818	281	—	1,445	4,544
Siemssen & Co.	1,310	—	—	1,310	845	—	—	—	845
Somckl, B. A. & Co.	—	483	—	483	—	634	—	—	634
Sulzer, Rudolph & Co.	4,513	—	1,446	5,869	3,827	—	—	2,085	5,912
Schnabel, Gaumer & Co.	3,211	—	679	1,041	1,460	—	—	1,625	3,085
Tata Sons & Co.	5	744	—	749	—	228	—	—	228
Toche, J.	—	—	—	—	—	—	—	—	505
A. P. Vila & Bros. of Shanghai Inc.	210	—	1,654	1,674	205	—	—	2,481	2,686
Westphol, King & Ramsey, Ltd.	—	—	60	60	445	—	—	20	465
其他	—	2,269	—	2,269	—	1,485	—	20	1,485
計	28,871	16,188	22,535	67,594	44,895	22,622	—	28,978	96,999

大正三年上海生絲輸出高

商館名	輸 出 額
A. Arnaud-Coste & R. V. Dent.	1120
Arnhold Karberg & Co.	2581
Azadian Zaques.	1106
Bachin, Michel & Co.	538
Boyer, Mazet & Co.	875
R. Pfister & Co.	458
Villa Stearns Co.	615
Burkill & Sons, A. R.	183
Carlowitz & Co.	4971
China Silk & Agency Co.	2513
H. Diederhsen & Co.	709
Dyce & Co.	2304
Gaillard, J.	1330
Marchoud Frères.	270

Heffer, F. C. & Co.	1177
Jardine Matheson & Co.	5922
Litree William & Co.	83
China Japan Trading Co.	823
Madier, H.	1423
三井物産株式會社	2899
Nabholz & Co.	658
Patel, A. & Co.	1603
Paturel, C.	1740
Probst, Hamburg & Co.	2083
Puthod, A.	1297
Reiss & Co.	2684
Siemssen & Co.	410
Somelk, B. A. & Co.	395
Sulzar, Rudolph & Co.	4031

Schnabel Ganner & Co.	一四九六
Tata Sons & Co.	三三三
Wesphal, King & Ramsay, Ltd.	八〇
A. P. Villa & Bros. of Shanghai Inc.	二,三三六
Gerin Rykebus & Co.	四四〇
其	二二,一九九
計	七三,六九八

(四) 支那廣東市場

昨年末以來絲價昂騰の爲め一時市場より手を引き居たる歐洲筋輸出商も一月上旬に至り再び買進むに至り十分の高値にても先約定を爲さんと試みたるを以て陰曆正月休日後迄市場より手を引かんと決心し居たる支那商を動かし再び盛なる取引を見歳末多忙の際なるにも拘はらず歐洲向に多數の取引を見たり二月中旬頃に至り本年新絲の先物注文現はれ値段現物相場に比し一擔に付約百弗方下値に折合ひたるを以て其以降現物即ち古絲の取引は大に手控へられ價格亦幾分引緩みたり、三月下旬に至り本年第一回作養蠶は結果良好にして外國輸出生絲約七千捆を得べく見本生絲も品質良好なれば新絲の先物

約定は賣手側に於て高唱せるより相談纏らざりき、四月に至り前年物殘荷殆んど皆無の際とて旁々市場著しく沈靜にて新絲先約定も原料高なるより製絲業者は容易に先約定に應せず大に警戒を加へ居れり、當地の生絲取引は毎年五月一日より翌年四月三十日迄を一年度とし最終の市場は大正三年新絲の出市時期例年より早く既に月末に於て出市したるを以て先約定品の受渡し以外現物取引も相應に行はれたるが大正二年物は全部本期間迄に一掃せられ新年度への持越なきに至れり、五月新期節に入り歐米兩方面共需要多く相場は幾分割安なり、第二回作は收購減少の爲め繭相場高値を維持し多數の製絲業者は仕入を中止せり、六月に入り相場は一般安含みなるも小口ながら相應の取引を見たるも下旬は地方洪水の爲め製絲工場の約八割は休業し先物受渡の際は一捆に付貳、叁拾弗方高値に買入れ受渡を爲さざる可らざる一時的困難に陥りたり、七月に至り第四回作養蠶は豪雨の爲め打撃を蒙り市價は各等を通じて平均壹擔に付貳拾弗方騰貴したり下旬となりて歐洲の戰雲急にして註文俄かに停止したるのみならず既に入手し居たる註文品も總て出荷取消の報ありて取引不成立と爲り、八月上旬愈々歐洲の動亂と共に市場は全然休止の姿となり米國行にも殆んど取引を見ず、製絲工場の約二割は事業を中止し相場は約二割五分方低落せるも取引皆無にして只有名無實のものなり、月末米國筋幾分需要あるも保險率の戰時増率及運賃二割方の増加の爲め割好きものならず、本月中の米國向輸出高は約千捆見當と認めらる、第五回作養蠶の結果は先づ平年作なる七八千捆の收購なるべき豫報にて品質良好なり

と云ふ、九月中の市況は歐洲大陸との取引全く杜絶し居るも米國向輸出并に英國との間に取引あり、本月間合計約貳千貳百捆の手台を見其内三分二は米國行となり英國に對する太絲貳、參百捆の輸出は其消費地は佛國なるべしと傳へられたり、第六回作養蠶は收穫豫想高五千捆以上と算せられ右は明年度の製絲に供せらるべきものなり、一般製絲業者は減少せる需要に應ずる範圍に釜數を減少せしが爲め約四分三は休業するに至れり、十月に入り前月末支那商賣手側の強氣配の後を受け相場高く買手は一般に市場より手を引きたるも其後賣手筋は漸次市價を引下げたるを以て月末まで相當の取引を爲したり、第七回作養蠶は掃立量尠かりしにも拘らず豐作の爲め三四千捆の輸出品を得べく想像せられたり、十一月に入り支那商幾分不安を帯び賣急の風見え相場一般に貳、參拾弗方下落したり、十二月前半月の市場は爲替上弗銀相場甚しく騰貴したる爲め幾部分は國內需要者側より新注文の指し値を引上げ來りたるものあるも之を一般に通じ當市場は復た甚しき打撃を蒙りたり、乍併後半月に至り市價安含みの爲め需要を喚起し加ふるに爲替相場も好調なりしを以て米國筋の需要益々増加し在荷中上品は殆んど全部賣盡されたる有様にて支那商人は壹捆に付約一二十弗方の値上を主張するに至れり、乍併大體を通じて之を觀れば本年度收穫豫想高は合計四萬五千捆と推算せられたるも商狀不振にして歐洲戰亂の何時終局を告ぐるべきや見込立たざれば此等の輸出品の多分は明年度に繰越るゝか或は内地用に振向けらるゝに至るもの尠からざるべく從て本年の生絲輸出額は右收穫高より大に減少せらるゝ

に至れり
左に本年間當市場より輸出したる生絲數量及相場表を掲げ以て參考に供す
大正三年廣東市場生絲相場各月前年比較 (單位墨西哥弗) (其一)

月次	一 月		二 月		三 月		四 月		五 月	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年
	高値	安値	高値	安値	高値	安値	高値	安値	高値	安値
座 綠										
器械飛切 Hil. Extra.										
準飛切 Hil. Grand 1er Ordre.										
器械上 Hil. Best 1er Ordre.										
器械一等 Hil. Premier Ordre.										

月次	一月		二月		三月		四月		五月		六月		七月	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年
度	安	高	安	高	安	高	安	高	安	高	安	高	安	高
器械標準一等														
器械標準二等														
器械標準三等														
器械標準四等														
器械標準五等														
器械標準六等														
器械標準七等														
器械標準八等														
器械標準九等														
器械標準十等														
器械標準十一等														
器械標準十二等														
器械標準十三等														
器械標準十四等														
器械標準十五等														
器械標準十六等														
器械標準十七等														
器械標準十八等														
器械標準十九等														
器械標準二十等														

大正三年廣東市場生絲相場各月前年比較 (其二)

月次	六月		七月		八月		九月		十月		十一月		十二月	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年
度	安	高	安	高	安	高	安	高	安	高	安	高	安	高
器械標準一等														
器械標準二等														
器械標準三等														
器械標準四等														
器械標準五等														
器械標準六等														
器械標準七等														
器械標準八等														
器械標準九等														
器械標準十等														
器械標準十一等														
器械標準十二等														
器械標準十三等														
器械標準十四等														
器械標準十五等														
器械標準十六等														
器械標準十七等														
器械標準十八等														
器械標準十九等														
器械標準二十等														

國別	大正元年			同二年			同三年		
	明治四十四年	大正元年	同二年	同二年	同三年	同三年	同三年	同三年	
露國	二六九	一五七	五五、五九四	二二七	八三、六六一	二六四	二六四	八五、八九五	
瑞典	一三〇	三三	一五、四六五	六四	三三、一〇二	一八	一八	四七、四三三	
奧太利								一、六〇一	
伊太利	九六二	七、二二六	四、〇三九、一七四	八三六	四、〇三六、六三五	六、四六五	六、四六五	三、二二五、二四二	
西班牙	三八	三三	五二、四六八	七二	三四、三五四	一八	一八	五、三六一	
佛國	二四、七九八	二〇、八九三	二二、八九三、七九〇	二五、三三二	一五、〇一七、〇〇七	二六、六七一	二六、六七一	一七、四七八、四八一	
獨逸	四〇一	三七六	一七〇、七一	一、六五四	一九五、三四九	三三〇	三三〇	一〇五、四六七	
英國	一、〇三六	一、一〇九	五七七、六一	一、一九六	四二七、四三三	一、〇六四	一、〇六四	四六六、八八九	
土、波、埃等	四、六六六	三、四六七	一、二六六、九〇五	一、一三三	一九一〇、二四七	三、八八八	三、八八八	一、二〇四、四二九	
印度	九、〇六九	九、九四七	三、六〇三、八七四	一一、八九四	六、三三一、三九二	一三、二六七	一三、二六七	三、八七七、八七四	
暹羅									
新嘉坡等	四三	四三	一七、三三三	三	七五三	四二	四二	一六、八五二	
澳門	三七五	三〇七	一五、四〇〇	二六六	一、二八、九七四	二六一	二六一	一三、四四二	
香港	四、六八二	三六、七八六	二二、一五三、七五九	三六、四九九	二〇、五〇七、四七九	四七、八五四	四七、八五四	二九、〇八五、九一一	

世界に於ける生絲在荷數

年次	大正二年			大正二年		
	歐洲	日本支那	合計	歐洲	日本支那	合計
一月	三〇三、七三七	七、四六三	三一一、二四〇	一、九三九	五九、七三四	一、九三九
二月	二七、四九一	一、〇〇四	二八、四九五	一、九三九	五九、七三四	一、九三九
三月	二六、七八三	一、八〇二	二八、四九五	一、九三九	五九、七三四	一、九三九
四月	二二、七六八	一、六六六	二四、四三四	一、九三九	五九、七三四	一、九三九
五月	一七、七〇七	一、五九九	一九、二〇六	一、九三九	五九、七三四	一、九三九
計	一、〇一、八四四	六三、五三三	一、六五、三七七	一、九三九	五九、七三四	一、九三九
墨國及中米	八九	三九、九六二	四〇、〇五	一、九三九	五九、七三四	一、九三九
米國	一、四四〇	八、九四〇	一〇、三八〇	一、九三九	五九、七三四	一、九三九
加奈陀	八五	五、五四五	六、四〇〇	一、九三九	五九、七三四	一、九三九
比島				一、九三九	五九、七三四	一、九三九
日本	四六七	二、六八二	三、一四九	一、九三九	五九、七三四	一、九三九
朝鮮				一、九三九	五九、七三四	一、九三九

備考 大正三年に於ける土耳其斯坦及波斯の輸出は戦争の影響を受けて数千基のみにして殆んど計上するに足らず
 上海輸出中には柞蠶及座繰を含む
 大正三年分は概算なりとす
 世界に於ける蠶絲生産高十ヶ年比較

年次	歐羅巴	近東諸國	極東(輸出)	計
大正三年	四、八六〇、〇〇〇 _基	一、五五五、〇〇〇 _基	一五、四四五、〇〇〇 _基	二一、八七〇、〇〇〇 _基
同二年	四、二四五、〇〇〇	二、三三五、〇〇〇	二〇、七六〇、〇〇〇	二七、三三〇、〇〇〇
同元年	四、九八二、〇〇〇	二、三三三、〇〇〇	一九、七五〇、〇〇〇	二六、九六五、〇〇〇
明治四十四年	四、三三〇、〇〇〇	二、九六〇、〇〇〇	一七、二八〇、〇〇〇	二四、五七〇、〇〇〇
同四十三年	四、七〇〇、〇〇〇	二、八〇〇、〇〇〇	一六、九九五、〇〇〇	二四、四九五、〇〇〇
同四十二年	五、三八五、〇〇〇	三、〇三八、〇〇〇	一六、〇八七、〇〇〇	二四、五一一、〇〇〇
同四十一年	五、五五一、〇〇〇	二、六九三、〇〇〇	一五、八三六、〇〇〇	二四、〇四〇、〇〇〇
同四十年	五、九〇九、〇〇〇	三、〇二六、〇〇〇	一三、一二五、〇〇〇	二三、〇六〇、〇〇〇
同三十九年	五、七四八、〇〇〇	二、六二四、〇〇〇	一二、五四一、〇〇〇	二〇、九三三、〇〇〇

同三十八年 五、四九五、〇〇〇 二、四二六、〇〇〇 一〇、九〇九、〇〇〇 一八、八三三、〇〇〇

大正三年(千九百十四年)横濱紐育及里昂市場に於ける日本生絲相場比較

月次	横濱市場器械生絲太上一番格賣込價額		米國紐育市場		佛國里昂市場	
	和百斤價額	米國貨幣に換算 英一斤の價格	米國貨幣に換算 一基の價格	日本生絲一番格 英一斤の價格	日本生絲一番格 一基の相場	佛國里昂市場
一月	九三〇	三五一	四〇〇五	三七五	四四〇	四四〇
二月	九七五	三六六	四〇〇五	三九七	四四〇	四四〇
三月	九八五	三七一	四二四一	四一五	四六〇	四六〇
四月	一〇一五	三八三	四三六九	四二五	四六〇	四六〇
五月	九八〇	三七〇	四二一九	四〇〇	四七五	四七五
六月	九九〇	三九一	四四五七	四二五	四七五	四七五
七月	一〇一〇	三七一	四四二二	四〇〇	四七五	四七五
八月	七七五	三二九	四三三九	三三五	四七五	四七五
九月	七六〇	二九七	四四八〇	三三〇	四四〇	四四〇
十月	七六〇	二八七	四三七一	三二〇	四二〇	四二〇
十一月	七〇〇	二六五	四二〇〇	二九〇	四二〇	四二〇
十二月	七〇〇	二六五	四二〇〇	二九〇	四二〇	四二〇

十 二 月

七〇〇 二六五 三〇、一一 二、八五 三、五〇〇
七五〇 二八三 三、三三三 三、一〇 三、七〇〇

●屑物市場

新年の初商は從來曾て見ざる少數にして引續き賣買兩者の間に於て値開き多く商談圓滑ならず、相場も舊冬に比し拾五圓方の下押となれり二月に入り市場相變らず閑散にして且在荷乏しき爲め新商談なく價格も拾圓安を唱ふる有様なれば僅に見切片附物の手合ありしに過ぎず、三月に入り地元の高氣配に連れ纏りたる荷物の登市を見るに至らず、一般に買人安唱の爲め市面不況を極めたり、四月に入り氣配益々軟弱にて各館の態度頗る沈靜なり、殊に三館(二百九番パヒール、九十一番デローロ、二百五十三番シーエマール)は本國よりの苦情頻繁にして毫も進んで買入を爲すの勇氣なく、月末に至るも更に市面發展せず、五月は季節柄適品薄なるを以て小口補充談に過ぎず、市場は靜肅にして形勢の如何を知るに由なく只管新物待の風情なりき、七月に入り先約定の交渉進められ三館側の如きも自由行動を採り順次商談を取結ぶに至りたれば地元は此等買競の爲め著しく相場奔騰し内地紡績筋も買ひ出でも市場強含みの爲め取引圓滑ならず、下旬に至り埃塞問題突發して人氣頓に挫折し三館側の先約も亦中止するに至り、八月初旬戦局全然擴張し商談全く杜絶し相場は暗黒裡に没し先約品の受渡期日延期の交渉を承認せざるべからざるの悲況に沈み、市場は恐慌の極に達し全然休業同様の状態に陥れり、九月に入るも市場は依然不振のまゝにて海外紡績業者の打撃甚しく過半休鍾の慘狀にあれば輸出全く

杜絶し相場は五割方の大暴落を告げ而も尙取引を見るに至らず、懸案中の先約定品の荷渡も行はれざる有様にて市場の前途益々暗黒裡に入れり、十月に入るも依然商況靜謐にして逐日不味の状態を持續し、十一月となりて慘狀益々甚しく先約定荷渡問題の如きも交渉容易に纏まり難く中旬に入り偶々甲九十番の米國入電に接し開戦前貳百貳拾五圓を唱へし關西器械長鬘斗六千斤を百參拾貳圓にて先約定出來したり、外に奥仙手柄にも新註文を齎らせしも値開き多くして不折合に終り、爾來商談皆無にて内地紡績筋の如きも亦前途を懸念せるが爲め毫も買ひ出づる模様見えす前途開展の曙光更に認め難し、十二月に至りて豫て懸案中の先約定も英一番及甲九十番は前約定より壹割引を以て引取ること交渉整ひたれば多少の活氣を得て地元は急に好氣配となりたるも大手筋たる三館側は仕向先悉く歐洲向なるより沈靜を守りて更に新機運を開くの見込立たず、例年行はるゝも新年御祝儀商ひととしての豫約商談すらもなく寂寞を極めつゝ打續きたる逆境裡に歳を送れり。

大正三年横濱市場屑物相場各月前年比較

月	次年度		本年度			出設商
	前年	本年	器械物	奥州物	上州物	
一	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、四四一	一四、四四一	九、三〇一	一五、〇〇〇
二	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	六、六六六	一〇、五三〇
三	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	六、六六六	一〇、五三〇
四	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	六、六六六	一〇、五三〇
五	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	六、六六六	一〇、五三〇
六	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	六、六六六	一〇、五三〇
七	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	六、六六六	一〇、五三〇
八	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	六、六六六	一〇、五三〇
九	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	六、六六六	一〇、五三〇
十	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	六、六六六	一〇、五三〇
十一	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	六、六六六	一〇、五三〇
十二	一四、五三〇	一四、五三〇	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	六、六六六	一〇、五三〇

府縣名	熨斗絲	生皮苧	出穀繭	取	合	合	計
東京	一九九	二三五	六八	九四八	六〇一	一、四四四	六〇一
京都	一四七	三〇六	四三	九四八	六	一、四四四	六
大阪	三三	五六九	七九	二二〇	七九〇	六	七九〇
神奈川	二七六	六四	一四	三三三	三三〇	三三〇	三三〇
兵庫	四五四	八五	一四	七七八	五八五	五八五	五八五
新潟	三〇九	二八八五	一、二〇六	七七八	五、一七八	五、一七八	五、一七八
埼玉	二七〇四	九一二	六八二	二二二	四、五三〇	四、五三〇	四、五三〇
群馬	八	二八〇	二五四	三五	五七三	五七三	五七三
茨城	五〇六	一九七	四八	七五九	七五九	七五九	七五九
栃木	二	二	二	二	二	二	二
奈良	一〇四	八	二二	二二	二二九	二二九	二二九
三重	二、三八九	八	三二	三二	二、九五七	二、九五七	二、九五七
愛知	二、三八九	八	三二	三二	二、九五七	二、九五七	二、九五七

府縣名	熨斗絲	生皮苧	出穀繭	取	合	合	計
静岡	四九	二九六	一七	四六	四五六	四五六	四五六
山梨	四九	三、八九三	二〇八	二〇六	四、三五六	四、三五六	四、三五六
滋賀	五〇	五四一	九七	八五	七三三	七三三	七三三
岐阜	一、七八一	七、三八〇	二八八	六七七	八三九五	八三九五	八三九五
長野	一〇三	八、八四二	九九二	三四八	一、九六三	一、九六三	一、九六三
宮城	一、六九六	八〇	四二	二九七	二、四九四	二、四九四	二、四九四
福島	六二	二七九	一四	一八	三七三	三七三	三七三
岩手	一〇二	二二六	三三	二二	三七二	三七二	三七二
山形	二二	五	二七	七	五三	五三	五三
秋田	三三	三三	二七	七	五三	五三	五三
福井	三三	三三	二七	七	五三	五三	五三
石川	三三	三三	二七	七	五三	五三	五三
富山	三三	三三	二七	七	五三	五三	五三
鳥取	三三	三三	二七	七	五三	五三	五三
岡山	三三	三三	二七	七	五三	五三	五三

月次	綵			其他			計		
	別	量	價	別	量	價	別	量	價
一月	一八五,三八六	二四四,七二四	六,一五九,九一六	八四二,六六六	八〇一,三〇二	一〇八七,三八〇	一七三,七五六	二二一,八〇八	二〇二,三七六
二月	一七三,七五六	二二一,八〇八	五,〇九,二五一	五六〇,四〇九	五〇九,二五一	七二八,七八八	七三〇,一六五	九五〇,五九六	七五三,三〇八
三月	一四九,九二〇	二〇二,三七六	四,七九,六〇五	四七九,六〇五	五五〇,九三三	六五九,一七一	七三〇,一六五	九五〇,五九六	七五三,三〇八
四月	四六,六六二	五一,九一一	三〇五,八四八	四七九,六〇五	五三三,〇一八	五二六,二六七	五八七,九二九	三八〇,四四三	三三三,一八九
五月	二二,一二三	三八,二三八	二二五,六〇三	三〇五,八四八	三三二,二〇五	三三二,九七一	三三〇,四四四	三三〇,四四四	三三〇,四四四
六月	六八,四三一	八四,二五四	六八,二七六	二二五,六〇三	二二五,六〇三	六八,七四〇	七九,三六一	七九,三六一	七九,三六一
七月	四六,四	五九,二	二四,〇七二	六八,二七六	二五,九一一	二六,四九一	三一,七五八	三一,七五八	三一,七五八
八月	二,四一九	五,八四七	九五,八八八	二四,〇七二	二四,〇七二	二六,四九一	三一,七五八	三一,七五八	三一,七五八
九月	六,九〇二	六,〇九一	八八,三三一	九五,八八八	一一四,一一〇	一一四,一一〇	一一四,一一〇	一一四,一一〇	一一四,一一〇
十月	三,九三三	八,九三三	二五,八〇二	八八,三三一	九八,七四五	九二,一六三	一〇七,六七七	一〇七,六七七	一〇七,六七七
十一月	三三,四〇一	三八,〇一七	五八,一五〇	二五,八〇二	五二,二八〇	五九,二〇三	九〇,二九七	九〇,二九七	九〇,二九七
十二月	五五,七五三	九一,二四四	三〇,六七,四六一	五八,一五〇	六九,一七七	一一三,九〇三	一六〇,四二二	一六〇,四二二	一六〇,四二二
計	七四九,一四九	九九五,〇二四	三,〇六七,四六一	三,〇六七,四六一	三,〇六七,四六一	三,〇六七,四六一	三,〇六七,四六一	三,〇六七,四六一	三,〇六七,四六一

大正三年屑物輸出仕向先別各月比較 (其一)

月次	香港		印度		英吉利		佛蘭西		伊太利	
	量	價	量	價	量	價	量	價	量	價
一月	一,二,四五六	一三,〇〇二	一,〇,六七六	一〇,六七六	五,六六,三三八	五,六六,三三八	七,六一,四八二	一,六八,二〇四	一,六八,二〇四	二,二一,九九六
二月	五八,一三〇	五四,二六六	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二
三月	五八,一三〇	五四,二六六	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二
四月	七,五〇〇	一〇,六七六	三,一九三,八〇	三,一九三,八〇	三,一九三,八〇	三,一九三,八〇	三,一九三,八〇	三,一九三,八〇	三,一九三,八〇	三,一九三,八〇
五月	五八,一三〇	五四,二六六	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二	四六,三三二
六月	一三,四二五	二二,四六六	二,〇八,四五三	二,〇八,四五三	二,〇八,四五三	二,〇八,四五三	二,〇八,四五三	二,〇八,四五三	二,〇八,四五三	二,〇八,四五三
七月	五五,三六〇	五五,三六〇	六五,〇〇三	六五,〇〇三	九,一八〇	九,一八〇	九,一八〇	九,一八〇	九,一八〇	九,一八〇
八月	二〇,一五	二〇,一五	一五,〇三六	一五,〇三六	一五,〇三六	一五,〇三六	一五,〇三六	一五,〇三六	一五,〇三六	一五,〇三六
九月	三五,一〇〇	三三,二五六	二五,九五〇	二五,九五〇	一五,三〇九	一五,三〇九	一五,三〇九	一五,三〇九	一五,三〇九	一五,三〇九
大正二年計	二,三二七,三九九	三,四八二,四八九	五,七〇六,六一五	六,九八八,五一九	八,〇三四,〇一四	一〇,四七一,〇〇八	一〇,四七一,〇〇八	一〇,四七一,〇〇八	一〇,四七一,〇〇八	一〇,四七一,〇〇八
自大正二年六月至同年十二月	一,八九五,六一八	二,八五八,二八一	五,〇五一,〇四五	六,四七七,五六一	六,九四六,六六三	九,三三五,八四二	九,三三五,八四二	九,三三五,八四二	九,三三五,八四二	九,三三五,八四二
自大正三年一月至同年十二月	一,七二,三〇二	二,三三四,九七七	五,九六,四三三	六,七七,九二七	七,六七,七三四	九,二,九〇四	九,二,九〇四	九,二,九〇四	九,二,九〇四	九,二,九〇四

總計	原輸出店		九十二番館 Pila & Co.		三井物產株式會社		七十一番館 W. M. Strachan & Co., Ltd.	
	歐洲	米國	歐洲	米國	歐洲	米國	歐洲	米國
計	計	計	計	計	計	計	計	計
四	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇
一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五
一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五
五	五	五	五	五	五	五	五	五
六	六	六	六	六	六	六	六	六
二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇	六〇

總計	大正二年		大正三年	
	歐洲	米國	歐洲	米國
計	計	計	計	計
二二四七五	八二	二二四七五	八二	二二四七五
一〇七〇	七〇	一〇七〇	七〇	一〇七〇
八九四	二八一	八九四	二八一	八九四
一三五	八五	一三五	八五	一三五
八九九	一一二	八九九	一一二	八九九
六二五	一八	六二五	一八	六二五
三四一	—	三四一	—	三四一
八一	一〇	八一	一〇	八一
四四四	八一	四四四	八一	四四四
五七三	二〇六	五七三	二〇六	五七三
三〇九	三二	三〇九	三二	三〇九
八六四	二六三	八六四	二六三	八六四
八七一〇	一五二八	八七一〇	一五二八	八七一〇

北米合衆國屑物「ノイルス」及出殼繭輸入高

佛國屑物輸入輸出高最近三ヶ年比較

年種別	輸入		輸出	
	屑物	絲屑	屑物	絲屑
大正三年	九二一〇四〇〇	六八〇〇	一〇七六〇〇〇	一四六三三〇〇
同二年	一一二九四四〇〇	一八七〇〇	二七四五六〇〇	一八五二二〇〇
同元年	一一一四二二〇〇	六二八〇〇	二九九六三〇〇	一一一五六〇〇

伊國屑物輸入及輸出高最近三ヶ年比較

品名	輸			入			輸			出		
	大正三年	大正二年	大正元年	大正三年	大正二年	大正元年	大正三年	大正二年	大正元年	大正三年	大正二年	大正元年
屑物	七三六、九〇〇 <small>基</small>	四八二、八〇〇 <small>基</small>	七五九、四〇〇 <small>基</small>	一、七四一、五〇〇 <small>基</small>	二、七六三、七〇〇 <small>基</small>	二、七三一、〇〇〇 <small>基</small>						

伊國收購高竝に繭鬘斗絲各三十ヶ年相場

年次	繭		鬘斗絲上物		收購高
	最高	最低	最高	最低	
大正二年	一三、七五 <small>利</small>	九、一五 <small>利</small>	一〇、五〇 <small>利</small>	八、七五 <small>利</small>	三八、四九〇、〇〇 <small>基</small>
大正元年	九、四〇	八、六五	八、三五	七、五〇	四七、四七〇、〇〇
明治四十五年					四一、九五一、〇〇
明治四十四年	一〇、三〇	八、七五	八、六〇	七、七五	四七、九六四、〇〇
同四十三年	一〇、一〇	九、〇〇	八、二五	八、〇〇	五〇、七六〇、〇〇
同四十二年	一一、〇〇	九、七五	八、一〇	七、七五	五三、一九三、〇〇
同四十一年	一一、六〇	八、二五	八、〇〇	五、五〇	五七、〇五八、〇〇
同四十年	一六、〇〇	一一、五〇	一〇、二五	八、〇〇	五三、八三八、〇〇
同三十九年	一三、三〇	一〇、〇〇	七、九〇	六、四〇	

同三十八年	一一、〇〇	九、一〇	六、五〇	五、五〇	五一、九四〇、〇〇
同三十七年	一一、四〇	七、七五	九、〇〇	六、五〇	五六、六〇七、〇〇
同三十六年	一一、七五	一〇、七五	九、七五	八、〇〇	四四、五九八、〇〇
同三十五年	一〇、七五	九、六〇	八、二〇	七、一〇	五五、五三一、〇〇
同三十四年	一〇、四〇	八、六〇	七、二五	六、五〇	五三、五二七、〇〇
同三十三年	一四、四〇	九、七五	一〇、〇〇	六、〇〇	五七、〇〇〇、〇〇
同三十二年	一四、五〇	一〇、五〇	八、九〇	五、二〇	五六、〇〇〇、〇〇
同三十一年	一〇、七五	九、〇〇	五、五〇	五、二五	五三、〇〇〇、〇〇
同三十年	九、七五	八、〇〇	五、二五	五、〇〇	四九、〇〇〇、〇〇
同二十九年	一〇、二五	八、二五	五、五〇	五、〇〇	五五、〇〇〇、〇〇
同二十八年	一一、二〇	八、九〇	六、三〇	六、六五	五六、〇〇〇、〇〇
同二十七年	一一、〇〇	八、七五	八、五〇	六、五〇	五八、〇〇〇、〇〇
同二十六年	一八、五〇	一〇、五〇	一一、〇〇	八、七五	六一、〇〇〇、〇〇
同二十五年	一四、二五	九、五〇	一〇、〇〇	八、〇〇	四五、〇〇〇、〇〇
同二十四年	一一、〇〇	九、一五	一〇、五〇	八、七五	五一、〇〇〇、〇〇

品名 種別	大正三年			大正二年			大正元年			商業年度			
	自大正二年五月至大正三年四月			自大正元年五月至大正二年四月			自明治四十四年六月至大正元年四月						
	英國	大陸	米國	英國	大陸	米國	英國	大陸	米國	英國	大陸	米國	
屑物 (百斤後)	八、〇一四	六、六三二	一一、二四七	九、四七六	一八、九三八	九、二一八	九、三八一	七、八三三	七、七三八	八、七三三	八、九三〇	一九、六二二	一四、〇八四
歐米計	二、四八九	二、五八三	二、五八三	三、四一五	三、七六三	三、七六三	三、二六四	三、二六四	三、二六四	三、二六四	三、二六四	三、二六四	三、二六四
出穀 (七十斤後)	一、四三一	一、四三一	一、四三一	一、四三一	一、四三一	一、四三一	一、四三一	一、四三一	一、四三一	一、四三一	一、四三一	一、四三一	一、四三一
歐米計	三、四七二	三、四七二	三、四七二	三、四七二	三、四七二	三、四七二	三、四七二	三、四七二	三、四七二	三、四七二	三、四七二	三、四七二	三、四七二

●玉絲、柞蠶絲、紡績絹絲ペニー

本邦に於ける玉絲業の發達は著しきものあり内地の需要を充たし進んで輸出するもの比年多きを加ふるも如何せん産地及輸出地に於ける取扱に際し精密なる統計を缺くは頗る遺憾の事に屬すれども左に

出來得る程度に於て知り得たる統計を掲ぐ

柞蠶絲は主として印度及支邦より産すれども近來朝鮮に於て製造せられ内地に使用せらるゝものあり同地平北柞蠶株式會社に於て二萬斤以上を製造すと云ふ

紡績絹絲は先年來輸入を防ぎ進んで輸出を爲すに至れり殊にペニー即ち展綿の如きは益々輸出増加の趨勢を示せり是れ屑物より紡績絹絲と爲るべき仲間工種なる半製品にして海外に輸出せられ紡績絹絲の原料となるべきものなり

左表に眞綿と記載しあるは其大部分此ペニーを含有せり以上生絲の下級代用品交織原料及副産物の需給消長は生絲に關係深きを以て内外に於ける統計を集め左に之を掲ぐ

大正三年玉絲横濱入荷高府縣別比較

年次	玉絲輸出高三ヶ年比較				
	前年	本年	東	馬	愛
大正三年	一	一四三	一四三	一四三	一四三
大正二年	六八	八二五	八二五	八二五	八二五
大正元年	一、二八四	一、二八四	一、二八四	一、二八四	一、二八四
總計	一、二六二	九七二	九七二	九七二	九七二

備考 玉絲の入荷は市場の實際數としては此表數以上ならんも調査上の便宜を缺くを以て遺憾なから此統計に據る

柞蠶絲輸入高三ヶ年比較

年次	數量		價額	
	數量	價額	數量	價額
大正三年	四九九、二八	一、五四三、八五六	—	—
同二年	二七六、九三〇	八四七、一六四	—	—
同元年	三六七、五四五	一、二二六、〇六四	—	—

柞蠶絲輸入高國別三ヶ年比較

年次	支那		關東州		其他諸國	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額
大正三年	一、一六四、八八一	一、一六四、八八一	一、一九九、九九三	三七八、七九五	六〇	一八〇
同二年	六七七、一八七	六七七、一八七	五七七、七〇〇	一六九、九七七	—	—
同元年	九二四、六五五	九二四、六五五	六二、四〇七	一九五、二四〇	八三三	六、一六九

大正三年真綿及紡績絹絲輸出高各月比較

月次	真綿		紡績絹絲		計	
	斤量	價額	斤量	價額	斤量	價額
一月	二〇、五九一	六四、八二七	四二、三六四	一九三、〇五九	六二、九五五	二五七、八八六
二月	一八、二四一	六〇、五四五	六〇、七〇四	二〇〇、二四〇	七八、九四五	二六〇、七八五
三月	二〇、〇四六	六四、三四一	三六、九九二	一六〇、三〇一	五七、〇二八	二二四、六四二
四月	二二、〇二五	七五、三三九	四七、〇九八	一九九、九六五	七〇、二二三	二七五、二九四
五月	二五、六九三	七五、一六六	五六、三五五	二二六、二二九	八二、〇四八	三〇八、四六五
六月	二二、〇五〇	六九、〇五二	五二、八一	二二二、二〇八	七三、八六一	三〇〇、二六〇
七月	一八、七五五	五六、一七八	四一、八六五	一八七、一八三	六〇、六二〇	二四三、三六一
八月	二二、七二九	八二、〇〇六	一八、一三八	八二、一三〇	二〇、八六七	九〇、三三六
九月	五、八三〇	一八、三九二	四二、二六三	一六八、七三五	四八、〇九三	一八七、二二七
十月	一、五三三	四九、二	五五、五〇五	二二五、〇四六	五五、六五八	二二五、五三八
十一月	二、三三四	七、四四四	五七、五八五	二四三、〇〇八	五九、九二九	二五〇、四五二
十二月	三七、五六〇	八四、四八四	五五、六三八	二二一、六一七	八三、一九八	三〇六、一〇一
計	一九六、〇一七	五八四、四五六	五六七、三〇八	二、三三八、七九一	七五三、三二五	二、九三三、四一七

紡績絹絲仕向先別輸出高ニケ年比較

年次	國別	大正三年			大正二年			大正元年		
		價數	格量	額	價數	格量	額	價數	格量	額
支那	支那	111	4	2,713.5	96.01	4	2,368	111	4	2,368
關東州	關東州	111	4	2,713.5	96.01	4	2,368	111	4	2,368
香港	香港	5,330	9,355	3,060	833	1,126	2,878.79	5,330	9,355	3,060
英領印度	英領印度	388,236	1,497,542	3,611,441	1,573,001	1,165,054	2,878.79	388,236	1,497,542	3,611,441
同海峽殖民地	同海峽殖民地	10,100	3,117	3,060	1,099	1,165,054	2,878.79	10,100	3,117	3,060
露領亞細亞	露領亞細亞	833	3,855	1,099	1,165,054	2,878.79	833	3,855	1,099	
比律賓諸島	比律賓諸島	110	110	110	110	110	110	110	110	110
暹羅	暹羅	87,928	110	51	110	110	110	87,928	110	51
英吉利	英吉利	48,171	39,435	44,141	20,989	15,160	35,062	48,171	39,435	44,141
佛蘭西	佛蘭西	180,588	7,138	7,138	340,345	22,999	5,000	180,588	7,138	7,138
獨逸	獨逸	7,138	33,849	83	396	520	1,990	7,138	33,849	83
白耳義	白耳義	1,083	5,383	830	3,335	520	1,990	1,083	5,383	830

北米合衆國紡績絹絲輸入高

年次	斤	量	價	額	通計	其他諸國	埃及	濠太刺利	英領亞米利加	北米合衆國	露西亞	伊太利		
													價數	格量
大正三年	2,428,908	2,428,908	5,017.31	12,111,710	567,308	178	38	100	7,238	109,930	24,161	392.5		
大正二年	2,905,458	2,905,458	5,017.31	12,111,710	567,308	178	38	100	7,238	109,930	24,161	392.5		
大正元年	3,402,771	3,402,771	5,017.31	12,111,710	567,308	178	38	100	7,238	109,930	24,161	392.5		

佛國紡績絹絲及屑物輸出入三ケ年比較

品名	輸出別		輸入		輸出	
	輸	入	輸	入	輸	入
絲	六八〇	一八七〇〇	六二八〇〇	一、四六三、三〇〇	一、八三三、三〇〇	一、一五六、〇〇〇
屑	九二、一〇〇	一一、二九四、四〇〇	一一、四二二、三〇〇	一、〇七六、〇〇〇	二、七四五、六〇〇	二、九九六、三〇〇
ベニ	二四七、二〇〇	四三六、一〇〇	三六〇、一〇〇	五五七、二〇〇	四八五、六〇〇	九〇七、三〇〇
絹紡絲	九〇、四〇〇	一九三、八〇〇	一五二、一〇〇	四七二、一〇〇	六〇九、六〇〇	七四一、四〇〇
合計	九五五四、八〇〇	一一、九四一、六〇〇	二、二七二、七〇〇	三、五六八、五〇〇	五、六七一、九〇〇	五、七六〇、七〇〇

佛國紡績絹絲及ベニ輸出三ヶ年比較

年次	輸		入		出	
	輸	入	輸	入	輸	入
大正三年	二四七、二〇〇	四三六、一〇〇	三六〇、一〇〇	五五七、二〇〇	四八五、六〇〇	九〇七、三〇〇
大正二年	二四七、二〇〇	四三六、一〇〇	三六〇、一〇〇	五五七、二〇〇	四八五、六〇〇	九〇七、三〇〇
大正三年	二四七、二〇〇	四三六、一〇〇	三六〇、一〇〇	五五七、二〇〇	四八五、六〇〇	九〇七、三〇〇

伊國加工屑物絹紡績絲輸入及輸出高最近三ヶ年比較

年次	輸		入		出	
	輸	入	輸	入	輸	入
大正三年	二四七、二〇〇	四三六、一〇〇	三六〇、一〇〇	五五七、二〇〇	四八五、六〇〇	九〇七、三〇〇
大正二年	二四七、二〇〇	四三六、一〇〇	三六〇、一〇〇	五五七、二〇〇	四八五、六〇〇	九〇七、三〇〇
大正三年	二四七、二〇〇	四三六、一〇〇	三六〇、一〇〇	五五七、二〇〇	四八五、六〇〇	九〇七、三〇〇

品名	輸出別		輸入		輸出	
	輸	入	輸	入	輸	入
加工屑物	三〇、一〇〇	二四、一〇〇	二〇、二〇〇	九、二〇〇	七〇〇	八〇〇
絹紡績絲	四二、七〇〇	七六、六〇〇	五八、一〇〇	九三三、八〇〇	一、三三六、一〇〇	一、一六二、〇〇〇

英國紡績絹絲輸出高比較

年次	輸		入		出	
	輸	入	輸	入	輸	入
大正三年	三〇、一〇〇	二四、一〇〇	二〇、二〇〇	九、二〇〇	七〇〇	八〇〇
大正二年	三〇、一〇〇	二四、一〇〇	二〇、二〇〇	九、二〇〇	七〇〇	八〇〇
大正三年	三〇、一〇〇	二四、一〇〇	二〇、二〇〇	九、二〇〇	七〇〇	八〇〇

英國紡績絹絲再輸出高比較

年次	輸		入		出	
	輸	入	輸	入	輸	入
大正三年	一〇、八二〇	一、一七〇、四四九	九三三、一六四	八六八、九四〇	三二七、七五四	三九〇、七七五
大正二年	四、〇一一	一、一七〇、四四九	九三三、一六四	八六八、九四〇	三二七、七五四	三九〇、七七五
大正三年	一〇、八二〇	一、一七〇、四四九	九三三、一六四	八六八、九四〇	三二七、七五四	三九〇、七七五

支那柞蠶絲輸出國別

年次	輸		入		出	
	輸	入	輸	入	輸	入
大正三年	一〇、八二〇	一、一七〇、四四九	九三三、一六四	八六八、九四〇	三二七、七五四	三九〇、七七五
大正二年	四、〇一一	一、一七〇、四四九	九三三、一六四	八六八、九四〇	三二七、七五四	三九〇、七七五
大正三年	一〇、八二〇	一、一七〇、四四九	九三三、一六四	八六八、九四〇	三二七、七五四	三九〇、七七五

國別	千九百十年	千九百十一年	千九百十二年	千九百十三年
露西亞	五二	一五、七二四	一一	三、〇三五
伊太利	三、七四三	一、二二二、一四四	四、二七七	一、〇八九、六九六
瑞西	二二二	三六、六八五	一〇五	三、〇〇四二
西班牙	四〇	一一〇、二二六	一五	四、〇九五
佛國	九、九五六	二、九七九、八一三	一四、四七二	四、一六、〇五一
白耳義	三三三	九、八三七		
獨逸	三、四六	一〇三、九四四	四八二	一、三、四九四
英國	一一二	二七、二二八	七五八	二〇七、〇二〇
土、波、埃等	六三四	一八九、三七四	五九七	一六三、八六二
印度			四	一、二二八
新嘉坡等	一	八八		
安南	四	一、七五六	三	一、一八〇
澳門	三、七〇五	六〇四、〇二六	二、九二四	五、三九、七六六
香港	八二二	二、九三三五	三、三二二	四、六、五一〇
國別	千九百十年	千九百十一年	千九百十二年	千九百十三年
計	二九、〇四二	八、〇三三、四三九	三三、八三三	九、一八二、六二七
日本(臺灣を含む)	一、九九八	五、四六、八一〇	三、三三二	八、三六、三九九
米國(布哇を含む)	七、四六四	二、二二二、一一四	六、二七一	一、八二五、五八〇
計	二九、〇四二	八、〇三三、四三九	三三、八三三	九、一八二、六二七

露國紡績絹絲及ベニ輸入高三ヶ年比較

品名	年次	千九百十四年	千九百十三年	千九百十二年
紡績絹絲		一、八〇〇	一、五〇〇	二、六〇〇
同上(染色をした)		七〇〇	二、一〇〇	一、六〇〇
ベニ		二五、〇〇〇	四、〇〇〇	三、六〇〇

蠶絲加工品

以上生絲及原料品に關する諸統計の外更に進んで加工品たる織物燃絲等各般に通じ内外の統計を掲げ以て參考に供せん

大正三年本邦重要織物及絹製手巾輸出價額各月比較 (其一)

月次品名	羽		計	紹	甲斐絹		繻子	
	平織	紋及綾織			純絹交織	純絹交織		
一月	二,四〇二,二九八	二,五九九,八二〇	二,六六二,一八八	二,九六六	七,一〇七	六,八八三	五,六三〇	
二月	二,七六,一七九	一,九七,九八三	二,九二四,一六二	一,一七一	八,七九四	六,〇〇二	四,一九一〇	
三月	二,七六九,三九七	一,四六,七〇九	二,九一六,一〇六	四,一五四	一,七〇二	七,一五八二	六,六四九五	
四月	三,一三六,一〇四	一,七,九八二	三,三〇八,〇八六	一九,三三七	二,二四六	七,五〇九七	九,四三,四四	
五月	二,三九三,七二四	一,一九〇,七〇	二,五二二,七九四	六,五九九	五,三二一	八,四一五七	四,九八六四	
六月	二,四五〇,一九〇	一,四六,七二一	二,五九九,九一一	五,七六四	六,〇一五	九,四九六五	三,〇一八五	
七月	二,二七〇,三三八	二,三〇,四二二	二,四九〇,七四〇	三,八八五	一,五〇一	一〇,一九八九	三,七八六五	
八月	一,一五五,〇五七	五三,六八三	一,二〇八,七四〇	三〇五	一,七五一	三,八〇四六	三,八三三三	
九月	一,九五七,一一一	七三,七三〇	二,〇三〇,八五一	一七二	五,六五〇	一,一三九	四,四三,八六	
十月	二,〇二五,三二五	一五,三二八	二,〇四〇,六四三	二五	二,〇一三	九八	四,六六三六	
十一月	二,二六四,四一〇	四〇,九三九	二,三〇五,三九九	四,一七四	一,三四〇	一,四四八	六,四三,三〇	
十二月	三,七八四,六八三	一〇九,三〇五	三,八九三,九八八	三,三三三	一,四〇四	七三八	七,五九一七	
計	二九,三三三,八一六	一,五五五,六七二	三〇,八九〇,四八八	四八,二一五	四四,八三四	三,五八二	六,四六,六二二	

大正二年計

二七,一三四,二四一

三〇,七六,二九五

三四,八八二,二七九

九五,二二七

一一〇,一四七

三九,三三六

五五九,一三九

七〇九,二四二

大正三年本邦重要織物及絹製手巾輸出價額各月比較 (其二)

月次品名	琥珀	シッホン	絹綿紬	縮緬	其他絹布及交織	紹以下計		合計	絹製手巾
						縮緬	其他絹布及交織		
一月	五四,二九三	一一,〇七九	二四,七四一	三〇	六八,五〇二	七,三七〇	二七三,七九二	二,九三五,九一〇	一五,一三三
二月	五六,四八九	二四,七四一	二二,四二九	三〇	四〇,五三三	一一,八八四	二四四,五七二	三,一六八,七三四	一九,五五一
三月	八九六,六六五	二二,四二九	九〇二	五〇,一五三	一九,九三四	三三八,〇三〇	三,二四四,一三六	二,三四,七五一	二,三四,七五一
四月	六二,一六四	三〇,四三二	八,六四二	三二,一五〇	四五,六二〇	三七〇,〇三三	三,六七八,一一八	二,六三,八四六	二,六三,八四六
五月	三四,九二五	二二,八七七	二,一三七	三一,八四四	一四,八一	二七,一五五	二,七八四,三一九	三三,四五五	三三,四五五
六月	三五,三五八	一三,一六九	一一,八七八	五四,六三七	三〇,九六九	二八三,九八五	二,八八〇,八九六	二,九一,六五八	二,九一,六五八
七月	五六,〇一〇	一八,六二〇	八,七七二	二五,七三九	二二,一三六	二七,五五七	二,七六六,二五七	二,六四,九三四	二,六四,九三四
八月	六九,四二二	—	二,三五二	二二,三八八	一三,四二七	二二,五九四	一,三三三,三三四	一,四六,三三二	一,四六,三三二
九月	八五,〇二	三,五四六	八,八八二	四,六三六	六五,四五八	二二,八九二	二,二五九,四四三	二,二五九,四四三	二,二五九,四四三
十月	一七,三三〇	四,一五七	一,一九二	二七,四九二	三五,九九五	一九,七七二	二,二二二,四一五	二,二二二,四一五	二,二二二,四一五
十一月	二八,二三八	七,一六	二,四二三	二九,九九七	二四,九四五	二二,九五二	二,五三四,八七一	二,五三四,八七一	二,五三四,八七一
十二月	六二,七一五	七,八六九	八,七五四	三八,五〇四	一〇,六一九	三二,二四三	四,二〇六,四二〇	六,九六,三五	六,九六,三五

仕向先別年次	自明治四十三年至大正三年 本邦羽二重輸出價額仕向先別各年比較				
	大正三年	大正二年	大正元年	明治四十四年	明治四十三年
計	五二,一六三	一六〇,六四五	七六,九四四	四六,二五七	三〇,二一六
大正二年計	一,二七八,七八二	五七〇,三八三	—	七八三,七八四	四,四七五,〇八九
香港	四八,四八四	—	—	—	—
印度	三二,七四二,九五五	六八,一二五,二九	—	—	—
海峽殖民地	一四九,四七二	五四八,七三〇	—	—	—
蘭領印度	二六四,二一九	—	—	—	—
暹羅	二九三,〇一	四九,八九三	—	—	—
英吉利	八,六四六,六三六	七,五〇五,二九三	—	—	—
佛蘭西	五,八一三,〇〇〇	九,七二二,二八九	—	—	—
獨逸	一,一三四,一三一	一,三二七,九六四	—	—	—
白耳義	—	—	—	—	—
伊太利	三六〇,九九五	—	—	—	—
西班牙	五六,五九八	—	—	—	—

仕向先別年次	自明治四十三年至大正三年 本邦絹製手巾輸出價額仕向先別各年比較				
	大正三年	大正二年	大正元年	明治四十四年	明治四十三年
計	三〇,八九〇,四八八	三四,八八二,二七九	二六,八八二,二一九	三〇,三五五,二〇九	二八,九八五,三三七
土耳其	—	—	—	—	—
米國	六,七九五,八三八	五,〇〇七,四〇八	—	—	—
加奈陀	三五七,四五八	一五八,二六四	—	—	—
濠太刺利	三,六五二,九七一	一,九五八,八九七	—	—	—
埃及	五,二五二,三三	五五,一三九	—	—	—
比律賓島	五七,八五〇	七,八四八二	—	—	—
墨西哥	一,七九四	二五,三〇五	—	—	—
其他	一九五,六三三	七,一六〇,三四	—	—	—
支那	—	—	—	—	—
關東州	—	—	—	—	—
香港	—	—	—	—	—
印度	六四,三七九	一三三,四八六	—	—	—

海峽殖民地			110,700	26,926	16,958
蘭領印度			152,266	20,969	14,555
佛領印度			4,930	1,300	4,940
亞細亞露西亞			515	567	517
比律賓島	52,200	76,727	96,929	95,111	73,167
英吉利	504,170	1,011,399	874,224	851,734	1,075,090
佛蘭西	546,977	1,130,167	1,222,733	1,395,387	1,430,104
獨逸	94,912	223,335	230,832	199,335	205,239
伊太利	136,825	210,533	224,208	182,337	219,692
西班牙			4,414	2,789	3,658
土耳其	29,114	30,533	30,113	29,171	30,849
北米合衆國	663,871	739,998	696,342	745,007	762,885
加奈陀	120,498	188,895	124,247	122,741	197,738
墨西哥	3,880	210,823	198,144	152,463	169,146
濠太刺利	147,377	159,087	167,335	220,874	195,149

北米合衆國課稅絹物類輸入國別三ヶ年比較

年次	大正三年	大正二年	大正元年
布哇		126,666	88,166
埃及	29,875	26,195	55,262
アルゼンチン	164,440	1,054,628	
喜望峯殖民地及ナタル	62,565	88,855	
其他	241,146	442,935	1,108,913
計	2,369,949	4,711,966	4,363,017
佛蘭西	143,277	173,257	135,945
獨逸	400,697	471,611	498,593
瑞西	416,050	396,335	286,715
英吉利	420,738	375,589	273,254
奧太利	200,700	180,472	162,751
白耳義	815,652	627,719	409,811
伊太利	1,448,404	873,342	669,570

種別	備考 無税品篩布を含む 北米合衆國課税絹物類輸入品別三ヶ年比較		
	大正三年	大正二年	大正元年
其他歐洲諸國	一七、五四七	一一、一〇四	五、三四八
日本	四、四八八、七二〇	三、五一五、六七五	二、八八四、七〇九
支那	二四三、〇五八	一七二、七七九	一六〇、七三〇
其他諸國	一〇七、一五五	一五三、九二五	一、四八、九四二
合計	三四、〇二七、三六八	三五、二〇八、三二五	二八、五四五、二八八
反織物	一〇、六五二、六八三	九、八四三、六三七	六、八一四、四五三
リボン(巾十二吋以内)	二、二一七、七一六	一、九二一、三九八	五、一五一、〇七
レース及繡箔物	三、五九七、二二三	四、〇八九、一三七	三、七三三、一三九
紡績絹絲及其加工品	五、二七九、三三七	五、八五六、六三一	六、〇八二、七六一
天鰯絨及ブラッシ	二、四六八、四一八	三、七六六、六〇九	二、七六六、二四九
其他毛立織物	三、〇一〇、七四三	四、三一六、三三五	四、一七三、七九六
著物類	三、一一、二〇〇	五、八四、九二二	五、一五一、四〇
帶類(十二吋以内)			

英國絹織物輸入高最近三ヶ年比較

年次別	英國絹織物輸入高最近三ヶ年比較		
	大正三年	大正二年	同元年
人造絹絲製品	四、〇六七、二二八	三、五三三、一五五	二、八四八、二八八
縫糸類			
其他特別規定ナキモノ	二、〇七四、二七二	一、一三二、七八七	八九三、六六八
合計	三三、七八九、〇二〇	三五、〇三三、四五一	二八、二九二、六六一
篩布(無税)	二、三八、三四八	二、七四、八七四	二、五二、六八七
總計	三四、〇二七、三六八	三五、三〇八、三三五	二八、五四五、二八八
種類	純絹織物		
	並織物	一、七八五、二五九	二、九一〇、九五〇
年次別	交織物		
	並織物	二、九一〇、九五〇	一、〇八三、四八一
大正三年	其他		
	並織物	二、九一〇、九五〇	七、五四六
大正二年	其他		
	並織物	二、八三二、四二六	四、八七七
同元年	其他		
	並織物	二、四三三、七七五	一、〇六三、三七五
同元年	其他		
	並織物	七、七七九、四五八	一、五二二、二六八
合計	六、〇四七、六三四	三、一八〇、九五〇	三、一八〇、九五〇

年次	種別	英國絹織物再輸出高最近三ヶ年比較						
		純絹織物	交織物	絹織物	其他	計	其他	
大正三年	並織物	三八七、五八一	六、七五〇	一九、一四五	六〇三、四五四	一一〇、五六一	三九五、九三四	一、五〇〇、五六五
同二年	並織物	四三一、六七六	二二、二八五	一三、五七六	七四〇、三六四	一一、三〇〇	一〇、八二六	一、七〇五、〇一五
同元年	並織物	四七三、二一八	四二、一三五	一三、六〇一	八二一、九六九	九八三四	一三、二一八	一、八二一、〇二八
大正三年	純絹織物	六〇三、七八三	一七〇、四三〇	四一三、五八五	四五二、五九〇	一三、五五四	一九〇、三六九	二、〇九九、四四七
同二年	純絹織物	四五九、一一四	一八三、八五一	二四〇、八八七	四〇九、五一五	九九五五	一四一、五五二	一、七三〇、二八七
同元年	純絹織物	五六七、八六〇	一三三、四一四	三三三、三二六	三五五、九三八	一一、九五九	一四一、三五八	一、八八八、一三七
大正三年	交織物	八、一一〇	五、九四六	一、四一〇	一、二一五	四、四四四	四、五九〇	四、五三〇
同二年	交織物	七、三〇四	八、一〇〇	五、九四六	一、四一〇	一、二一五	四、四四四	四、五三〇
同元年	交織物	九、八三三	二、六七〇	八、八一〇	二、三八五	一、三三三	四、五九〇	八、四四〇
大正三年	絹織物	同上色物	同上黒	絹及絹紡交織物	平織紋織及緩織	純絹及交織物	純絹及縮緬	絹網布
同二年	絹織物	同上色物	同上黒	絹及絹紡交織物	平織紋織及緩織	純絹及交織物	純絹及縮緬	絹網布
同元年	絹織物	同上色物	同上黒	絹及絹紡交織物	平織紋織及緩織	純絹及交織物	純絹及縮緬	絹網布

佛國絹織物輸入高最近三ヶ年比較 (其二)

年次	種別	純絹天鵞絨及アラツシ	交織天鵞絨及アラツシ	純絹リボン	交織リボン	各種人造絹織物	其他(絹物及シヤツ類等ヲ含ム)	總計
大正三年	純絹天鵞絨及アラツシ	五三〇、〇〇〇	二、三三一	二、八六一	一、一八〇	六五、一〇〇	四、一五三	三、四一八
同二年	純絹天鵞絨及アラツシ	一、二五二	六、五四六	四、五七四	三、八六〇	一、一五一	六、四一五	四、九三六
同元年	純絹天鵞絨及アラツシ	八八五、〇〇〇	八、九九九	二、七五九	二、七〇〇	一、六二七	六、二七六	五、一〇六

佛國絹織物輸出高最近三ヶ年比較 (其一)

年次	種別	純絹及純絹紡平織紋織及緩織	絹及絹紡交織平織紋織及緩織	紗及縮緬	絹網布及レース	純絹天鵞絨及アラツシ	交織天鵞絨及アラツシ
大正三年	純絹及純絹紡平織紋織及緩織	五〇四、〇〇〇	一、五四六	五三、七二八	四四三、〇〇〇	二二、九九一	九三三、〇〇〇
同二年	純絹及純絹紡平織紋織及緩織	一、二九四	二〇八、九二二	五九、五五一	四四四、〇〇〇	二五、七八一	一、七四六
同元年	純絹及純絹紡平織紋織及緩織	九八〇、〇〇〇	一、四六三	四九、九二八	三五九、〇〇〇	二四、二九八	一、二二二

佛國絹織物輸出高最近三ヶ年比較 (其二)

年次	品種	純絹リボン		絹交織リボン		人造絹絲		計	小包郵便ニテ輸出セラレタルモノノ價額	總計
		天鵝絨	其他	天鵝絨	其他	織物	其他			
大正三年		一六、六五六、〇〇〇	二、九七八、〇〇〇	九、九三三、〇〇〇	一四、七五六、〇〇〇	四、五一〇、〇〇〇	一、四七一、〇〇〇	三三、三三三、〇〇〇	三、三三三、〇〇〇	三三、三三三、〇〇〇
大正二年		九、九九〇、〇〇〇	二、六七〇、〇〇〇	五、二五一、〇〇〇	二、一八二、〇〇〇	八、七四〇、〇〇〇	二、〇七四、〇〇〇	三、八五五、七四〇	四、三三三、〇〇〇	四、二九一、〇〇〇
大正元年		七、三〇〇、〇〇〇	一、五三二、〇〇〇	二、一九一、〇〇〇	一、八〇〇、〇〇〇	一、四七〇、〇〇〇	一、八〇七、〇〇〇	二、九二二、三四九	三、六九五、〇〇〇	三、三三三、〇〇〇
佛國重要絹織物輸入國別最近三ヶ年比較										
年次	輸入國別	佛國重要絹織物輸入國別最近三ヶ年比較								
		英吉利	獨逸	瑞西	伊太利	奧太利	其他諸國	露西亞	英吉利	獨逸
大正三年		六、六六一、〇〇〇	六、七七六、〇〇〇	九、三三四、〇〇〇	二、二三〇、〇〇〇	二、三〇〇、〇〇〇	二、三〇〇、〇〇〇	三、八四〇、〇〇〇	四、三三六、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇
同二年		九、七四四、〇〇〇	一、二八八、〇〇〇	一、四六四、〇〇〇	四、三三〇、〇〇〇	四、三三〇、〇〇〇	四、三三〇、〇〇〇	四、三三〇、〇〇〇	四、三三〇、〇〇〇	一、二七八、〇〇〇
同元年		一、二七四、〇〇〇	一、三九一、〇〇〇	一、三九六、〇〇〇	三、八四〇、〇〇〇	三、八四〇、〇〇〇	三、八四〇、〇〇〇	三、八四〇、〇〇〇	三、八四〇、〇〇〇	二、七五五、〇〇〇
佛國重要絹織物仕向先別輸出最近三ヶ年比較 (其一)										
年次	仕向先別	佛國重要絹織物仕向先別輸出最近三ヶ年比較 (其一)								
		露西亞	英吉利	獨逸	白耳義	瑞西	伊太利	西班牙	奧太利	土耳其
大正三年		四、〇〇〇、〇〇〇	一、七一一、一五〇	七、一六五、〇〇〇	一、〇四九、〇〇〇	二、二九〇、〇〇〇	三、六九七、〇〇〇	二、三三三、〇〇〇	二、三三三、〇〇〇	二、三三三、〇〇〇
同二年		一、三六〇、〇〇〇	二、二二四、一〇〇	九、八二〇、〇〇〇	三、三三〇、五八〇	一、八四三、九〇〇	二、七二二、〇〇〇	一、八五九、〇〇〇	一、八五九、〇〇〇	一、八五九、〇〇〇
同元年		三、〇六〇、〇〇〇	一、四二四、〇〇〇	一、〇〇七、九〇〇	一、七七八、〇〇〇	一、四〇二、七〇〇	二、七五五、〇〇〇	二、七五五、〇〇〇	二、七五五、〇〇〇	二、七五五、〇〇〇

年次	仕向先別	佛國重要絹織物仕向先別輸出最近三ヶ年比較 (其二)		佛國サンテチエンヌ絹織物各種別生産最近四ヶ年比較				
		奧太利	土耳其	北米合衆國	伯刺西兒	亞爾然丁	アルゼリフ	其他諸國
大正三年		六、一〇〇、〇〇〇	三、七二六、〇〇〇	六、六一五、〇〇〇	二、一八〇、〇〇〇	二、五五六、〇〇〇	九、六九五、〇〇〇	二、九八〇、七〇〇
同二年		六、五三〇、〇〇〇	五、七五九、〇〇〇	四、八七六、九〇〇	五、二八〇、〇〇〇	三、九六八、〇〇〇	八、〇八〇、〇〇〇	四、四二九、〇〇〇
同元年		六、六四〇、〇〇〇	七、四八七、〇〇〇	三、九八八、七〇〇	八、六〇〇、〇〇〇	四、一五六、〇〇〇	一、一九五、〇〇〇	四、八〇三、〇〇〇
佛國サンテチエンヌ絹織物各種別生産最近四ヶ年比較								
種別	千九百十四年	千九百十三年	千九百十二年	千九百十一年	内地消費高			
					輸出高	計	輸出高	計
絹黒リボン	四、二四五、〇〇〇	二、一三八、五〇〇	六、三三三、五〇〇	七、七七二、〇〇〇	三、九七二、〇〇〇	三、九七二、〇〇〇	三、九七二、〇〇〇	六、〇一四、〇〇〇
交織黒リボン	三、四七三、〇〇〇	一、八四九、〇〇〇	五、三三三、〇〇〇	三、九三三、〇〇〇	一、九六一、〇〇〇	一、九六一、〇〇〇	一、九六一、〇〇〇	二、〇八一、五〇〇
絹平織色染リボン	一、一〇四、二〇〇	七、七七五、〇〇〇	一、九一七、七〇〇	二、三〇〇、〇〇〇	二、六八八、六九三	二、六八八、六九三	二、六八八、六九三	二、五、一九八、五〇〇
交平織色染リボン	七、二六九、三〇〇	二、二五三、〇〇〇	九、五三三、三〇〇	八、四二四、〇五八	五、八二七、五九五	五、八二七、五九五	五、八二七、五九五	七、〇八九、二八八
絹紋織リボン	四、七八五、〇〇〇	四、五四六、〇〇〇	九、三三三、〇〇〇	一、二二四、一〇〇	六、六六二、三三三	六、六六二、三三三	六、六六二、三三三	六、四四〇、五〇〇
交紋織リボン	二、八一〇、〇〇〇	四、七五八、二〇一	七、五九九、二〇一	六、六五六、〇〇〇	三、七二七、五八〇	三、七二七、五八〇	三、七二七、五八〇	四、〇七七、〇〇〇
純絹襟飾地	二、〇〇〇、〇〇〇	一九〇〇、〇〇〇	三、九〇〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	九、二〇〇、〇〇〇	九、二〇〇、〇〇〇	九、二〇〇、〇〇〇	二、五〇〇、〇〇〇

伊國織物輸出高最近三ヶ年比較 (其一)

年次	純絹天鷲絨		交織天鷲絨		純絹織物		交織物	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額	數量	價額
同 二 年	四九五五九	六二七一・五七二	六六・一八四	四、三三一・八七八	八六、七五四	一一、二七七・七四八	五一〇、七〇三	四四、五〇三・三三三
同 元 年	四四、七六五	五、六六九・五二五	九〇、〇三〇	五、六一四・一七〇	九六、一二九	一三、三三三・六七七	五、六六、三四四	四八、三五五・〇一六
大 正 三 年	二、五三八	四六九、九八〇	一四、三六四	六、七五、七二三	九四二、一四七	六六、七七九・二〇一	五七八、三三四	三三、一八〇、三二九
同 二 年	一、八四七	三四一、八七〇	六、八八五	三、二四、一五六	九〇八、五二九	六二、九九七、三三三	五五八、九一二	二二、四〇六、四五七
同 元 年	八一八	一、五三、五六二	一、四六四	六、九二、四三三	九六五、二五一	五八、〇三三、九九四	四三〇、三三三	一七、一八一、四八八

伊國織物輸出高最近三ヶ年比較 (其二)

年次	レース及網布		リボン及紐類		雜織物類		計	
	數量	價額	數量	價額	數量	價額	數量	價額
大 正 三 年	三、四二五	四二七、六二三	一一、五六七	七、六〇九、三七四	六八、六九七	八、〇七一、二八一	一、七三五、一八二	二〇七、二二三、五一
同 二 年	二、六六一	三二九、九四七	一四〇、一三五	八、六〇九、四〇六	一〇六、四四八	一三、二二五、九〇九	一、七二五、四一七	一一、一八六、〇六八
同 元 年	二、一七六	二六〇、四八八	一〇四、一三三	四、九〇六、一〇二	一一〇、二九四	一三、六二二、三〇二	一、六一四、五三八	九四、一五三、七三八

英國撚絲輸出高最近三ヶ年比較

年次	量	價
大 正 三 年	五八、一二五 斤	四七、六五五
同 二 年	七四、三〇七	六一、七四〇
同 元 年	八三、八一二	六九、〇〇六

英國撚絲再輸出高最近三ヶ年比較

年次	量	價
大 正 三 年	三二、六九五 斤	二一、六九九
同 二 年	三九、〇〇一	三五、九三三
同 元 年	四九、七〇七	四四、五三六

(備考) 茲に示したる數量は染色したるもの並に染色せざるものをも含む

露國絹織物類輸出高最近三ヶ年比較

品名	年次	數量	價額
純絹及半絹織物	千九百十四年	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇
	千九百十三年	三九、〇〇〇	三九、〇〇〇
	千九百十二年	七九、〇〇〇	七九、〇〇〇